

令和7年度

教 育 課 程

大分県立別府支援学校鶴見校

目 次

I	学校運営			
	1 学校教育目標	2 めざす幼児児童生徒像	1	
	3 本年度の重点目標と重点的取組	4 学部目標		
II	教育課程の概要			
	1 教育課程編成の基本方針	2 教育課程編成の原則	2	
	3 教育課程の構造図		3	
	4 各課程の詳細		4	
	5 校時表		5	
III	教育計画			
	1 道徳教育の全体計画		6	
	2 キャリア教育の全体計画		7	
	3 人権教育年間指導計画		8	
	4 食に関する指導の全体計画		9～11	
IV	幼稚部			
	1 領域別目標	2 指導の形態	3 指導の形態別年間教育時間	1 2
	4 年間指導計画（4歳児）		1 3～1 4	
	5 年間指導計画（5歳児）		1 5～1 6	
	6 自立活動指導計画		1 7～1 8	
	7 幼稚部全体計画		1 9	
	V	小学部		
1 指導の形態別授業時数		2 0～2 1		
2 道徳科指導計画		2 2～2 7		
3 外国語活動の指導計画		2 8～3 1		
4 特別活動指導計画				
（1）学級活動		3 2～3 3		
（2）クラブ活動		（3）児童会活動指導計画	3 4	
（4）学校行事の指導計画		3 5		
5 総合的な学習の時間の指導計画		3 6		
6 自立活動指導計画		3 7～3 8		
7 交流及び共同学習指導計画		3 9		
VI	中学部			
	1 指導の形態別授業時数		4 0～4 1	
	2 道徳科指導計画		4 2～4 8	
	3 特別活動指導計画			
	（1）学級活動年間指導計画		4 9	
	（2）生徒会活動指導計画		5 0	
	（3）学校行事の指導計画		5 1	
	4 総合的な学習の時間の指導計画		5 2～5 5	
	5 自立活動指導計画		5 6～5 7	
	6 交流及び共同学習指導計画		5 8	
	7 職場体験・産業現場等における実習指導計画		5 9	
VII	高等部			
	1 各教科・科目及び自立活動等の単位数		6 0～6 2	
	2 指導の形態別授業時数		6 3～6 5	
	3 道徳科指導計画		6 6～7 0	
	4 特別活動の指導計画			
	（1）ホームルーム活動指導計画		7 1～7 2	
	（2）生徒会活動		7 3	
	（3）学校行事の指導計画		7 4	
	5 総合的な探究の時間の指導計画		7 5～7 7	
	6 自立活動指導計画		7 8～7 9	
7 交流及び共同学習指導計画		8 0		
8 就業体験・産業現場等における実習指導計画		8 1		

I 学校運営

1 学校教育目標

幼児児童生徒の教育的ニーズに応じた創意工夫ある教育実践をとおして、一人一人が豊かな人間性をもち、自立と社会参加を目指し、生涯を通じて充実した生活を送るために必要な「生きる力」を育む。

2 めざす幼児児童生徒像

- 主体的に学び、自己実現しようとする幼児児童生徒
- 自他を認め、協力して活動できる幼児児童生徒
- 考えや気持ちを豊かに表現できる幼児児童生徒

3 本年度の重点目標と重点的取組

- (1) 人や物へのかかわりを大切にした肢体不自由教育の充実
 - ① 周囲の人や物への関心を高めたり、他者への思いを伝えたりするなど自立活動の授業改善・充実
 - ② 教科及び自立活動の実践と検証による教育課程の見直し
- (2) 関連機関と連携した安全・安心な学校づくり
 - ① 医療・福祉関係者・保護者とのネットワークの強化
 - ② 児童生徒本人・保護者の思いを取り入れた授業の構築
 - ③ H P・通信等による情報発信・保護者との情報共有
- (3) 幼児児童生徒と向き合う時間の確保のための3校連携した働き方改革の推進
 - ① 職場全体のタイムマネジメント
 - ② 会議時間を削減したうえでチームで児童生徒のことを考える時間の創出

4 学部目標

【幼稚部】

生活のリズムを整え、様々な活動を経験し、興味関心を広げるとともに、人とのかかわりを楽しむことができる幼児を育成する。

【小学部】

生活のリズムを整え、学校生活や学習・行事をとおして興味関心を広げ、自分の考えや気持ちを表現できる児童を育成する。

【中学部】

生活に見通しをもち、様々な場面で自己選択・自己決定することを学び、他者とコミュニケーションを図りながら自己表現することができる生徒を育成する。

【高等部】

基本的な生活習慣を確立し、様々な学習をとおして自己選択・自己決定する経験を重ねるとともに、社会性を身に付け、自己表現のできる生徒を育成する。

II 教育課程の概要

1 教育課程編成の基本方針

- (1) 教育基本法、学校教育法、同法施行規則及び教育要領・学習指導要領に基づき、肢体不自由を有する幼児児童生徒の実態に即して編成する。
- (2) 幼稚部・小学部・中学部・高等部、それぞれの学部の幼児児童生徒の実態に応じた教育を行うとともに、卒業後を見とおした一貫した指導計画となるよう編成する。
- (3) 医療機関をはじめ、関係諸機関との連携を密にし、教育効果を高められるよう弾力ある編成をする。

2 教育課程編成の原則

本校の幼児児童生徒は全員、隣接する別府発達医療センターに入院し通学している。そのため通常の連携はもとより、学校行事やケース会議等での子ども理解や相互協力をとおして、学校と病院との連携を深めながら教育活動に取り組む。本校では肢体不自由教育の専門性を高め、重度・重複、多様化した幼児児童生徒のニーズに応えるべく複数の教育課程を編成する。

(1) 小中高共通

- ① I 課程は単一障がい（肢体不自由）の児童生徒、または知的障がいを伴わない重複障がいの児童生徒に対する編成、II・III・IV 課程は知的障がいを伴う重複障がいの児童生徒に対する編成である。
- ② 知的障がいを併せ有する児童生徒については、小・中学部は各教科又は、各教科の目標及び内容に関する事項の一部又は全部を当該各教科に相当する知的障がい者である児童又は生徒に対する教育を行う特別支援学校の各教科又は各教科の目標及び内容の一部又は全部によって替える。又、高等部は知的障がい者である生徒に対する教育を行う特別支援学校の各教科又は各教科の目標及び内容の一部によって替える。
- ③ 複数の障がいを併せ有し、障がいの状況により特に必要がある場合には、各教科、特別の教科道徳若しくは特別活動の目標及び内容に関する事項の一部又は各教科、若しくは総合的な学習・探究の時間に替えて、自立活動を主として行う。

(2) 幼稚部

- ① 幼稚部の各領域のねらい及び内容及び内容の取扱いについては、幼稚園教育要領に示すものに準じ、幼児の障がいの状態や特性及び発達程度等に十分配慮しながら、遊びをとおしての指導を中心に編成する。また、自立活動の学習内容と合理的配慮の提供を踏まえた指導を行う。
- ② 「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」は幼稚部で育まれた資質・能力を踏まえて、「幼児期の終わりまでに育って欲しい姿」を小学部・小学校と共有し、円滑な接続を図るよう努める。

(3) 小学部

- ① I 課程の各教科の目標・内容は、小学校学習指導要領に示すものに準じ、特に基礎的・基本的な事項を重視する。また、自立活動の学習内容と合理的配慮の提供を踏まえた指導を行う。
- ② III 課程の生活、およびIV課程の音楽以外の各教科の内容は、各教科等を合わせた指導の中で扱う。
- ③ 特別の教科道徳の内容は、I・II課程は特別の教科道徳の時間、III・IV課程は各教科を合わせた指導で行うとともに、教育活動全体を通して行う。

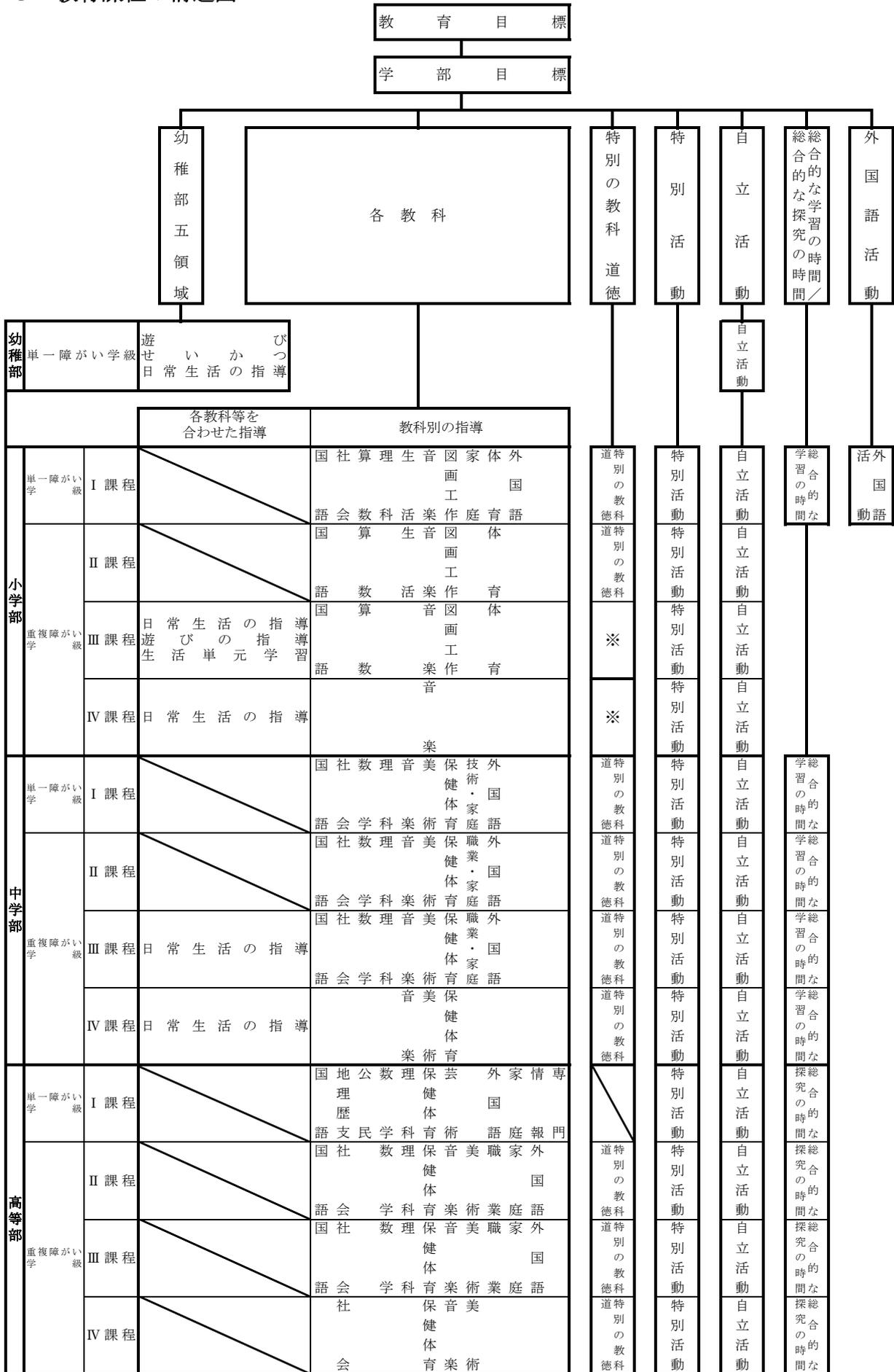
(4) 中学部

- ① I 課程の各教科の目標・内容は、中学校学習指導要領に示すものに準じ、特に基礎的・基本的な事項を重視する。また、自立活動の学習内容と合理的配慮の提供を踏まえた指導を行う。
- ② III課程の音楽、美術、保健体育以外の各教科の内容の一部、およびIV課程の音楽、美術、保健体育以外の各教科の内容は、各教科等を合わせた指導の中で扱う。
- ③ 特別の教科道徳の内容は、特別の教科道徳の時間で行うとともに、教育活動全体を通して行う。

(5) 高等部

- ① I 課程の各教科の目標・内容は、高等学校学習指導要領に示すものに準じ、特に基礎的・基本的な事項を重視する。また、自立活動の学習内容と合理的配慮の提供を踏まえた指導を行う。
- ② II・III・IV課程の特別の教科道徳の内容は、特別の教科道徳の時間で行うとともに、教育活動全体を通して行う。

3 教育課程の構造図



※小学部Ⅲ・Ⅳ課程の特別な教科道徳の内容は、各教科等を合わせた指導の中で行うとともに、教育活動全体を通じて行う。

4 各課程の詳細

	対象	準拠・編成の原則	指導の形態	到達目標																														
I 課程	<p>肢体不自由、肢体不自由に視覚障がい、聴覚障がい、病弱を併せ有する者のうち、応用、総合の能力があり、論理的、抽象的、系統的な学習を行うことが適当と判断される児童生徒。</p>	<p>○小学校、中学校、高等学校（普通科）に準ずる教育を行う。</p>	<table border="1"> <tr> <td>小</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td colspan="3">各教科</td> </tr> <tr> <td colspan="3">特別の教科 道徳</td> </tr> <tr> <td colspan="3">特別活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">自立活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">外国語活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">総合的な学習・探究の時間</td> </tr> </table>	小	中	高	各教科			特別の教科 道徳			特別活動			自立活動			外国語活動			総合的な学習・探究の時間			<p>障がいによる学習上又は生活上の困難の改善・克服及び、心身の調和的発達。 「基礎的・基本的な知識及び技能」の習得と課題解決のための「思考力・判断力・表現力」の育成。</p>									
小	中	高																																
各教科																																		
特別の教科 道徳																																		
特別活動																																		
自立活動																																		
外国語活動																																		
総合的な学習・探究の時間																																		
II 課程	<p>主たる障がい肢体不自由の者のうち、軽度の知的障がいを有する者で、抽象化、系統化、応用、総合等に困難があるが、学習の習熟度、経験不足等を勘案すれば各教科の内容を扱うことが適当と判断される児童生徒。</p>	<p>知的障がい特別支援学校の教育に準じ、「各教科」を中心に行う。各教科の目標・内容は、知的障がい特別支援学校に準ずる。</p>	<table border="1"> <tr> <td>小</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td colspan="3">教科別の指導</td> </tr> <tr> <td colspan="3">特別の教科 道徳</td> </tr> <tr> <td colspan="3">特別活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">自立活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">総合的な学習・探究の時間</td> </tr> </table>	小	中	高	教科別の指導			特別の教科 道徳			特別活動			自立活動			総合的な学習・探究の時間			<p>現存機能の維持活用を図りながら心身の自立と社会生活への参加。実態に応じて「基礎的・基本的な知識及び技能」の習得と課題解決のための「思考力・判断力・表現力」の育成。</p>												
小	中	高																																
教科別の指導																																		
特別の教科 道徳																																		
特別活動																																		
自立活動																																		
総合的な学習・探究の時間																																		
III 課程	<p>主たる障がい肢体不自由の者のうち、中度の知的障がいを有する者で、抽象化、系統化、応用、総合等に困難があり、各教科の内容は生活に関する基礎的なものを主に扱うことが適当と判断される児童生徒。</p>	<p>知的障がい特別支援学校の教育に準じ、該当学部の目標及び内容に関する一部又は全部を下学年、下学部の各教科を中心に行うことが適当と判断される児童生徒。特に必要があるときは、「各教科等を合わせた指導」を行う。</p>	<table border="1"> <tr> <td>小</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td colspan="3">各教科等を合わせた指導</td> </tr> <tr> <td colspan="3">日常生活の指導</td> </tr> <tr> <td colspan="3">遊びの指導</td> </tr> <tr> <td colspan="3">生活単元学習</td> </tr> <tr> <td colspan="3">教科別の指導</td> </tr> <tr> <td colspan="3">特別の教科 道徳</td> </tr> <tr> <td colspan="3">特別活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">自立活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">総合的な学習・探究の時間</td> </tr> </table>	小	中	高	各教科等を合わせた指導			日常生活の指導			遊びの指導			生活単元学習			教科別の指導			特別の教科 道徳			特別活動			自立活動			総合的な学習・探究の時間			<p>身辺自立・集団生活への参加、さらに社会生活への参加。個別の発達課題・目標の達成。</p>
小	中	高																																
各教科等を合わせた指導																																		
日常生活の指導																																		
遊びの指導																																		
生活単元学習																																		
教科別の指導																																		
特別の教科 道徳																																		
特別活動																																		
自立活動																																		
総合的な学習・探究の時間																																		
IV 課程	<p>主たる障がい肢体不自由の者のうち、重度の知的障がいを有し、身体・感覚の諸機能にさまざまに働きかけることが適当であると判断される児童生徒。</p>	<p>知的障がい特別支援学校の教育に準じ、主として「自立活動」に重点をおくとともに、一部「教科別の指導」、「各教科等を合わせた指導」を行う。</p>	<table border="1"> <tr> <td>小</td> <td>中</td> <td>高</td> </tr> <tr> <td colspan="3">各教科等を合わせた指導</td> </tr> <tr> <td colspan="3">日常生活の指導</td> </tr> <tr> <td colspan="3">教科別の指導</td> </tr> <tr> <td colspan="3">特別の教科 道徳</td> </tr> <tr> <td colspan="3">特別活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">自立活動</td> </tr> <tr> <td colspan="3">総合的な学習・探究の時間</td> </tr> </table>	小	中	高	各教科等を合わせた指導			日常生活の指導			教科別の指導			特別の教科 道徳			特別活動			自立活動			総合的な学習・探究の時間			<p>生命・健康の維持から、外界とのかかわりへ、さらに集団生活や社会生活への参加。個別の発達課題・目標の達成。</p>						
小	中	高																																
各教科等を合わせた指導																																		
日常生活の指導																																		
教科別の指導																																		
特別の教科 道徳																																		
特別活動																																		
自立活動																																		
総合的な学習・探究の時間																																		
訪問教育	<p>障がいの状態が重度なため、登校して学習することが困難な児童生徒を対象に教師が病棟を訪問して指導を行う。</p>	<p>教育課程（I～IV課程）を参考にして、実態に即した指導計画を作成して指導にあたり、能力の伸長に努める。隣接する別府発達医療センターと連携のもと、健康状態に合わせて、可能な限りスクーリングを行う。</p>																																
ベッドサイド授業	<p>手術や医師の指示により一定療養期間、登校が困難な児童生徒に対し、教師が病棟に向いて、ベッドサイドで授業を行う。</p>	<p>対象児童生徒の実態に合った指導計画を作成して指導にあたる。登校が困難な期間の学習の遅れを補充する。</p>																																

5 校時表

幼稚部		小学部		中学部		高等部	
指導の形態	時刻	校時	時刻	校時	時刻	校時	時刻
日生	8:50～9:05	1	8:50～9:35	1	8:35～9:25	1	8:35～9:25
あそび	9:05～11:35	2	9:40～10:25	2	9:30～10:20	2	9:30～10:20
		3	10:30～11:15	3	10:25～11:15	3	10:25～11:15
日生	11:35～12:05	4	11:20～12:05	4	11:20～12:10	4	11:20～12:10
昼食 昼休み	12:10～13:00	昼食 昼休み	12:10～13:00	昼食 昼休み	12:15～13:00	昼食 昼休み	12:15～13:00
日生	13:00～13:10	5	13:00～13:45	5	13:00～13:50	5	13:00～13:50
あそび	13:10～13:30	6	13:50～14:35	6	13:55～14:45	6	13:55～14:45
日生	13:30～13:45						
備考 週1時間自立活動を設定する		帰りの会 下校	14:35～14:50	帰りの会 下校	14:45～14:50	帰りの会 下校	14:45～14:50
		備考		備考		備考	
		○ 5校時の日		○ 5校時の日（水曜日）			
		帰りの会 下校	13:45～14:00	帰りの会 下校	13:50～13:55		
		小1 5日/週 小2 4日/週 小3 2日/週 小4・5・6 1日/週					

III 教育計画

1 道徳教育の全体計画

関係法令及び時代や 社会の要請や課題	学校教育目標	児童生徒の実態や発達の段階
<ul style="list-style-type: none"> ・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法 ・教育諸法規 ・学習指導要領等 	<p>幼児児童生徒の教育的ニーズに応じた創意工夫ある教育実践をとおして、一人一人が豊かな人間性をもち、自立と社会参加を目指し、生涯を通じて充実した生活を送るために必要な「生きる力」を育む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・障がいや重度・重複化・多様化の傾向にある（全体の約9割）。 ・手術などでの短期在籍の幼児児童生徒があり、年間をとおして転出入が多い。 ・入院治療を行っているため、人とのかかわりや社会的な経験が少ない。

道徳教育の重点目標
<p>学校教育活動をとおして、友だちと仲よくし助け合う、生きることを喜び、自他の生命を大切にすることを心をもつなどの道徳性を育成する。【友情・信頼】 【生命の尊さ】 【遵法精神、公德心】</p>

学校や地域の実態と課題、 教職員や保護者の願い	道徳教育の学部重点目標	道徳教育の推進体制											
<p>幼稚部・小学部・中学部・高等部を設置している。病状や家庭の事情等で、生活の大部分を医療機関と学校で過ごしている。いろいろな経験をする中で能力や特性を可能な限り伸ばしてほしいと願っている。</p>	<table border="1"> <tr> <td style="text-align: center;">小学部</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・友だちや先生とのかかわりを深め、周囲の人に温かい心で接する心・態度を養う。【友情・信頼】、【親切・思いやり】 ・生きることを喜び、生命を大切にすることを心をもつ。【生命の尊さ】 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">中学部</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・誰に対しても思いやりの心を持って親切にできる態度を育てる。【友情・信頼】 【思いやり・感謝】 ・生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。【生命の尊さ】 </td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">高等部</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> ・相手の立場に立って思いやりの心を持つとともに多くの人々の支えがあることに感謝する態度を育てる。【思いやり、感謝】 ・法やきまりの意義を理解し、権利を大切にするとともに義務を果たす実践力を身につけさせる。【遵法精神、公德心】 </td> </tr> </table>	小学部	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちや先生とのかかわりを深め、周囲の人に温かい心で接する心・態度を養う。【友情・信頼】、【親切・思いやり】 ・生きることを喜び、生命を大切にすることを心をもつ。【生命の尊さ】 	中学部	<ul style="list-style-type: none"> ・誰に対しても思いやりの心を持って親切にできる態度を育てる。【友情・信頼】 【思いやり・感謝】 ・生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。【生命の尊さ】 	高等部	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の立場に立って思いやりの心を持つとともに多くの人々の支えがあることに感謝する態度を育てる。【思いやり、感謝】 ・法やきまりの意義を理解し、権利を大切にするとともに義務を果たす実践力を身につけさせる。【遵法精神、公德心】 	<div style="text-align: center;"> <table border="1"> <tr><td>校長</td></tr> <tr><td>道徳教育推進教師</td></tr> <tr><td>副校長</td></tr> <tr><td>各学部</td></tr> <tr><td>学年・担任</td></tr> </table> </div>	校長	道徳教育推進教師	副校長	各学部	学年・担任
小学部	<ul style="list-style-type: none"> ・友だちや先生とのかかわりを深め、周囲の人に温かい心で接する心・態度を養う。【友情・信頼】、【親切・思いやり】 ・生きることを喜び、生命を大切にすることを心をもつ。【生命の尊さ】 												
中学部	<ul style="list-style-type: none"> ・誰に対しても思いやりの心を持って親切にできる態度を育てる。【友情・信頼】 【思いやり・感謝】 ・生命がかけがえのないものであることを知り、自他の生命を尊重する。【生命の尊さ】 												
高等部	<ul style="list-style-type: none"> ・相手の立場に立って思いやりの心を持つとともに多くの人々の支えがあることに感謝する態度を育てる。【思いやり、感謝】 ・法やきまりの意義を理解し、権利を大切にするとともに義務を果たす実践力を身につけさせる。【遵法精神、公德心】 												
校長													
道徳教育推進教師													
副校長													
各学部													
学年・担任													

道徳教育の時間における指導の方針や重点目標 各教科、総合的な学習(探究)の時間、特別活動における道徳教育の指導方針		
	時間における指導方針等	各教科等における道徳教育の指導方針
小学部	<p>自分の障がいを理解し、リハビリや学習に努力し、友だちと互いに信頼し合い、仲良く協力し合う態度、自他の生命を尊重する心情を養う。</p>	<p>教師と児童及び児童相互の人間関係を深める中で、基本的な生活習慣や社会生活上の決まりを身につけさせる。(指導場面) 【特別活動】 学校間交流、秋祭り等</p>
中学部	<p>自分の障がいを理解し、中学生としての自覚に立ち、望ましい生活習慣を身につけさせるとともに、目標を持って自主的・自律的な生活を送るよう指導する。</p>	<p>集団活動や体験的な活動をとおして、心身の調和のとれた発達、個性の伸長・自主的・実践的な態度、自己を生かす力を育てる。(指導場面) 【特別活動】 運動会、職場見学等</p>
高等部	<p>道徳的諸価値についての理解を基盤とし、様々な体験を通して相互理解、寛容の心を持つとともに、自他の権利を大切に生徒の育成を目指す。</p>	<p>生徒が人間としての在り方、生き方を主体的に探求し、豊かな自己形成ができるよう、適切な指導を行う。(指導場面) 【特別活動】 進路について、人権・平和学習等</p>

特色ある教育活動や豊かな体験活動における指導との関連	
小学部	<p>季節の植物とのふれあいをとおして、自然を大切にすることを育てる。心豊かな人間関係の育成や社会生活の決まりを身につけるよう、学年・課程・学部全体・全校等の学習形態を取り入れたり、地域の小学校との交流活動を設定したりする。</p>
中学部	<p>思いやりの心や自然への畏敬の念、職業に対する考えなどを深められるよう、学年・課程・学部全体・全校等の学習形態での学習や、社会見学や遠足、職場見学等の豊かな体験活動をとおして、自然や様々な人びととふれあう機会を設定する。</p>
高等部	<p>相互の理解を深めるよう、作品展など、地域で行われる行事等に参加する。様々な人びととふれあい、思いやりの心や職業に対する考え等、生徒自らの生き方について考える契機とするよう、就業体験や施設等での実習を実施する。</p>

学校の環境の充実、生活全般における指導方針	家庭、地域社会、他校種との連携
<p>整理整頓に心がけ、意図的に道徳的環境を整備する。児童生徒の作品を展示するなど、実践意欲を高める環境作りを行う。自主的、自発的な活動を行い、集団の一員としての自覚を深めたり、人間関係を深め、協力する心や責任感、やりぬく心、公共心、公德心等を育成したりする。</p>	<p>地域の小中高等学校、特別支援学校との交流活動や保護者参加の学部・学校行事等をとおして、互いの理解を深めるとともに、連携及び協力の推進を行う。地域の自然、社会、文化に触れたり、感動を覚えたりするような体験学習を行う。</p>

2 キャリア教育の全体計画

キャリア教育の目的 様々な教育活動・体験活動を通して ・自分で考え、自己実現するための主体性・自立性を育てる ・人とのかかわり等、社会生活の中で必要な人間 ・社会性・コミュニケーション力を育てる	学校教育目標 幼児児童生徒の教育的ニーズに応じた創意工夫ある教育実践をとおして、一人一人が豊かな人間性をもち、自立と社会参加を目指し、生涯を通じて充実した生活を送るために必要な「生きる力」を育む。	関係法規 日本国憲法、教育基本法、学校教育法、学習指導要領、障害者総合支援法等
	キャリア教育全体目標 ライフステージや発達の段階に応じた課題や役割を果たす中で、活動や課題に取り組む意欲や生きる力を身につけ、自立と社会参加、豊かな生活の実現に向けて、様々な体験を通して主体的に生きる力を育成する。 学部方針 【幼稚部】 集団生活や遊びを通して、身の周りのことを自分でしようとする態度の基礎を養い、人とのかかわりの中で決まりがあることを知り、簡単なルールを守ろうとする態度を身につけさせる。 【小学部】 生活に即した体験活動を通して、自分から物事に取り組もうとする意欲・態度及び日常生活に必要な力を身につけ、社会への関心を広げさせる。 【中学部】 校外学習や各教科の学習を通して、社会生活に対する関心を高め、みんなと共に働くことや自分らしさを表現する力を身につけさせる。 【高等部】 体験活動や実習等を通して、社会生活に必要な実践的な能力・態度を養い、職業に対する理解を深め、主体的に生活していく力を身につけさせる。	幼児児童生徒・保護者の願い ・自分の思いや要求を相手に伝えたい ・行動できる人になりたい ・自分でできることを増やしたい ・興味のあることを伸ばしたい ・自立した生活を送りたい

各教科・領域におけるキャリア発達能力の指導目標									
【幼稚部】	健康 人間関係 環境 言葉 表現 自立活動								
【幼稚部】 身近自立の基盤と人間関係の基盤を培う時期	1 簡単な見通しをもって学校生活を送り、自分から活動しようとする態度を養う。 2 集団での生活に決まりがあることを知り、簡単なルールを守ろうとする態度を養う。 3 先生や友だちなど身の周りの人や事象に興味・関心をもち、自分からかかわる態度を養う。 4 自分でできることを増やして、意欲的に生活を送ろうとする態度を養う。 5 明るく元気な学校生活を送るために必要な生活習慣を身につけさせる。								
【小学部】 身近自立の確立と人間関係の基盤形成の時期	各教科	教科別の指導 日常生活を主体的に暮らすために必要な基本的な概念や知識・技能を身につけさせる。	特別活動 学級や学習グループの中で、自分から活動しようとする意欲を高める。	自立活動 自分の意思や感情を簡単な言葉などで伝えながら、いろいろな人や物とかわるがわるできる力を育てる。	日常生活の指導 生活リズムを整え、基本的な生活習慣を身につけさせる。	遊びの指導 遊びを通して「ひと・もの・ものごと」にかかわる意欲を育てる。	生活単元学習 生活に結びついた活動に主体的・意欲的に取り組み、成就感を味わわせる。	総合的な学習の時間	特別の教科道徳
【中学部】 社会生活能力と自己表現力の育成の時期	各教科	教科別の指導 生活の中に生かすことができるように社会生活に必要な基本的な知識や技術を身につけさせる。	特別活動 学級やグループ活動、生徒会の中で決められた役割を果たそうとする意欲を高める。	自立活動 自分のよさや個性が分かり、自分の思いを伝えながら、様々な人とかかわることができるよう育てる。	日常生活の指導 健康的な生活リズムを確立し、生活技術を身につけさせる。			総合的な学習の時間	特別の教科道徳
【高等部】 社会生活能力の確立と自己選択・自己決定力の育成の時期	各教科	教科別の指導 主体的に表現・判断・決定ができるように、社会生活と自立に必要な知識や技能を身につけさせる。	特別活動 学級や生徒会の中で自分の思いや意見を適切に伝えながら、計画を立て活動する意欲を高める。	自立活動 他者の個性を理解し、他者の意見を聞きながら、自分の思いを伝えたり、協力したりする力を育てる。				総合的な探究の時間	特別の教科道徳

キャリア教育推進を支えるもの					
専門性の向上	保護者との連携	地域との連携	関係機関との連携	校内の組織作り	啓発活動
・実態把握をする力 ・計画を立てる力 ・授業実践力 ・関係機関と連携する力	・懇談会 ・施設見学 ・進路講演会 ・進路面談	・交流及び共同学習 ・地域資源の活用 ・行事への参加や参加呼びかけ等、開かれた学校づくり	・福祉・医療・労働関係との定期的な情報交換 ・支援者会議の開催 ・他校との交流と連携	・全体計画、キャリア教育取組シートの作成と共有 ・学部・分掌・教科担当間の連携	・学校HP及び進路だよりによる発信 ・関係会議等による活動 ・進路、職場開拓

3 人権教育年間指導計画

(1) 人権教育の基本方針

教育活動全体をとおして、一人一人の発達の段階や障がいの状態に応じて、差別を見抜く感性とそれを許さない判断力と行動力のある子どもを育てていくとともに、互いに認め合い支え合う人間関係がつけられる幼児児童生徒の育成に努める。

(2) 目標

- ① 人権侵害や偏見などの差別を見抜き、正しい知識と理解ができ、判断に基づいて行動できる幼児児童生徒を育てる。
- ② 人やあらゆる生き物の生命の大切さを感じ取り、自分を愛するとともに他を思いやることができる幼児児童生徒を育てる。
- ③ 幼児児童生徒の自己表現力を高め、共に生きる喜びを感じることができる教育内容を創造する。
- ④ 教職員研修をとおして、人権を大切にする感性を養い、職員の資質向上を図り、人権教育の日常化に努める。

(3) 年間指導計画

※年間のテーマ：「自愛・友愛・感謝～みんななかよく～」

	幼	小	中	高
5月	「みんなでなかよくあそぼう」	「みんなでなかよくあそぼう」	「決まりを守ることの大切さを知ろう」	「きまりについて」
8月	【人権・平和集会】「なかよくしよう～8月6日のこと の絵本を読んで～」			
	「みんなでなかよく」	「みんなでなかよく」	「なかよくしよう」 「平和への願い」	「平和について」
12月	「うまれてきてくれてありがとう」 「みんななかよし」	「うまれてきてくれてありがとう」 「みんななかよし」	「ちくちく言葉」 「ほかほか言葉」～ 友だちとの話し方について考えよう～	「ともに生きる」
2月	「みんななかよし」 「言われてうれしいことばを考えてみよう」	「みんななかよし」 「言われてうれしいことばを考えてみよう」	「友だちの中に福(よいところ)を見つけよう」	「命の大切さ」

4 食に関する指導の全体計画①

<p>幼児児童生徒の実態</p> <ul style="list-style-type: none"> ・形態が様々 ・普通食 ・刻み食 ・押しつぶし食 ・粗ペースト食 ・胃瘻食 ・偏食がある ・よく嘔むことができない ・マナー未習得 ・アレルギー ・集団の中で食べることができない 	<p>学校教育目標</p> <p>幼児児童生徒の教育的ニーズに応じた創意工夫ある教育実践をと おして、一人一人が豊かな人間性をもち、自立と社会参加を目指し、 生涯を通じて充実した生活を送るために必要な「生きる力」を育む。 校訓「自愛 友愛 感謝」</p> <p>食に関する指導目標</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 食事の喜び、楽しさがわかる。(学びに向かう力・人間性等) ② 健康保持のための望ましい栄養や食事の摂り方がわかる。(思考力・判断力・表現力) ③ 食品の品質や安全性について判断できる。(思考力・判断力・表現力) ④ 食物を大切にし、生産者等に感謝する。(学びに向かう力・人間性等) ⑤ 食事のマナーや人間関係形成能力を身につける。(知識・技能) ⑥ 食文化や歴史を理解する。(知識・技能) 	<p>関係法等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・教育基本法 ・学校教育法 ・学校給食法 ・食育基本法 ・学習指導要領 ・第三次食育推進基本計画 ・食に関する指導の手引き ・摂食指導の手引き実践編
--	--	---

各学部の発達の段階に応じた食に関する指導目標	
幼稚園部	<ol style="list-style-type: none"> (1) 食物に興味をもち、食事をすることを楽しむ。① (2) いろいろな食べ物を食べる経験をする。②③ (3) 食事のきまりやマナーを知り、友だちと楽しく食べる。⑤
小学部	<ol style="list-style-type: none"> (1) 食物に興味をもち、食事をすることを楽しむ。① (2) いろいろな食べ物を食べて、健康に過ごす。②③ (3) 食物を育てたり、調理したりする経験を通して、食物や調理に関する知識を広げる。④⑥ (4) 食事のきまりやマナーを知り、豊かな食生活の基礎を培う。⑤
中学部	<ol style="list-style-type: none"> (1) 食事と健康は深いつながりがあることを学習し、少しでもいろいろな食べ物を食べる。②③ (2) 食事のきまりやマナーを知り、その場にふさわしい行動ができる。⑤ (3) 食物の栽培をしたり調理したりすることで、食物を大切にできる態度を育てる。④⑥ (4) 集団の中で自分の役割を知り、準備、活動、片付けを友だちと協力してしようとする。①⑤
高等部	<ol style="list-style-type: none"> (1) 友だちと協力して準備や片付けをし、一緒に食事をすることを通じて、楽しく食事をするためのマナーを身につける。①⑤ (2) 食事が健康に及ぼす影響を理解し、安全性と栄養バランスを意識して、適切に食事を摂る。②③ (3) 食物を育てたり、調理したりする経験を通じて、「命をいただく」ということや、食事ができるまでに多くの人が関わっていることを知り、感謝して食事を食べる態度を養う。④ (4) 地域の地理的条件や歴史等の違いにより、食事の内容や仕方が異なることを知る。⑥

指導目標と各教科・領域・各教科等を合わせた指導などとの関連				
	幼稚園部	小学部	中学部	高等部
(1) 食事の喜び	○自立活動 ○遊び ○せいかつ	○特別活動 ○自立活動	○技術・家庭、職業・家庭 ○特別活動 ○自立活動	○特別活動 ○自立活動
(2) 健康保持	○自立活動 ○遊び ○せいかつ	○体育、理科、家庭 ○自立活動	○保健体育、理科、技術・家庭、職業・家庭 ○自立活動	○保健体育、社会、理科、家庭 ○自立活動
(3) 食品の安全性	○自立活動 ○遊び ○せいかつ	○社会、理科、家庭	○社会、理科、技術・家庭、職業・家庭 ○総合的な学習の時間	○理科、家庭、保健体育、公民、社会
(4) 食物の大切さ	○自立活動 ○遊び ○せいかつ	○社会、理科、家庭 ○特別活動 ○自立活動 ○生活単元学習	○技術・家庭、職業・家庭 ○特別活動 ○総合的な学習の時間	○家庭、理科 ○特別活動 ○総合的な探究の時間 ○自立活動
(5) 食事のマナー	○自立活動 ○遊び ○せいかつ	○家庭 ○日常生活の指導 ○特別活動(校外学習) ○自立活動 ○生活単元学習	○日常生活の指導 ○技術・家庭、職業・家庭 ○特別活動(校外学習) ○自立活動○総合的な学習の時間	○家庭 ○特別活動 ○自立活動 ○総合的な探究の時間
(6) 食文化	○自立活動 ○遊び ○せいかつ	○社会、家庭 ○特別活動	○社会、技術・家庭、職業・家庭 ○特別活動 ○総合的な学習の時間	○地理歴史、家庭 ○特別活動 ○総合的な探究の時間

食に関する指導を支えるもの			
実態把握	安全な食環境の整備	職員研修	啓発活動
<ul style="list-style-type: none"> ・保護者面談 ・関係機関との連携 ・教職員の連携 ・飲食に関する実態表 	<ul style="list-style-type: none"> ・適温、適湿、衛生管理 ・食形態 ・アレルギー対応 ・摂食姿勢 ・補助具、自助具 	<ul style="list-style-type: none"> ・新任者研修 ・保健研修 ・摂食指導研修会 	<ul style="list-style-type: none"> ・ホームページ

食に関する指導の全体計画②（幼稚部・小学部・中学部）

※本校は給食を提供していないので、給食指導は行っていない。

		1 学期		2 学期		3 学期		
学校行事等		入学式 校外学習 春のふれあいポッチャ大会		秋祭り 避難訓練 学習発表会 クリスマス会		新入生説明会 卒業式		
推進体制	計画策定	計画策定 評価実施		計画策定 評価実施		計画策定 評価実施 評価結果分析 計画案作成		
幼稚部	全学級	日常生活の指導	(通年) 【水分補給】水筒の準備、正しいコップの使い方、正しい咀嚼の仕方、正しい姿勢					
		せいかつ	校外学習		秋祭り			
		遊び	【環境】季節の野菜を育て成長や変化に気づく【健康】収穫した野菜を調理し、おいしくいただく					
		自立活動	(通年) 【健康の保持】水分摂取、食の管理【身体の動き】補助具の活用、食事動作					
小学部	Ⅲ・Ⅳ課程	日常生活の指導	【水分補給】水筒の準備、正しいコップの使い方、正しい咀嚼の仕方、正しい姿勢					
	Ⅱ・Ⅲ課程	生活	(通年) 植物を育てよう(花、夏野菜、さつまいもなど)					
		生活単元学習	季節の野菜を使って調理しよう		収穫した野菜を使って調理しよう		お楽しみ会をしよう(会食)	
	Ⅰ課程	社会	地域にみられる販売の仕事【3年】県の様子、私たちの生活を支える飲料水、ごみの処理と再利用【4年】世界の中の日本、日本の地形と気候、高地に住む人々の暮らし、寒い土地の暮らし、日本の食糧生産の特色、我が国の農家における食糧生産【5年】狩猟・採集や農耕の生活、古墳、大和政権【6年】		地域にみられる生産の仕事(農家)、我が国の水産業における食糧生産【5年】		市の様子の移り変わり【3年】 長く続いた戦争と人々の暮らし、日本とつながりの深い国々【6年】	
		理科	どれくらい育ったかな【3年】動物の体と作りと運動、暑くなると【4年】植物の発芽と成長、花から実へ【5年】動物のからだのはたらき、植物のからだのはたらき、生き物の暮らしと環境【6年】		実がたくさんできたよ【3年】水溶液の性質と働き【6年】		物のあたまりかた【4年】	
	Ⅰ課程	家庭	おいしい楽しい調理の力【5年】朝食から健康な1日の生活を【6年】		食べて元気!ごはんのみそ汁【5年】まかせてね今日の食事【6年】			
	Ⅱ・Ⅲ課程	体育	心身の発育発達について知ろう					
	Ⅰ課程		毎日の生活と健康【3年】		育ちゆく体とわたし【4年】		病気の予防【6年】	
	全課程	特別活動	校外学習		校外学習 秋祭り 修学旅行【5・6年】			
	全課程	自立活動	(通年)【健康の保持】水分摂取、食の管理【身体の動き】補助具の活用、食事動作					
	中学部	Ⅲ・Ⅳ課程	日常生活の指導	【水分補給】正しい咀嚼の仕方、正しい姿勢				
		Ⅰ課程	社会	世界各地の人々の生活と環境、世界各地で生まれる文明、世界の食文化とその変化、稲作による生活の変化【1年】大航海時代の幕開け、東アジアの貿易と南蛮人、日本の気候の特色、各地を結ぶ陸の道・海の道、日本の農業とその変化【2年】都市から広がる大衆文化、大きく変化した私たちの生活、私たちの生活と文化【3年】		世界の諸地域(アジア)、律令国家での暮らし、世界の諸地域(ヨーロッパ、アフリカ、南北アメリカ【1年】日本の諸地域(九州、南西諸島、中国、四国、近畿、中部)【2年】私たちの暮らしと経済【3年】		世界の諸地域(オセアニア)世界の様々な地域の調査【1年】、日本の諸地域(関東、東北、北海道)、地域に追って異なる食文化【2年】
Ⅱ・Ⅲ課程 社会参加とときまり 公共施設の役割と制度 産業と生活 我が国の地理や歴史 外国の様子								
Ⅰ課程		理科	花のつくりとはたらき、水や栄養分を運ぶしくみ、栄養分を作るしくみ、植物のなかま分け【1年】物質の成り立ち、生命を維持する働き【2年】生物の成長とふえ方、遺伝の規則性と遺伝子【3年】		水溶液の性質【1年】、動物のなかま【2年】、酸・アルカリと塩、多様なエネルギーとその移り変わり【3年】		自然界のつり合い、自然が人間に及ぼす影響【3年】	
			Ⅱ・Ⅲ課程 人の体のつくりと運動					
Ⅰ・Ⅱ課程		保健体育	体の発育・発達【1年】水の利用と確保【2年】食生活と健康【3年】		生活習慣病とその予防、健康な生活と病気の予防【3年】			
Ⅲ課程			心や身体の成長について学ぼう					
Ⅰ課程		技術・家庭	食生活と栄養、献立作りと食品の選択【2年】		秋のくらし、サツマイモの収穫、調理と食文化、生物育成【2年】			
Ⅱ・Ⅲ課程		職業・家庭	食事の役割、必要な栄養を満たす食事 日常食の調理					
全課程		特別活動	校外学習		校外学習 秋祭り 修学旅行【2・3年】			
全課程		自立活動	(通年)【健康の保持】水分摂取、食の管理【身体の動き】補助具の活用、食事動作					
全課程		総合的な学習の時間	校外学習の事前、事後学習		校外学習の事前、事後学習			

食に関する指導の全体計画②（高等部・個別的な相談指導・家庭-園との連携）

※本校は給食を提供していないので、給食指導は行っていない。

		1 学期	2 学期	3 学期	
高等部	I 課程	地歴 (地理総合)	生活文化の多様性と国際理解【1年】	地球的課題と国際協力【1年】	生活圏の調査と地域の展望【1年】
		地歴 (歴史総合)	近代化に伴う生活や社会の変容、大衆化に伴う生活や社会の変容【2年】	第二次世界大戦化の社会状況や人々の生活【2年】	グローバル化への問い（食料と人口、資源・エネルギーと地球環境）【2年】
		公民 (公共)	公共的な空間をつくる私たち、公共的な空間における人間としてのあり方生き方、公共的な空間における基本的原理【1年】	契約と消費者の権利・責任、農林水産業の現状とこれから、経済発展と環境保全【1年】	持続可能な社会づくりの主体となる私たち、地球環境問題、資源・エネルギー問題【1年】
	II・III 課程	社会	公共施設と制度、公共施設の役割と制度、産業と生活、我が国の地理や歴史、我が国の国土の様子と国民生活・歴史、外国の様子【1～3年】（通年）		
	IV 課程		基本的生活習慣（食事、清潔）、金銭の扱い（買い物、自動販売機の利用）【1～3年】（通年）		
	I 課程	理科(科学と人間生活)	ヒトの生命現象（タンパク質・血糖濃度・アレルギー）【1年】	微生物とその利用（微生物と人間の食生活）【1年】	衣料と食品（食品の科学）【1年】
		理科 (生物基礎)	生物の特徴(細胞とエネルギー)【2年】 生物の体内環境の維持【3年】	遺伝子とその働き(遺伝情報とたんぱく質の合成)【2年】	生物の多様性と生態系(生態系とその保全)【3年】
	II・III 課程	理科	人の体のつくりと運動、季節と生物、植物の発芽・成長・結実、動物の誕生、人の体のつくりと働き、土地のつくりと変化、物の溶け方、燃焼の仕組み、水溶液の性質【1～3年】（通年）		
	I 課程		現代社会と健康【1年】（通年）	生涯を通じる健康【2年】（通年）	【3年】健康を支える環境づくり（通年）
	II・III 課程	保健体育	健康・安全に関わる自他の課題の解決【1～3年】（通年）		
	IV 課程		健康な生活【1～3年】（通年）		
	I 課程	家庭 (家庭総合)	食生活を取り巻く環境、食の安全と衛生、日本と世界の食文化、調理実習【1年】青年期の自立と家族・家庭及び社会、調理実習【2年】	栄養の特徴、食品の栄養的特質、健康や環境に配慮した食生活、自己と家族の食生活の計画・管理、調理実習【1年】子どもとの関わりと保育・福祉、高齢者との関わりと福祉、共生社会と福祉、調理実習【2年】	おいしさの構成要素、食品の調理上の性質、食品衛生、目的に応じた調理、健康及び環境に配慮した自己と家族の食事、日本の食文化【1年】生活における経済の計画、消費行動と意思決定、持続可能なライフスタイルと環境、調理実習【2年】
	II・III 課程	家庭	衣食住の生活(食事の役割、栄養を考えた食事、調理の基礎、日常食の調理)【1～3年】（通年）		
	全課程	特別活動	修学旅行【2年】 校外学習【1.3年】 植物の栽培	校外学習 秋祭り	
	全課程	自立活動	【健康の保持】水分摂取、食の管理 【身体の動き】 補助具の活用、食事動作（通年）		
	全課程	総合的な探究の時間	地域交流、防災学習(非常食)		
	個別的な相談指導	個別の指導計画、個別的教育支援計画、校外内との連携（外：主治医、病院栄養士、看護師、言語聴覚士、作業療法士、理学療法士）			
家庭・園との連携	保健だより、幼小中高等学校連絡会、懇談会、評議委員会、ケース会議、アドバイスシート（看護課、リハ課）				

IV 幼稚園部

1 領域別目標

(1) 五領域

- | | |
|------|--|
| 健康 | <ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい遊びなど興味や関心のあることをとおして、教師の支援を受けて体を緩めたり、体を動かしたりすることを楽しむ。 ・幼稚園での生活に必要な習慣や態度を身に付ける。 ・自然の中で遊ぶことにより、戸外への興味や関心を向ける。 |
| 人間関係 | <ul style="list-style-type: none"> ・教師や友だちの触れ合いをとおして、親しみをもち、幼稚園生活を安心して過ごす。 ・友だちと楽しく生活する中で、簡単なきまりを守ることができる。 |
| 環境 | <ul style="list-style-type: none"> ・校内外の自然に出会い、見たり触れたりして体験する。 ・身近な物や遊具に興味を持ち、教師や友だちと楽しく遊ぶ。 ・日常生活の中で数量や図形、文字などに関心を持つ。 |
| 言葉 | <ul style="list-style-type: none"> ・生活の中で、言葉の響きやリズム、新しい言葉や表現に触れて楽しむ。 ・日常生活で使用する簡単な言葉を理解する。 ・身近な人の言葉や絵本などの物語に興味や関心を持ち、自分の要求や感情を言葉や表情、身体の動きなどで表現しようとする。 |
| 表現 | <ul style="list-style-type: none"> ・生活の中でいろいろな音、形、色、手触り、香り、動きなどに気付いたり、感じたりする。 ・感じたことや考えたことを教師と一緒に表現して楽しむ。 ・音楽に親しみ、聞いたり、教師と一緒に身体を動かしたり、楽器を鳴らしたりして楽しむ。 |

(2) 自立活動

個々の幼児が自立を目指し、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。

2 指導の形態

- ・「日常生活の指導」「せいかつ」「遊び」「自立活動」の指導の形態をとる。
- ・「せいかつ」では、主として全校集会や儀式、身体測定、避難訓練、防災教育、校外学習、親子遠足、運動会などの学部・学校行事を行う。

3 指導の形態別年間教育時間

年齢別時間数 指導の形態	時間数		備考
	4歳児	5歳児	
日常生活の指導	227.5	227.5	○日常生活の指導 ・朝の活動(登校、あいさつ、健康観察、出席カード貼り) 15分×5日=75分 ・昼の活動(片付け、排泄、手洗い、昼の会、下校) 30分×5日=150分 ・歯磨き指導 10分×5日=50分 ・帰りの活動(片付け、帰りの会、下校) 15分×5日=75分
せいかつ	52	52	
遊び	461.5	461.5	
自立活動	39	39	
年間教育時間数合計	780	780	

39週を標準とし、1日4時間を標準とする。

4 令和7年度 年間指導計画（4歳児）

月	ねらい	内容	活動内容		配慮点	行事 (せいかつ)	時間数
			遊び	日常生活の指導			
4月	○新しい環境に慣れ、安心して一日を過ごす。 ○身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心をもつ。	・幼稚部における生活の仕方を知り、幼稚部の生活に慣れる。 ・自然などの身近な事象に関心を持つ。	・校内外散歩・シャボン玉 ・季節の歌「チューリップ」「先生とともだち」・「ことりのうた」 ・絵本、楽器あそび、ふれあい遊び、大型遊具遊び、季節の飾り作り（年間を通じて）	○幼稚部の生活リズムの確立 ○登校・下校の方法 ・元気に挨拶する。 ○排泄 ・教師の援助を受けて排泄しようとする。	・所持品の始末がしやすいように、置く場所に一人一人のシールを貼っておく。 ・ゆったりとした雰囲気づくりを心がけ、安心して遊べる場づくりをする。	・入学式 ・定期健康診断 ・全校集会 ・身体測定 ・校外学習	60
5月	○身近な人とかかわり、一緒に活動する楽しさを味わう。 ○自分の体を動かす。	・先生に慣れ、安心して過ごす。 ・いろいろな遊びの中で体を動かす。	・乗り物遊び ・おまごごと ・季節の歌「こいのぼり」「さかながはねて」	・教師の介助をリラックスして受け入れる。 ○衣服の着脱 ・上着の始末をしようとする。	・幼稚部での生活のきまりをイラストなどでわかりやすく掲示しておく。 ・好きな遊びをとおして、教師と楽しく遊べるようにする。	・全校集会 ・春のふれあいポッチャ大会 ・定期健康診断	80
6月	○感じたことや考えたことを教師と一緒に表現する。 ○生活に必要な習慣や態度を身につける。	・いろいろな素材に親しみ、描いたり作ったりする。 ・身の周りを清潔にし、衣服の着脱など自分でしようとする。	・お店屋さんごっこ ・スタンプ遊び ・季節の歌「かたつむり」「雨降り熊の子」	・教師と一緒に着替えようとする。 ○片付けの方法 ・身の回りのものを自分で片付けようとする。	・暑くなつて汗をかくことが増えるので、衣服の調節に配慮する。	・避難訓練 ・全校集会 ・防災学習	80
7月	○身近な環境に関わり、教師の支援を受けて、変化に気づいたり、楽しんだりする。 ○身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に気づいたり、楽しんだりする。	・好きな遊びを見つけて手や体でいろいろな感触を感じる。 ・季節により自然や人間の生活に変化のあことに気づく。	・水遊び（水鉄砲、さかなつり、水風船、ヨーヨー釣り） ・ボール遊び（まわせまわせゲーム） ・季節の歌「たなばた」「きらきらぼし」	・みんなと一緒に片付けようとする。 ○手洗いの習慣 ・排泄の後、手が汚れた時等に手を洗おうとする。	・室温や湿度に注意し、エアコンを使用したりして、心地よく過ごせるように配慮する。 ・夏ならではの遊びを楽しめるようにする。	・全校集会 ・七夕集会 ・終業式	60
9月	○日常生活に必要な言葉が分かるようになるとともに、言葉に対する感覚を豊かにする。 ○幼稚部での生活習慣や態度を身につける。	・日常生活の中で言葉に興味を持つ。 ・自分のことは自分でしようとする。	・色遊び（にじみ絵など） ・感触遊び（寒天、小麦粉、片栗粉） ・季節の歌「虫の声」「とんぼのめがね」	・教師の援助を受けて手を洗うことに慣れる。 ○歯磨き ・自分で歯を磨く。 ・教師に歯を磨いてもらうことに慣れる。	・室温や湿度に注意し、心地よく過ごせるように室内環境を調節する。	・始業式 ・全校集会 ・身体測定 ・親子遠足	80
10月	○社会生活における望ましい習慣や態度を教師の支援を受けて気づく。	・簡単なルールを守って、教師や友だちと遊ぶ。	・すごろく ・劇遊び ・季節の歌「もみじ」「おもちゃのチャチャチャ」	○洗面 ・教師が顔を拭くことに慣れる。 ・自分で顔を拭こうとする。	・好きな遊びなどをとおして、友だちとかかわる機会を作る。	・秋祭り ・全校集会 ・校外学習	80
11月	○絵本や物語などに親しみ、言葉に対する感覚を豊かにする。	・絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞く。	・段ボール遊び ・劇遊び ・季節の歌「やさいもグーチャー」		・発表会練習では、繰り返し練習するだけでなく、動画を見せるなどして自分の演技のイメージを持って	・避難訓練 ・全校集会 ・学習発表会	80

	○身近な人と協力して活動する楽しさを味わう。	・他学部や異年齢児と協力して、学習発表会に取り組む。	パー「バスごっこ」	○朝の会・帰りの会 ・当番の仕事に慣れ、自分からしようとする。 ・友だちと楽しく参加する。	るようにする。	・防災学習	
12月	○健康で安全な生活を教師の支援を受けて作り出そうとする。 ○生活の中でイメージを豊かにし、様々な表現に興味を持ち、やろうとする。	・風邪を引かないように手洗いなどを行う。 ・動きや言葉などで表現したり、演じて遊んだりするなどの楽しさを味わう。	・的あて ・光遊び ・手作りおもちゃ作り ・季節の歌「ジングルベル」「あわてんぼうのサンタクロース」		・クリスマス飾りを友だちと作り、楽しんだりできるようにする。	・全校集会 ・クリスマス集会 ・終業式	60
1月	○身近な事象を見たりする中で、物の数量などに興味をもつ。 ○身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に気づいたり、楽しんだりする。	・日常生活の中で数量や形などに関心をもつ。 ・季節の遊びを楽しむ。	・お正月の遊び（福笑い・凧あげ） ・墨絵描き ・季節の歌「ゆき」「ごんべさんのあかちゃん」		・数量などに関しては、日常生活の中で幼児自身の必要感に基づく体験を大切にします。 ・カルタやすごろく、凧作りの材料などをいつでも使用できるように準備しておく。	・始業式 ・全校集会 ・身体測定	60
2月	○身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に気づいたり、楽しんだりする。 ○社会生活における望ましい習慣や態度を教師の支援を受けて気づく。	・季節により自然や人間の生活に変化のあることに気づく。 ・自分でできることは自分でする。	・卓上ゲーム ・新聞紙遊び ・季節の歌「ねこのお医者さん」「まめまき」 ・卒業式に向けての準備		・換気や加湿に留意するとともに、子どもの健康管理に十分配慮する。 ・遊びの様子を見ながら、それが発展するような材料を用意したり場所を整えたりする。	・全校集会 ・豆まき集会 ・防災学習	80
3月	○身近な人と親しみ、関わりを深め、一緒に活動する楽しさを味わう。	・上級学年になることを楽しみにしたり、1年間を振り返ったりする。	・かくれんぼ ・風船遊び ・季節の歌「ひなまつり」「卒業式でうたう歌」 ・お別れ会の準備		・友だちとのかわりをもてるよう援助する。	・お別れ会 ・卒業式 ・修了式	60
合 計					週 数：39週	教育時間：780時間	

※自立活動の時間を含む。

5 令和7年度 年間指導計画（5歳児）

月	ねらい	内容	活動内容		配慮点	行事 (せいかつ)	時間数
			遊び	日常生活の指導			
4月	○健康な生活に必要な習慣や態度を身に付け、見通しをもって行動する。 ○身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心をもつ。	・幼稚部生活を楽しみに登園し、健康な生活を送る。 ・自然などの身近な事象に関心を持つ。	・校内外散歩・シャボン玉・季節の歌「チューリップ」「先生とともだち」・「ことりのうた」 ・絵本、楽器あそび、ふれあい遊び、大型遊具遊び、季節の飾り作り（年間を通じて）	○幼稚部の生活リズムの確立 ○登校・下校の方法 ・友だちと仲良く行動しようとする。 ・元気に挨拶する。 ○排泄	・所持品の始末がしやすいように、置く場所に一人一人のシールを貼っておく。 ・ゆったりとした雰囲気づくりを心がけ、安心して遊べる場づくりをする。	・入学式 ・定期健康診断 ・全校集会 ・身体測定 ・校外学習	60
5月	○学部や他学部の友だちや教師と関わり、一緒に活動する楽しさを味わう。 ○自分の体を動かす。	・先生や友だちと楽しく過ごす。 ・いろいろな遊びの中で体を動かす。	・乗り物遊び ・おままごと ・季節の歌「こいのぼり」「さかながはねて」	・教師の援助を受けて排泄しようとする。 ・教師の介助をリラックスして受け入れる。	・園での生活のきまりをイラストなどでわかりやすく掲示しておく。 ・好きな遊びをとおして、教師と楽しく遊べるようにする。	・全校集会 ・春のふれあいポッチャ大会 ・定期健康診断	80
6月	○教師や友だちと一緒に制作する楽しさを知る。 ○生活に必要な習慣や態度を身につける。	・いろいろな素材に触れ、描いたり作ったりする。 ・身の周りを清潔にし、衣服の着脱など自分でしようとする。	・お店屋さんごっこ ・スタンプ遊び ・季節の歌「かたつむり」「雨降り熊の子」	○衣服の着脱 ・上着の始末をしようとする。 ・教師と一緒に着替えようとする。	・暑くなつて汗をかくが増えるので、衣服の調節に配慮する。	・避難訓練 ・全校集会 ・防災学習	80
7月	○身近な環境にかかわり、発見を楽しむ。 ○身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味を持つ。	・好きな遊びを見つけて手や体でいろいろな感触を感じて楽しむ。 ・季節により自然や人間の生活に変化のあることに気づく。	・水遊び（水鉄砲、魚釣り、水風船、ヨーヨー釣り） ・ボール遊び（まわせまわせゲーム） ・季節の歌「たなばた」「きらきらぼし」	・脱いだ服を教師と一緒にたたむ。 ○片付けの方法 ・身の回りのものを自分で片付けようとする。 ・みんなと一緒に片付けようとする。	・場所や1日のスケジュールをイラストなどで伝えるようにする。 ・夏ならではの遊びを楽しめるようにする。	・全校集会 ・七夕集会 ・終業式	60
9月	○自分の体を十分に動かし、運動しようとする。 ○幼稚部での生活習慣や態度を身につけ、見通しを持って行動しようとする。	・好きな遊びをとおして、体を動かそうとする。 ・自分のことは自分でしようとする。	・色遊び（にじみ絵など） ・感触遊び（寒天、小麦粉、片栗粉） ・季節の歌「虫の声」「とんぼのめがね」	○手洗いの習慣 ・排泄の後、手が汚れた時等に手を洗おうとする。 ・教師の援助を受けて手を洗うことに慣れる。	・室温や湿度に注意し、心地よく過ごせるように室内環境を調節する。	・始業式 ・全校集会 ・身体測定 ・親子遠足	80
10月	○社会生活における望ましい習慣や態度を身につける。	・簡単なルールを守って、教師や友だちと仲良く遊ぶ。	・すごろく ・劇遊び ・季節の歌「もみじ」「おもちゃのチャチャチャ」	○歯磨きをする。 ・自分で歯を磨く。 ・教師に歯を磨いてもらうことに慣れる。	・好きな遊びなどをとおして、友だちとかかわる機会を作る。	・秋祭り ・全校集会 ・校外学習	80
11月	○絵本や物語などに親しみ、言葉や表現を身に付ける。 ○身近な人と協力して活動する楽しさを味わう。	・絵本や物語などに親しみ、興味をもって聞く。 ・他学部や異年齢児と協力して、学習発表会	・段ボール遊び ・劇遊び ・季節の歌「やきいもグーチーパー」「バスごっこ」	○洗面 ・教師が顔を拭くこと	・発表会練習では、繰り返し練習するだけでなく、動画を見せるなどして自分の演技のイメージを持てるようにする。	・避難訓練 ・全校集会 ・学習発表会 ・防災学習	80

		に取り組む。		に慣れる。 ・自分で顔を拭こうとする。 ○朝の会・帰りの会 ・当番の仕事に慣れ、自分からしようとする。 ・友だちと楽しく参加する。			
12月	○健康で安全な生活を作り出す力を養う。 ○生活の中でイメージを豊かにし、様々な表現を楽しむ。	・病気の予防などに必要な活動を教師と一緒に行う。 ・動きや言葉などで表現したり、演じて遊んだりするなどの楽しさを味わう。	・手作りおもちゃ作り ・的あて ・光遊び ・季節の歌「ジングルベル」「あわてんぼうのサンタクロース」		・クリスマス飾りを友だちと作った り、楽しんだりできるようにする。	・全校集会 ・クリスマス集会 ・終業式	60
1月	○身近な事象を見たりする中で、物の数量などに興味をもつ。 ○身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心をもつ。	・日常生活の中で数量や図形などに関心をもつ。 ・季節の遊びを楽しむ。	・お正月の遊び（福笑い、凧あげ） ・墨絵描き ・季節の歌「ゆき」「ごんべさんのあかちゃん」		・数量などに関しては、日常生活の中で幼児自身の必要感に基づく体験を大切にする。 ・カルタやすごろく、凧作りの材料などをいつでも使用できるように準備しておく。	・始業式 ・全校集会 ・身体測定	60
2月	○身近な環境に親しみ、自然と触れあう中で様々な事象に興味や関心をもつ。 ○社会生活における望ましい習慣や態度を身に付ける。	・季節により自然や人間の生活に変化のあことに気づく。 ・自分でできることは自分でする。	・卓上ゲーム ・新聞紙遊び ・季節の歌「ねこの医者さん」「まめまき」 ・卒業式に向けての準備		・換気や加湿に留意するとともに、子どもの健康管理に十分配慮する。 ・遊びの様子を見ながら、それが発展するような材料を用意したり場所を整えたりする。	・豆まき集会 ・防災学習 ・全校集会	80
3月	○身近な人と親しみ、関わりを深め、一緒に活動する楽しさを味わう。	・幼稚部での生活を振り返る。	・かくれんぼ ・風船遊び ・季節の歌「ひなまつり」「卒業式でうたう歌」 ・お別れ会の準備		・一人一人の気持ちに共感し、進級に向けての期待や意欲が持てるようにする。	・お別れ会 ・卒業式	60
合 計					週 数：39週	教育時間：780時間	

※自立活動の時間を含む。

6 自立活動指導計画

(1) 目標

個々の幼児が自立を目指し、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。

(2) 指導方針

- ① 生活のリズムや生活習慣を整え、日常生活を行うために必要な身体の状態の維持・改善を図る。
- ② 情緒の安定を図り、心理的な状況の理解と変化に対応し、心理的な安定の基礎を作る。
- ③ 他者とのかかわりの基礎を形成し、他者の意図や感情の理解を図り、集団への参加の基礎を培う。
- ④ 保有する感覚を活用して周囲の状況を把握できるようにする。
- ⑤ 姿勢や運動・動作の基本的技能を身につけ、日常生活に必要な基本動作の習慣を養う。
- ⑥ コミュニケーションの基礎的能力に関することや、状況に応じたコミュニケーションの技能の向上に努める。

(3) 指導計画

① 指導内容

幼児の実態に応じて、27項目の観点から必要な内容を選択し、それらを相互に関連付けるとともに、その目標を達成するにふさわしい、具体的な学習計画を立てる。

区分	項目	重点的指導内容	具体的指導内容・教材等
健康の保持	(1) 生活のリズムや生活習慣の形成に関する事	覚醒と睡眠、健康状態の把握、体温の調節、呼吸・排痰、水分摂取、排泄、清潔・衛生	○登校後検温し、必要に応じて衣服の調節をする。
	(2) 病気の状態の理解と生活管理に関する事	病気の状態の理解と改善、病気の進行防止、服薬・薬の管理、移動機器（車いすや舗装具）の管理	○いつもと様子が違ったり、体調が少しでも悪いと思ったりしたら無理をさせず、ゆっくり過ごす。
	(3) 身体各部の状態の理解と養護に関する事	身体各部の状態の理解、養護方法の習得、症状の進行防止	○声かけや介助を受けて、身体部位の動かしにくさ、動かしやすさを体感する。
	(4) 障がいの特性の理解と生活環境の調整に関する事	障がいの特性の理解、生活環境の調整	○体調が不安定な場合、集団での学習に参加せず、いつもの教室でリラックスした姿勢になり安静に過ごす。
	(5) 健康状態の維持・改善に関する事	病気の予防、体力の維持、食の管理、生活環境の整備	○教師が幼児の手足の末端をさすったりすることで、各関節や筋肉の動きをなめらかにしたり、血液の循環をよくしたりして、身体の活性化を図る。
心理的な安定	(1) 情緒の安定に関する事	情緒のめばえ、気持ちの安定、安心して活動に取り組む	○表情や声などで応答する。
	(2) 状況の理解と変化への対応に関する事	状況の把握、状況の変化への対処	○教師がサインを見せることで、幼児に何を伝えようとしている事に気付かせ、行動の見通しを持たせる。
	(3) 障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関する事	改善・克服への取組	○寝返りや腕の上げ下げなど、運動・動作をできるだけ自分で制御するような指導を行う。
人間関係の形成	(1) 他者とのかかわりの基礎に関する事	人への関心、気持ちの共有、身近な人への要求	○身近な人との信頼関係の構築。
	(2) 他者の意図や感情の理解に関する事	感情の理解、感情の読み取り	○相手の「やめて」の身振りや言葉でやめようとする。
	(3) 自己の理解と行動の調整に関する事	自己認識、行動の調整	○自分の好きなことや嫌いなことを相手に伝える。
	(4) 集団への参加の基礎に関する事	集団活動への参加、集団に参加するための手順やきまりの理解	○集団の雰囲気を楽しむ。
環境の把握	(1) 保有する感覚の活用に関する事	触覚、前庭覚、固有覚、視覚、聴覚	○体をさする、ストレッチやマッサージで触れられていることが分かる。
	(2) 感覚や認知の特性についての理解と対応に関する事	視覚の過敏性、聴覚の過敏性、注意の集中、触覚の過敏性、口腔内の過敏性、嗅覚の過敏性、認知の特性への対応、得意な認知の方法の活用	○身近なフレーズを聞いて手を叩いたり、笑顔を見せたりする。
	(3) 感覚の補助及び代行手段の活用に関する事	視覚の補助・代行手段、聴覚の補助・代行手段	○iPadを使って会の司会をする。 ○教師の方を見たり、声を聞いたりして人物がわかる。

	(4) 感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関する事	ボディイメージ、目と手の協応動作、両側統合(手足を協調的に使う)、ラテラリティ(左右の脳が機能を分担し右利きなどの特徴が出てくること)、運動企画、視覚を補う諸感覚の活用	○簡単な言葉かけの意味が分かる。
	(5) 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関する事	触知覚、視知覚、視覚による記憶、聴知覚、聴覚による記憶、空間(位置)把握、時間の把握、恒常性の知覚、図一地の弁別、全体一部分関係の知覚、分類	
身体 の 動き	(1) 姿勢と運動・動作の基本的技能に関する事	原始姿勢反射、不適切な筋緊張、頭部の動き、肘立て伏臥位、腕立て伏臥位、座位、四つ這い位、膝立ち位、立位、姿勢変換、上肢・手指の動き	○支えなしで座位を保つ。 ○補助具を使って自分でいろいろな臥位姿勢を保つ。 ○かぶりの服などを着る。 ○肘這いをする。 ○机上で作業ができる姿勢をとる。 ○目的の物を叩く。
	(2) 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関する事	補助具の活用(臥位、座位、膝立ち位、立位、食事、排泄、衣服の着脱)	
	(3) 日常生活に必要な基本動作に関する事	食事動作、排泄動作、更衣動作、入浴動作、手洗い・洗顔動作、歯磨き動作、書字・描写動作	
	(4) 身体の移動能力に関する事	寝返り、這っての移動、歩行、移動のための用具の活用、松葉杖・杖の活用、車椅子の活用	
	(5) 作業に必要な動作と円滑な遂行に関する事	机上での作業姿勢、上肢・手指を使った諸動作、下肢を使った諸動作	
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	(1) コミュニケーションの基礎的能力に関する事	表情などの表出、要求、身振りやサインの理解、指さしの理解、模倣、相互関係	○人とかかわりの中で、表情やしぐさ(身振り)などを表す。 ○自分のいろいろな感情を表情や発声、姿勢などで応答する。 ○言葉の数を増やす。 ○身振りやサインで自分の意志を伝える。 ○状況に応じて、それにふさわしい行動をする。
	(2) 言語の受容と表出に関する事	意思の表出、言葉の理解、呼吸の調整、発声、構音器官の動き、発音、言葉の表出	
	(3) 言語の形成と活用に関する事	文の習得(語彙を増やす、組み合わせ)	
	(4) コミュニケーション手段の選択と活用に関する事	絵やシンボル、身振りやサイン、文字、機器	
	(5) 状況に応じたコミュニケーションに関する事	状況に応じたコミュニケーション	

鶴見校『自立活動の基本的な考え』より

② 授業時数

指導の形態別授業時数の頁参照

③ 指導形態

個別指導を基本とするが、指導内容によりある程度の集団で指導した方が効果的な場合は、集団で指導する。

④ 指導の進め方

- ・ 幼稚部における自立活動のねらい及び内容は、他の五つの領域すなわち、健康、人間関係、環境、言葉及び表現のねらい及び内容との関連を図り、具体的な活動をとおして総合的に指導される場合と、自立活動の領域に重点をおいて指導される場合とに大別されることを踏まえて指導に努める。
- ・ これまでの記録や反省点及び諸検査の結果、日頃の学習や施設での生活の様子、保護者の願いなどをもとに実態把握をする。また、別府発達医療センターから幼稚部への就学、幼稚部から小学部へ就学する際には、連絡会を持ち、指導の一貫性に努める。
- ・ 個々の幼児の自立を目指し、その姿を予測した上で指導の必要性や価値、可能性を実態から判断して目標を立て、指導内容を設定する。
- ・ 個々の実態に応じた方法、意欲的に取り組む活動を創意工夫しながら指導内容を具体化し、「個別の指導計画」を作成する。
- ・ 指導の記録を生かし、修正を加えながら指導を進める。

(4) 指導上の配慮事項

- ① 本校の幼児が入所している別府発達医療センターやその他の病院との連携を密にし、幼児の健康状態を把握するとともに指導の効果を上げるようにする。
- ② 「自立活動の指導」には、個々の「目標」を達成するために授業時間を設定した「自立活動の時間における指導」に加え、5領域等教育活動全般の目標を達成させながら、自立活動の目標を配慮して指導する。
- ③ 学校の教育活動全体を通じて行う「自立活動の指導」は、その幼児の指導にあたる教師全員の共通理解のもとに進める。

7 令和7年度 幼稚部全体計画

学校教育目標

幼児児童生徒の教育的ニーズに応じた創意工夫ある教育実践をとおして、一人一人が豊かな人間性をもち、自立と社会参加を目指し、生涯を通じて充実した生活を送るために必要な「生きる力」を育む。

幼稚部学部目標

生活のリズムを整え、様々な活動を経験し、興味関心を広げるとともに、人とのかかわりを楽しむことができる幼児を育成する。

幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿

- (1) 幼稚部生活の中で充実した生活を送るために、姿勢や運動・動作の基本的技能、生活に必要な習慣や態度を身に付ける。
- (2) 様々な活動を教師と一緒に楽しむ中で、自分の力でできた経験を重ね、意欲や充実感をもてるようになる。
- (3) 友だちとかかわる中で、他者のしていることを見て何をすべきかなどに気づき、一緒にしたい、一緒にすると楽しいなどの充実感をもてるようになる。
- (4) 友だちと様々な経験を重ねる中で、して良いことや悪いことがわかる。
- (5) 学校内外の様々な人とふれあう中で、人のかかわり方に気づく。
- (6) 身近な事象にかかわる中で、物の性質や仕組みなどに教師の支援を受けて気づく。
- (7) 自然に触れる体験をとおして、興味を持つようになる。
- (8) 遊びや生活の中で、かずやかたち、いろ、マークなどに親しむ体験をし、興味や関心をもとうとする。
- (9) 教師や友だちと話したり、絵本などに親しんだりしながら、言葉や表現を身に付ける。
- (10) いろいろな素材に触れたり、表現の仕方を知ったりする。教師と表現したり、友だちの作品を見たりして楽しむ。

保健管理

- 病棟連絡
 - ・毎日、欠席・健康状況調査を行う。
- 緊急体制
 - ・帰園する基準を園と確認したり、緊急対応訓練を行ったりする。
- ケース会議
 - ・年に2回、園で行われるケース会議に出席する。
- 摂食指導
 - ・園に食形態や摂食時の姿勢などを確認する。
- 環境整備
 - ・室温・湿度の管理をする。

安全管理

- 職員研修
 - ・心肺蘇生法やAEDの使い方、汚物処理、防災研修などを行う。
- 安全指導
 - ・防災学習や避難訓練などを行う。
- 対物管理
 - ・飲料水や防災設備、避難経路、プール施設などの点検を行う。

4・5歳児 教育課程・指導計画

V 小学部

1 指導の形態別授業時数

(1) 単一障がい学級

I 課程

指導の形態		1年	2年	3年	4年	5年	6年	備考
各 教 科	国語	306	315	245	245	175	175	
	社会			70	90	100	105	
	算数	136	175	175	175	175	175	
	理科			90	105	105	105	
	生活	102	105					
	音楽	68	70	70	70	70	70	
	図画工作	68	70	70	70	50	50	
	家庭					60	55	
	体育	34	35	35	35	35	35	
	外国語					70	70	
特別の教科 道徳		34	35	35	35	35	35	
外国語活動				35	35			
総合的な学習の時間				70	70	70	70	
特別活動	学級活動	34	35	35	35	35	35	
自立活動		68	70	50	50	35	35	
総授業時数		850	910	980	1015	1015	1015	

(2) 重複障がい学級

II 課程

指導の形態		1年	2年	3年	4年	5年	6年	備考
各教科等 を合わせ た指導	日常生活の指導	—	—	—	—	—	—	
	遊びの指導	—	—	—	—	—	—	
	生活単元学習	—	—	—	—	—	—	
生活		170	175	210	210	245	245	
国語		170	210	245	245	210	210	
算数		102	140	140	175	210	210	
音楽		68	70	70	70	70	70	
図画工作		68	70	70	70	70	70	
体育		34	35	35	35	35	35	
特別の教科 道徳		34	35	35	35	35	35	
特別活動	学級活動	34	35	35	35	35	35	
自立活動		170	140	140	140	105	105	
総授業時数		850	910	980	1015	1015	1015	

Ⅲ課程

指導の形態		1年	2年	3年	4年	5年	6年	備 考
各教科等 を合わせ た指導	日常生活の指導	170	175	175	175	175	175	※日常生活の指導に ついて ・朝の会 15分×5 ・基本的な生活習慣に ついての指導（排泄 、洗面、歯磨き等） 30分×5
	遊びの指導	102	105	105	105	105	105	
	生活単元学習	102	105	105	105	105	105	
生 活		0	0	0	0	0	0	
国 語		68	105	105	140	140	140	
算 数		68	70	105	105	140	140	
音 楽		68	70	70	70	70	70	
図 画 工 作		34	35	35	35	35	35	
体 育		34	35	35	35	35	35	
特別の教科 道 徳		0	0	0	0	0	0	
特別活動	学級活動	34	35	35	35	35	35	
自 立 活 動		170	175	210	210	175	175	
総授業時数		850	910	980	1015	1015	1015	

Ⅳ課程

指導の形態		1年	2年	3年	4年	5年	6年	備 考
各教科等 を合わせ た指導	日常生活の指導	340	350	350	350	350	350	※日常生活の指導に ついて ・朝の会 15分×5 ・帰りの会 5分×5 ・基本的な生活習慣に ついての指導（排泄 、洗面、歯磨き等） 70分×5
	遊びの指導	—	—	—	—	—	—	
	生活単元学習	—	—	—	—	—	—	
生 活		0	0	0	0	0	0	
国 語		0	0	0	0	0	0	
算 数		0	0	0	0	0	0	
音 楽		68	70	70	70	70	70	
図 画 工 作		0	0	0	0	0	0	
体 育		0	0	0	0	0	0	
特別の教科 道 徳		0	0	0	0	0	0	
特別活動	学級活動	34	35	35	35	35	35	
自 立 活 動		408	455	525	560	560	560	
総授業時数		850	910	980	1015	1015	1015	

2 道徳科指導計画

(I 課程)

	1 年			2 年			3 年		
	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間
4月	どうとくがはじまるよ	限定しない	0.5	どうとくがはじまるよ	限定しない	1	どうとくが始まるよ	限定しない	1
	がっこうだいすき	よりよい学校生活、集団生活の充実	0.5	二年生になって	節度、節制	1	あいさつ名人	礼儀	1
	きもちのよいせいかつ	節度、節制	1	あいさつ月間	礼儀	1	きらきらカード	よりよい学校生活、集団生活の充実	1
5月	あかるいあいさつ	礼儀	1	どうしてきまりがあるのかな	規則の尊重	1	日曜日の公園で	相互理解、寛容	1
	なかよくね	友情、信頼	1	しょうかいします	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	道夫とぼく	公正、公平、社会正義	1
	よいこととわるいこと	善悪の判断、自律、自由と責任	1	角がついたかいじゅう	善悪の判断、自律、自由と責任	1	よごれた絵	正直、誠実	1
6月	みんなじょうず	個性の伸長	1	けんかをしたけど	友情、信頼	1	友だち屋	友情、信頼	1
	みんないきてる	生命の尊さ	1	おり紙の名人 一よしざわ あきら	個性の伸長	1	教えてあげる？ 持ってあげる？	親切、思いやり	1
	かぼちゃの つる	節度、節制	1	どきどきしたけど	親切、思いやり	1	やめられない	節度、節制	1
	どうしてこうなのかな	規則の尊重	1	ダンゴムシのまるちゃん	自然愛護	1	マリーゴールド	勤労、公共の精神	1
7月	きんのおの	正直、誠実	1	もうすぐ八さい	生命の尊さ	1	生きている仲間	生命の尊さ	1
	かぞくとおはなし	家族愛、家庭生活の充実	1	ありがとうの手紙	感謝	1	ヤゴきゅう出大作戦	自然愛護	1
9月	あさがお	自然愛護	1	クラスの大へんしん	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	目の前は青空	友情、信頼	1
	いきているって	生命の尊さ	1	やめなさいよ	善悪の判断、自律、自由と責任	1	たてわりはんそうじ	相互理解、寛容	1
	ありがとうがいっぱい	感謝	1	およげないりすさん	公正、公平、社会正義	1	大切なものは何ですか	生命の尊さ	1
	やさしいひと、みつけた	親切、思いやり	1	お月さまとコロ	正直、誠実	1	黄金の魚	節度、節制	1
10月	あしたはえんそく	公正、公平、社会正義	1	黄色いベンチ	規則の尊重	1	三人の仕事	勤労、公共の精神	1

	ぼんたとかんた	善悪の判断、 自律、自由と 責任	1	ぼくはまけない	希望と勇氣、 努力と強い 意志	1	きまりのない国	規則の尊重	1
	とりかえっこ	よりよい学 校生活、集団 生活の充実	1	どうしてうまく いかないのかな	個性の伸長	1	三年元気組	個性の伸長	1
	きゅうしょくと うばん	勤労、公共の 精神	1	おでこのあせ	勤労、公共の 精神	1	言わなきゃ	善悪の判断、 自律、自由と 責任	1
11 月	わすれているこ と、なあい	礼儀	1	雨ふり	公正、公平、 社会正義	1	なおとからのし つもん	公正、公平、 社会正義	1
	おふろそうじ	希望と勇氣、 努力と強い 意志	1	なかよしだけど	礼儀	1	モンたんとケロ きち	正直、誠実	1
	二わのことり	友情、信頼	1	くりのみ	親切、思いや り	1	とくジーのおま じない	感謝	1
	ひしゃくぼし	感動、畏敬の 念	1	ぼくのかさぶた	生命の尊さ	1	ふろしき	伝統と文化 の尊重、国や 郷土を愛す る態度	1
12 月	せかいのこども たち	国際理解、国 際親善	1	もうすぐお正月	家族愛、家庭 生活の充実	1	まわりを見つめ て	感動、畏敬の 念	1
	これならできる	家族愛、家庭 生活の充実	1	黒ばんがにっこ りするかな	勤労、公共の 精神	1	マサラップ	国際理解、国 際親善	1
	にほんのあそび	伝統と文化 の尊重、国や 郷土を愛す る態度	1	きらきら	感動、畏敬の 念	1	親切がいっぱい	親切、思いや り	1
1 月	はしのうえのお おかみ	親切、思いや り	1	お年玉をもらっ たけれど	節度、節制	1	「わたしらしさ」 をのぼすために	個性の伸長	1
	ジャングルジム	公正、公平、 社会正義	1	おせちのひみつ	伝統と文化 の尊重、国や 郷土を愛す る態度	1	学校のぶどう	よりよい学 校生活、集団 生活の充実	1
	みんなでつかう ものやばしょ	規則の尊重	1	日本のお米、せか いのお米	国際理解、国 際親善	1	ボールのきまり	規則の尊重	1
2 月	なわとびカード	正直、誠実	1	空色の自転車	生命の尊さ	1	よわむし太郎	善悪の判断、 自律、自由と 責任	1
	「すき」からうま れた「そらまめく ん」	個性の伸長	1	すてきなえがお	正直、誠実	1	漢字に思いをこ めて	家族愛、家庭 生活の充実	1
	やればできるん だ	希望と勇氣、 努力と強い 意志	1	ありがとうの絵	感謝	1	ありがとうの気 持ちをこめて	感謝	1
3 月	ちいさなふとん	生命の尊さ	1	ぶらんこ	友情、信頼	1	ヌチヌグスージ ——命の祭り	生命の尊さ	1
	みんなみんな、あ りがとう	感謝	1	こうさとびがで きた	希望と勇氣、 努力と強い 意志	1	スーパーパティ シエ物語	希望と勇氣、 努力と強い 意志	1
	時間合計		34	時間合計		35	時間合計		35

	4 年			5 年			6 年		
	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間
4 月	道徳が始まるよ	限定しない	1	道徳が始まるよ	限定しない	1	道徳が始まるよ	限定しない	1
	目覚まし時計	節度、節制	1	わたしは飼育委員	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	ぬくもり	個性の伸長	1
	土曜日の学校	礼儀	1	夢を実現するためには	希望と勇気、努力と強い意志	1	まどさんからの手紙 ——こどもたちへ	よりよく生きる喜び	1
5 月	「思いやり」って	親切、思いやり	1	流行おくれ	節度、節制	1	大きな目標をもって —— 西山 麗	希望と勇気、努力と強い意志	1
	「正直」五十円分	正直、誠実	1	道案内	親切、思いやり	1	なれなかったりレーの選手	節度、節制	1
	絵はがきと切手	友情、信頼	1	いこいの広場	善悪の判断、自律、自由と責任	1	子ども会のキャンプ	よりよい学校生活、集団生活の充実	1
6 月	みんな、待っているよ	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	公園のきまりを作ろう	規則の尊重	1	泣き虫	公正、公平、社会正義	1
	心のシーソー	善悪の判断、自律、自由と責任	1	みんな、おかしいよ!	相互理解、寛容	1	この胸の痛みを	相互理解、寛容	1
	学級会での出来事	相互理解、寛容	1	ドッジボール対決	友情、信頼	1	ロレンゾの友達	友情、信頼	1
	生きているしるし	生命の尊さ	1	命の詩——電池が切れるまで	生命の尊さ	1	今度は、ぼくの番	親切、思いやり	1
7 月	いのちをつなぐ岬	自然愛護	1	一ふみ十年	自然愛護	1	クジラとプラスチック	自然愛護	1
	このままにしていたら	規則の尊重	1	宇宙から見えたもの	感動、畏敬の念	1	命の旅	生命の尊さ	1
9 月	みんな同じだったら	個性の伸長	1	自分の身は自分で守る	節度、節制	1	世界人権宣言から学ぼう	規則の尊重	1
	「まあ、いいか。」	節度、節制	1	このままでいいのかな	正直、誠実	1	気に入らなかった写真	善悪の判断、自律、自由と責任	1
	なみえさんへ	感謝	1	あいさつって	礼儀	1	手品師	正直、誠実	1
	つまらなかった	相互理解、寛容	1	友のしょうぞう画	友情、信頼	1	昼休みのコートで	相互理解、寛容	1
10 月	わたしたちの校歌	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	健太の役割	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	コスモスの花	友情、信頼	1
	決めつけてないかな	公正、公平、社会正義	1	三十八億年の命	生命の尊さ	1	六年生の責任って?	よりよい学校生活、集団生活の充実	1

	祭りだいこ	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	1	おばあちゃんからもらった命	感謝	1	ここを走れば	規則の尊重	1		
	琵琶湖のごみ拾い	勤労、公共の精神	1	祖母のりんご	家族愛、家庭生活の充実	1	礼儀正しいふるまい	礼儀	1		
11月	スーパーモンスターカード	善悪の判断、自律、自由と責任	1	ようこそ、菅島へ！	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	1	五十五年目の恩返し	感謝	1		
	雨のバスでいりゆう所で	規則の尊重	1	真の看護を求めて——ナイチンゲール	真理の探究	1	最後のおくり物	親切、思いやり	1		
	泣いた赤おに	友情、信頼	1	小さな国際親善大使	国際理解、国際親善	1	マザー = テレサ	感動、畏敬の念	1		
	生き物と機械	生命の尊さ	1	クール・ボランティア	勤労、公共の精神	1	命のかがやき	生命の尊さ	1		
12月	年賀状に書いたゆめ——奥原希望	希望と勇気、努力と強い意志	1	「自分らしさ」を見つめよう	個性の伸長	1	小川笙船い	希望と勇気、努力と強い意志	1		
	ちょっと待ってよ	公正、公平、社会正義	1	ブランコ乗りとピエロ	相互理解、寛容	1	エルトゥールル号——友好の始まり	国際理解、国際親善	1		
	思いやりのかたち	親切、思いやり	1	だれもが幸せになれる社会を	公正、公平、社会正義	1	私には夢がある	公正、公平、社会正義	1		
1月	花さき山	感動、畏敬の念	1	うばわれた自由	善悪の判断、自律、自由と責任	1	サバクトビバッタを追いかけて（昆虫学者・前野浩太郎）	真理の探究	1		
	梨の実——アンリ=ファール	正直、誠実	1	千羽づる	正直、誠実	1	「自由」って、何だろう	善悪の判断、自律、自由と責任	1		
	空からの目線	個性の伸長	1	お客さま	規則の尊重	1	曲げわっぱから伝わるもの	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	1		
2月	わたしの大切なもの	国際理解、国際親善	1	「思いやり」って、何だろう	親切、思いやり	1	ぼくの名前呼んで	家族愛、家庭生活の充実	1		
	おじいちゃんのごくらく ごくらく	生命の尊さ	1	水がわたる橋——通潤橋	感謝	1	恋ちゃん——はじめての「みとり」	生命の尊さ	1		
	ブラッドレーのせい求書	家族愛、家庭生活の充実	1	最後のコンサート——チェロ奏者・徳永兼一郎	生命の尊さ	1	「働く」って、どういうこと？	勤労、公共の精神	1		
3月	神戸のふっこうは、ぼくらの手で	勤労、公共の精神	1	今、自分がいいと思うものを——切子作家・小川郁子	希望と勇気、努力と強い意志	1	「ありがとう」の気持ちを伝える	感謝	1		
	朝がくると	感謝	1	アンパンマンがくれたもの	よりよく生きる喜び	1	一さいから百さいの夢	よりよく生きる喜び	1		
時間合計			35	時間合計			35	時間合計			35

(Ⅱ 課程)

	1 年			2 年			3 年		
	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間
4 月	どうとくがはじまるよ	限定しない	1	どうとくがはじまるよ	限定しない	1	どうとくがはじまるよ	限定しない	1
	がっこうだいすき	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	がっこうだいすき	よりよい学校生活、集団生活の充実	2	きもちのよいせいかつ	節度、節制	2
5 月	あかるいあいさつ	礼儀	3	なかよくね	友情、信頼	3	よいこととわるいこと	善悪の判断、自律、自由と責任	3
6 月	みんなじょうず	個性の伸長	4	みんないきてる	生命の尊さ	4	かぼちゃのつる	節度、節制	2
							どうしてこうなるのかな	規則の尊重	2
7 月	かぞくとおはなし	家族愛、家庭生活の充実	2	かぞくとおはなし	家族愛、家庭生活の充実	2	きんのおの	正直、誠実	2
9 月	あさがお	自然愛護	2	ありがとうがいっぱい	感謝	4	やさしいひと、みつけた	親切、思いやり	4
	いきているって	生命の尊さ	2						
10 月	あしたはえんそく	公正、公平、社会正義	4	ぼんたとかんた	善悪の判断、自律、自由と責任	4	とりかえっこ	よりよい学校生活、集団生活の充実	2
							(きゅうしょく)とうばん	勤労、公共の精神	2
11 月	わすれていること、なあい	礼儀	4	おふるそうじ	希望と勇気、努力と強い意志	4	二わのことり	友情、信頼	2
							ひしゃくぼし	感動、畏敬の念	2
12 月	せかいのこどもたち	国際理解、国際親善	3	これならできる	家族愛、家庭生活の充実	3	にほんのあそび	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	3
1 月	はしのうえのおおかみ	親切、思いやり	3	ジャングルジム	公正、公平、社会正義	3	みんなでつかうものやばしょ	規則の尊重	3
2 月	なわとびカード	正直、誠実	3	「すき」からうまれた「そらまめくん」	個性の伸長	3	やればできるんだ	希望と勇気、努力と強い意志	3
3 月	ちいさなふとん	生命の尊さ	2	みんなみんな、ありがとう	感謝	2	みんなみんな、ありがとう	感謝	2
	時間合計		34	時間合計		35	時間合計		35

	4 年			5 年			6 年		
	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間
4 月	どうとくがはじまるよ	限定しない	1	どうとくがはじまるよ	限定しない	1	どうとくがはじまるよ	限定しない	1
	新しい学年になって	節度、節制	1	新しい学年になって	節度、節制	1	新しい学年になって	節度、節制	1

	あいさつ月間	礼儀	1	あいさつ月間	礼儀	1	あいさつ月間	礼儀	1
5月	どうしてきまりがあるのかな	規則の尊重	3	しょうかいします	よりよい学校生活、集団生活の充実	3	角がついたかいじゅう	善悪の判断、自律、自由と責任	3
6月	けんかをしたけど	友情、信頼	4	おり紙の名人 一よしざわ あきら	個性の伸長	4	どきどきしたけど	親切、思いやり	2
							ダンゴムシのまるちゃん	自然愛護	2
7月	もうすぐ〇さい ※年齢ごとに	生命の尊さ	2	ありがとうの手紙	感謝	2	ありがとうの手紙	感謝	2
9月	クラスの大へんしん	よりよい学校生活、集団生活の充実	4	やめなさいよ	善悪の判断、自律、自由と責任	4	およげないりすさん	公正、公平、社会正義	2
							お月さまとコロ	正直、誠実	2
10月	黄色いベンチ	規則の尊重	4	ぼくはまけない	希望と勇気、努力と強い意志	4	どうしてうまくいかないのかな	個性の伸長	2
							おでこのあせ	勤労、公共の精神	2
11月	雨ふり	公正、公平、社会正義	4	なかよしだけど	礼儀	4	くりのみ	親切、思いやり	2
							ぼくのかさぶた	生命の尊さ	2
12月	もうすぐお正月	家族愛、家庭生活の充実	3	黒ばんがにっこりするかな	勤労、公共の精神	3	きらきら	感動、畏敬の念	3
1月	お年玉をもらったけれど	節度、節制	3	おせちのひみつ	伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度	3	日本のお米、せかいのお米	国際理解、国際親善	3
2月	空色の自転車	生命の尊さ	3	すてきなえがお	正直、誠実	3	ありがとうの絵	感謝	3
3月	ぶらんこ	友情、信頼	2	ぶらんこ	友情、信頼	2	こうさとびができた	希望と勇気、努力と強い意志	2
	時間合計		35	時間合計		35	時間合計		35

3 外国語活動の指導計画

(1) 外国語活動の名称
「外国語活動」

(2) 実施学年

学年	授業時数	児童数	学習活動を行う方法	指導者数
3	35	0	I 課程のみの学習	児童の在籍により決まる (ALT も参加する)
4	35	0	I 課程のみの学習	

(3) 学習計画

① 目標 (2 学年間を通した目標)

3、4 年生	<ul style="list-style-type: none"> ・外国の言語や文化について体験的に理解を深め、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ。 ・外国語で自分の考えや気持ちなどを伝え合う力の素地を養う。 ・外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。
--------	--

② 年間指導計画

【第 3 学年】

月	学習活動	単元目標	表現例	単元時数
4 5 6 7	Hello! あいさつをして友達になろう	<ul style="list-style-type: none"> ・世界には様々な言語があることに気付くとともに、挨拶や名前の言い方に慣れ親しむ。 ・名前を言って挨拶をし合う。 ・相手に伝わるように工夫しながら、名前を言って挨拶をかわそうとする。 	Hello. Hi. I'm (Hinata). Goodbye. See you.	2
	How are you? ごきげんいかが?	<ul style="list-style-type: none"> ・表情やジェスチャーの大切さに気付き、感情や状態を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・表情やジェスチャーを工夫しながら挨拶をしあう。 ・表情やジェスチャーを付けて相手に伝わるように工夫しながら、挨拶をしようとする。 	How are you? I'm (happy).	2
	How many? 数えてあそぼう	<ul style="list-style-type: none"> ・日本と外国の数の数え方の違いから、多様な考え方があることに気付き、1 から 20 までの数の言い方や数の尋ね方に慣れ親しむ。 ・数について尋ねたり答えたりして伝え合う。 ・相手に伝わるように工夫しながら、数を尋ねたり答えたりしようとする。 	How many (apples)? (Ten) (apples). Yes. That's right. No. Sorry.	4

	I like blue. すきなものをつたえよう	<ul style="list-style-type: none"> ・多様な考え方があることや、音声やリズムについて外来語をとおして日本語と英語の違いに気付き、色の言い方や、好みを表したり好きかどうかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・自分の好みを伝え合う。 ・相手に伝わるように工夫しながら、自分の好みを紹介しようとする。 	I like (blue). Do you like (blue)? Yes, I do. / No, I don't. I don't like (blue).	4
9 10 11 12	What do you like? 何が好き？	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語と英語の音声の違いに気付き、身の回りの物の言い方や、何が好きかを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・何が好きかを尋ねたり答えたりして伝え合う。 ・相手に伝わるように工夫しながら、何が好きかを尋ねたり答えたりしようとする。 	What do you like? I like (tennis). What (sport) do you like? I like (soccer).	4
	ALPHABET アルファベットとなかよし	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気付き、活字体の大文字とその読み方に慣れ親しむ。 ・自分の姓名の頭文字を伝え合う。 ・相手に伝わるように工夫しながら、自分の姓名の頭文字を伝えようとする。 	(Card 'A'), please. Here you are. Thank you. You're welcome.	4
	This is for you. カードをおくろう	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語と英語の音声の違いに気付き、形の言い方や、欲しいものを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・欲しいものを尋ねたり答えたりして伝え合う。 ・相手に伝わるように工夫しながら、自分の作品を紹介しようとする。 	What do you want? (A star), please. Here you are. This is for you. Thank you. You're welcome.	5
1 2 3	What's this? これなあに？	<ul style="list-style-type: none"> ・外来語とそれが由来する英語の違いに気付き、身の回りの物の言い方や、ある物が何かを尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・クイズを出したり答えたりし合う。 ・相手に伝わるように工夫しながら、クイズを出したり答えたりしようとする。 	What's this? Hint, please. It's (fruit). It's (green). It's (a melon). That's right.	5
	Who are you? きみはだれ？	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語と英語の音声やリズムなどの違いに気付き、誰かと尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 ・絵本などの短い話を聞いて、おおよその内容が分かる。 ・絵本などの短い話を反応しながら聞くとともに、相手に伝わるように台詞を真似て言おうとする。 	Are you (a dog)? Yes, I am / No, I'm not. Who are you? I'm (a dog). Who am I? Hint, please.	5

【第4学年】

月	学習活動	単元目標	表現例	単元 時数
4 5 6 7	Hello, world! 世界のいろいろなことばで あいさつをしよう	<ul style="list-style-type: none"> さまざまな挨拶の仕方があることに気付くとともに、さまざまな挨拶の言い方に慣れ親しむ。 友だちと挨拶をして、自分の好みなどを伝え合う。 相手に配慮しながら、友だちと挨拶をして、自分の好みなどを伝え合おうとする。 	<p>Hello.</p> <p>Good</p> <p>[mornig/afternoon/night].</p> <p>I like (strawberries).</p> <p>Goodbye.</p> <p>See you.</p>	2
	Let's play cards. 好きな遊びを伝えよう	<ul style="list-style-type: none"> 世界と日本の遊びの共通点と相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、さまざまな動作、遊びや天気の違い、遊びに誘う表現に慣れ親しむ。 好きな遊びについて尋ねたり答えたりして伝え合う。 相手に配慮しながら、友だちを自分の好きな遊びに誘おうとする。 	<p>How's the weather?</p> <p>Let's (play cards).</p> <p>Yes, Let's. Sorry.</p> <p>Stand up. / Sit down. /</p> <p>Stop. / Walk. / Jump. /</p> <p>Run. / Turn around.</p>	4
	I like Mondays. 好きな曜日は何かな？	<ul style="list-style-type: none"> 世界の同年代の子どもたちの生活を知るとともに、曜日の言い方や曜日を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 自分の好きな曜日について、尋ねたり答えたりして伝え合う。 相手に配慮しながら、自分の好きな曜日を伝え合おうとする。 	<p>What day is it?</p> <p>It's (Monday).</p> <p>Do you like (Mondays)?</p> <p>Yes, I do.</p> <p>No, I don't.</p> <p>I like (Mondays).</p>	3
	What time is it? 今、何時？	<ul style="list-style-type: none"> 世界の国や地域によって時刻が異なることに気付くとともに、時刻や日課の言い方や尋ね方に慣れ親しむ。 自分の好きな時間について、尋ねたり答えたりして伝え合う。 相手に配慮しながら、自分の好きな時間について伝え合おうとする。 	<p>What time is it?</p> <p>It's (8:30).</p> <p>It's ("Homework Time").</p> <p>How about you?</p>	4
	Do you have a pen? おすすめの文房具セットを作ろう	<ul style="list-style-type: none"> 文房具などの学校で使う物や、持ち物を尋ねたり答えたりする表現に慣れ親しむ。 文房具など学校で使うものについて、尋ねたり答えたりして伝え合う。 相手に配慮しながら、文房具など学校で使うものについて伝え合おうとする。 	<p>Do you have (a pen)?</p> <p>Yes, I do. / No, I don't.</p> <p>I [have / don't have] (a pen).</p> <p>This is for you.</p>	4

9 10 11 12	Alphabet アルファベットで文字遊び をしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気づき、活字体の小文字とその読み方に慣れ親しむ。 ・身の回りにおけるアルファベットの文字クイズを出したり答えたりする。 ・相手に配慮しながら、アルファベットの文字について伝え合おうとする。 	<p>Look. What's this? Hint, Please. How many letters? I have (six). Do you have (a 'b')? Yes, I do. / No, I don't. That's right. Sorry. Try again.</p>	4
	What do you want? ほしいものは何かな?	<ul style="list-style-type: none"> ・食材の言い方や、欲しいものを尋ねたり要求したりする表現に慣れ親しむ。 ・欲しい食材などを尋ねたり要求したりするとともに、考えたメニューを紹介し合う。 ・相手に配慮しながら、自分のオリジナルメニューを紹介しようとする。 	<p>What do you want? I want (potatoes), please. How many? (Two), please. Here you are. Thank you.</p>	5
1 2 3	This is my favorite place. お気に入りの場所をしょう かいしよう	<ul style="list-style-type: none"> ・世界と日本の学校生活の共通点や相違点を通して、多様な考え方があることに気付くとともに、教科名や教室名の言い方や道案内の仕方慣れ親しむ。 ・自分が気に入っている校内の場所に案内したり、その場所について伝え合ったりする。 ・相手に配慮しながら、自分が気に入っている場所について伝え合おうとする。 	<p>Go straight. Turn [right / left]. Stop. This is (the music room). This is my favorite place. Why? I like (music).</p>	4
	This is my day. ぼく・わたしの1日	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語と英語の音声やリズムなどの違いに気づき、日課を表す表現に慣れ親しむ。 ・絵本などの短い話を聞いて反応したり、おおよその内容が分かったりする。 ・相手に配慮しながら、絵本などの短い話を聞いて反応しようとする。 	<p>I wake up (at 6:00). I eat breakfast (at 7:00). I go to school. I go home. I take a bath.</p>	5

4 特別活動指導計画

(1) 学級活動

① 小学部 I 課程

令和7年度学級活動指導計画

月	1 年		2 年		3 年	
	題 材 名	時間	題 材 名	時間	題 材 名	時間
4	たのしい学校 歓迎遠足の話	2 1	2年生になって 歓迎遠足の話	3 1	3年生になって 歓迎遠足の話	3 1
5	人権・平和学習 ポッチャ大会をしよう 野菜の苗を植えよう 校外学習の話	1 1 1 2	人権・平和学習 ポッチャ大会をしよう 野菜の苗を植えよう 校外学習の話	1 1 1 2	人権・平和学習 ポッチャ大会をしよう 野菜の苗を植えよう 校外学習の話	1 1 1 2
6	学校間交流 環境学習 防災安全について	2 1 1	学校間交流 環境学習 防災安全について	2 1 1	学校間交流 環境学習 防災安全について	2 1 1
7	七夕集会 夏休みの生活について	2 1	七夕集会 夏休みの生活について	2 1	七夕集会 夏休みの生活について	1 1
9	二学期のめあて	1	二学期のめあて	1	二学期のめあて	1
10	学習発表会の話 防災安全について	1 1	学習発表会の話 防災安全について	1 1	学習発表会の話 防災安全について	1 1
11	学校間交流 校外学習の話	2 2	学校間交流 校外学習の話	2 2	学校間交流 校外学習の話	2 2
12	人権・平和学習 クリスマス集会 冬休みの生活について	1 2 1	人権・平和学習 クリスマス集会 冬休みの生活について	1 2 1	人権・平和学習 クリスマス集会 冬休みの生活について	1 2 1
1	三学期のめあて	1	三学期のめあて	1	三学期のめあて	1
2	防災安全について 人権・平和学習 豆まき集会	1 1 2	防災安全について 人権・平和学習 豆まき集会	1 1 2	防災安全について 人権・平和学習 豆まき集会	1 1 2
3	6年生を送る会 1年のまとめ	2 1	6年生を送る会 1年のまとめ	2 1	6年生を送る会 1年のまとめ	2 1
	時間合計	34	時間合計	35	時間合計	35

月	4 年		5 年		6 年	
	題 材 名	時間	題 材 名	時間	題 材 名	時間
4	4年生になって 歓迎遠足の話	1 1	高学年になって 歓迎遠足の話	1 1	最高学年になって 歓迎遠足の話	1 1
5	人権・平和学習 ポッチャ大会をしよう 野菜の苗を植えよう 校外学習の話	1 1 1 2	人権・平和学習 ポッチャ大会をしよう 野菜の苗を植えよう 校外学習の話	1 1 1 2	人権・平和学習 ポッチャ大会をしよう 野菜の苗を植えよう 校外学習の話	1 1 1 2
6	学校間交流 環境学習 防災安全について	2 1 1	学校間交流 環境学習 防災安全について	2 1 1	学校間交流 環境学習 防災安全について	2 1 1
7	七夕集会 夏休みの生活について	2 1	七夕集会 夏休みの生活について	2 1	七夕集会 夏休みの生活について	2 1
9	二学期のめあて 児童会役員選出(後期)	1 1	二学期のめあて 児童会役員選出(後期)	1 1	二学期のめあて 児童会役員選出(後期) 修学旅行の話	1 1 1
10	学習発表会の話 防災安全について	1 1	学習発表会の話 防災安全について	1 1	学習発表会の話 防災安全について	1 1
11	学校間交流 校外学習の話	2 2	学校間交流 校外学習の話	2 2	学校間交流 校外学習の話	2 2
12	人権・平和学習 クリスマス集会 冬休みの生活について	1 2 1	人権・平和学習 クリスマス集会 冬休みの生活について	1 2 1	人権・平和学習 クリスマス集会 冬休みの生活について	1 2 1
1	三学期のめあて	1	三学期のめあて	1	三学期のめあて	1
2	防災安全について 人権・平和学習 豆まき集会	1 1 2	防災安全について 人権・平和学習 豆まき集会	1 1 2	防災安全について 人権・平和学習 豆まき集会	1 1 2

	児童会役員選出（前期）	1	児童会役員選出（前期）	1		
3	6年生を送る会	2	6年生を送る会	2	6年生を送る会	2
	1年のまとめ	1	1年のまとめ	1	1年のまとめ	1
	時間合計	35	時間合計	35	時間合計	35

② 小学部Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ課程

令和7年度学級活動指導計画

低 学 年 (1. 2. 3年)		
月	題 材 名	時間
4 月	新しい学年になって	3
	歓迎遠足の話	*2 1
5 月	人権・平和学習	1
	ポッチャ大会をしよう	1
	野菜の苗を植えよう	1
	校外学習の話	2
6 月	学校間交流	2
	環境学習	1
	防災安全について	1
7 月	七夕集会	2
	夏休みの生活について	1
9 月	二学期のめあて	1
10 月	学習発表会の話	1
	防災安全について	1
11 月	学校間交流	2
	校外学習の話	2
12 月	人権・平和学習	1
	クリスマス集会	2
	冬休みの生活について	1
1 月	三学期のめあて	1
2 月	防災安全について	1
	人権・平和学習	1
	豆まき集会	2
3 月	6年生を送る会	2
	1年のまとめ	1
	時間合計	35 *34

高 学 年 (4. 5. 6年)		
月	題 材 名	時間
4 月	新しい学年になって	1
	歓迎遠足の話	1
5 月	人権・平和学習	1
	ポッチャ大会をしよう	1
	野菜の苗を植えよう	1
	校外学習の話	2
6 月	学校間交流	2
	環境学習	1
	防災安全について	1
7 月	七夕集会	2
	夏休みの生活について	1
9 月	二学期のめあて	1
	児童会役員選出（後期）	1
10 月	学習発表会の話	1
	防災安全について	1
11 月	学校間交流	2
	校外学習の話	2
12 月	人権・平和学習	1
	クリスマス集会	2
	冬休みの生活について	1
1 月	三学期のめあて	1
2 月	防災安全について	1
	人権・平和学習	1
	豆まき集会	2
	児童会役員選出（前期）	1
3 月	6年生を送る会	2
	1年のまとめ	1
	時間合計	35

* 1年生の時数

(2) クラブ活動

令和7年度クラブ活動指導計画

クラブの名称		年間指導計画の概要	年間実施時間	備考
わいわいクラブ	文化的	「自然観察」(1学期:2時間) 学校内を散策したり、自然に触れたりして楽しむ。 「音楽」(2学期:2時間) いろいろな音楽を聴いたり、歌ったり、身体をうごかしたりして楽しむ。 「パソコン・iPad」(3学期:3時間) アプリやソフトを使って、音楽やゲームを楽しむ。	11	
	体育的	「ゲーム」(1学期:2時間) ボッチャなどの色々な遊びを知り、みんなで楽しむ。		
	生産的	「工作」(2学期:2時間) (季節の素材や身近な材料を使って、工作を楽しむ。)		

* 実施は月1回程度

(3) 児童会活動指導計画

令和7年度児童会活動指導計画

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間合計
活動内容	全校集会 (1) 委員会活動 (1) (委員)	全校集会 (1) 委員会活動 (1) (委員)	全校集会 (1) 委員会活動 (1) (委員)	全校集会 (1)		全校集会 (1) 後期役員選出 (1) 委員会活動 (1) (委員)	全校集会 (1) 委員会活動 (1) (委員)	全校集会 (1) 委員会活動 (1) (委員)	全校集会 (1)	全校集会 (1) 委員会活動 (1) (委員)	全校集会 (1) 前期役員選出 (1) 委員会活動 (1) (委員)		
配当時間	1	1	1	1	0	2	1	1	1	1	2	0	12

(4) 学校行事の指導計画

(小学部)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間合計						
													1年	2年	3年	4年	5年	6年	
儀式的行事	・始業式 (1)2~6年 ・入学式 (1)			・終業式 (1)		・始業式 (1)			・終業式 (1)	・始業式 (1)		・卒業式 (1) ・修了式 (1)1~5年	7	8	8	8	8	7	
文化的行事					・人権・ 平和集会 (1)		・秋祭り (5) ・学習発表 会 (3)						9	9	9	9	9	9	
健康安全 ・ 体育的行事	・定期健康 診断(2) 身体測定 歯科検診	・春のふれ あいボッ チャ大会 をしよう (2) ・定期健康 診断(1) 耳鼻科検診 聴力測定	・避難訓練 (1) ・定期健康 診断(1.5) 内科検診 眼科検診 視力測定	・歯科保健 指導(1) ・緊急時対 応訓練 (0.5)		・身体測定 (0.5)	・避難訓練 (1) ・緊急時対 応訓練 (0.5)			・身体測定 (0.5)	・避難訓練 (1)		12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	12.5	
遠足・集団 宿泊的行事	・歓迎遠足 (3)	・校外学習 (3)						・校外学習 (3)					9	9	9	9	9	9	
勤労生産・ 奉仕的行事				清掃 (1)					清掃 (1)				2	2	2	2	2	2	
時間 合計	1年	6	6	2.5	3.5	1	1.5	9.5	3	2	1.5	1	2	39.5					
	2年	7	6	2.5	3.5	1	1.5	9.5	3	2	1.5	1	2	40.5					
	3年	7	6	2.5	3.5	1	1.5	9.5	3	2	1.5	1	2	40.5					
	4年	7	6	2.5	3.5	1	1.5	9.5	3	2	1.5	1	2	40.5					
	5年	7	6	2.5	3.5	1	1.5	9.5	3	2	1.5	1	2	40.5					
	6年	7	6	2.5	3.5	1	1.5	9.5	3	2	1.5	1	1	39.5					

5 総合的な学習の時間の指導計画

(1) 総合的な学習の時間の名称 「 ハッピータイム 」 (I 課程)

(2) 総合的な学習の時間の目標

<育成をめざす資質能力>

- ・ 自他を認め、協力して活動できる力
- ・ 考えや気持ちを豊かに表現する力

<目標>

- ・ 自分の気持ちや考えを自分なりの方法で伝え、興味関心のある活動を中心にたくさんのかんごとを経験しながら新しいもの見方や考え方を知る。
- ・ 児童が自ら考えることができる活動をとおして、状況を理解し役割を果たそうとする態度を育てる。

(3) 実施学年

学習活動を行う学年	授業時数	児童数	学習活動を行う方法
3～6年	70	0	学校内、学校外で行う。活動内容によっては他課程・他学年児童との合同学習を行う。指導はI課程担当教員が行う。

(4) 学習計画

① 目標

- ・ 一人一人が興味・関心のある活動を計画・経験することをとおして、主体的に活動したり判断しようとしていく態度を育てる。
- ・ 他校の児童との交流及び共同学習や地域の人々とのかかわりを通して、他者への理解を深めながら、互いの良さに気づき、優しい心や思いやりの気持ちを育てる。
- ・ いろいろな活動に ICT を取り入れることにより、情報収集や自己表現の力を伸ばす。
- ・ 防災・安全について考えを深めて、自分を大切にしたい実践をする。

② 年間指導計画

月	学年	学習事項	時間数	内 容
4	3~6	オリエンテーション	1	「ハッピータイム」について、ねらいや年間計画等を知り、1年間のめあてを立てる。 計画立案・準備
		新入生歓迎会について	2	
5	3~6	春のふれあい交流について	4	事前学習 (2) 写真や動画、作文等による事後学習 (2) めあて (1) ボッチャ大会準備 (4) 振り返り (1)
		ボッチャ大会に向けた取り組み	6	
6	3~6	校外学習	4	事前学習 (2) 写真や動画、作文等による事後学習 (2) 準備・練習 (2) 振り返り (1) 自然災害時の緊急避難場所と避難の仕方などを考える
		交流学習に向けた取り組み	3	
		防災・安全教育について	2	
7	3~6	七夕集会	4	準備・練習 (3) 振り返り (1) 作成 (2)、郵便局投函 (1)
		暑中見舞いはがき	3	
9	3~6	校外学習	2	事前学習 (2) 防災グッズや非常食体験で防災意識を高める
		防災・安全について	2	
10	3~6	学習発表会に向けた取り組み	6	衣装・小道具等準備 (5) 振り返り (1) 写真や動画、作文・新聞による事後学習 (2) ハロウィンパーティ
		校外学習	2	
		季節の行事を楽しもう	1	
11	3~6	交流学習に向けた取り組み	3	準備・練習 (2) 振り返り (1) 保護者等の身近な仕事や自分自身の将来の夢 (職業) 外国から伝わった日本のことば
		職業について	4	
12	3~6	お楽しみ会	2	計画立案・準備 (1) 及び会 (1) 作成 (2)、郵便局投函 (1) 集会準備 (2) 発表練習 (2)
		クリスマスカード及び年賀状	3	
		クリスマス会に向けた取り組み	4	
1	3~6	伝承遊び	4	インターネットや書籍等で調査 (2)、遊び (2)
2	3~6	卒業式の準備をしよう	3	3～5年：6年生の教室の装飾、6年：記念品作り 避難訓練や自然災害に関することを調べる
		防災・安全教育について	2	
3	3~6	6年生を送る会について	3	3～5年：計画立案・準備、6年：卒業に向けて
		時間合計	70	

6 自立活動指導計画

(1) 目標

個々の児童が自立を目指し、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達の基盤を培う。

(2) 指導方針

- ① 生活のリズムを整え、日常生活を行うために必要な身体の状態の維持・改善を図る。
- ② 心理的な状況の変化に対応し、情緒の安定を図り、対人関係形成の基礎を作る。
- ③ 自他の理解を深め、対人関係を円滑にし、集団参加の基盤を培う。
- ④ 保有する感覚を有効に活用して周囲の状況を把握できるようにする。
- ⑤ 姿勢や運動・動作の基本的技能を身につけ、日常生活に必要な動作ができるようにする。
- ⑥ コミュニケーションの基礎的能力を高め、その場に応じたコミュニケーションがとれるようにする。

(3) 指導計画

① 指導内容

児童の実態に応じて、27項目の観点から必要な内容を選択し、それらを相互に関連付けるとともに、その目標を達成するにふさわしい、具体的な学習計画を立てる。

区分	項目	重点的指導内容	具体的指導内容・教材等
健康の保持	(1) 生活のリズムや生活習慣の形成に関する事	覚醒と睡眠、健康状態の把握、体温の調節、呼吸・排痰、水分摂取、排泄、清潔・衛生	○登校後検温し、必要に応じて衣服の調節をする。
	(2) 病気の状態の理解と生活管理に関する事	病気の状態の理解と改善、病気の進行防止、服薬・薬の管理、移動機器（車いすや舗装具）の管理	○トイレで排泄する。排泄リズムを整える。
	(3) 身体各部の状態の理解と養護に関する事	身体各部の状態の理解、養護方法の習得、症状の進行防止	○介助を受けているいろいろな姿勢をとり、自分にとって心地よい姿勢や動きに気づく。
	(4) 障がいの特性の理解と生活環境の調整に関する事	障がいの特性の理解、生活環境の調整、必要なサポートの依頼	○できること、できないことが分かり、できないことのサポートをお願いする。
	(5) 健康状態の維持・改善に関する事	病気の予防、体力の維持、食の管理、生活環境の整備	○登校後の歯磨き・洗面を習慣化し手洗い・うがいを励行するなどの日常の衛生管理をすることで感染症予防をする。
心理的な安定	(1) 情緒の安定に関する事	情緒のめばえ、気持ちの安定、安心して活動に取り組む	○教師からの働きかけを受け止め、期待する。感じたことを表情に表す。
	(2) 状況の理解と変化への対応に関する事	状況の把握、状況の変化への対処	○スイッチを押したら音楽が鳴るなど働きかけに対する反応が分かる。
	(3) 障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関する事	改善・克服への取組	○時間、活動の順序を理解する。 ○教師と一緒に日常生活での困りを整理し、課題に自分で気付いていくようにする。
人間関係の形成	(1) 他者とのかかわりの基礎に関する事	人への関心、気持ちの共有、身近な人への要求	○要求を読み取り、要求に応えることで信頼関係を構築し、身近な人の存在への気づきにつなげる。
	(2) 他者の意図や感情の理解に関する事	感情の理解、感情の読み取り	○表情が分かりやすい顔の絵カード、写真を提示し「笑っている」「怒っている」相手の感情を読み取る。
	(3) 自己の理解と行動の調整に関する事	自己認識、行動の調整	○場に応じて声の大きさを変えて話をしようとする。（こそそ話、目の前の人との話、教室全体への話）
	(4) 集団への参加の基礎に関する事	集団活動への参加、集団に参加するための手順やきまりの理解	○遊びやゲームをとおして集団の雰囲気を楽しむ。
環境の把握	(1) 保有する感覚の活用に関する事	触覚、前庭覚、固有覚、視覚、聴覚	○好きな絵本や映像を増やし、興味関心を広げる。（視覚） ○粘土、スライム状のものを握ったり、押ししたりして柔らかさを感じる。（触覚）
	(2) 感覚や認知の特性についての理解と対応に関する事	視覚の過敏性、聴覚の過敏性、注意の集中、触覚の過敏性、口腔内の過敏性、嗅覚の過敏性、認知の特性への対応、得意な認知の方法の活用	○決まった音楽を鳴らし、始まりや終わりを意識できるようにする。
	(3) 感覚の補助及び代行手段の活用に関する事	視覚の補助・代行手段、聴覚の補助・代行手段	○車いすやウォーカーを使って移動する。 ○教師の方を見たり、声を聞いたりして人物が分かる。

	(4) 感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関する事	ボディイメージ、目と手の協応動作、両側統合(手足を協調的に使う)、ラテラルティ(左右の脳が機能を分担し右利きなどの特徴が出てくること)、運動企画、視覚を補う諸感覚の活用	○身近な物を触って、形や大きさをイメージする。具体物の大小の学習や高低を学習する。 ○前後、左右、上下を学習する。
	(5) 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関する事	触覚、視覚、聴覚による記憶、聴覚による記憶、空間(位置)把握、時間の把握、恒常性の知覚、図一地の弁別、全体一部分関係の知覚、分類	
身体 の 動 き	(1) 姿勢と運動・動作の基本的技能に関する事	原始姿勢反射、不適切な筋緊張、頭部の動き、肘立て伏臥位、腕立て伏臥位、座位、四つ這い位、膝立ち位、立位、姿勢変換、上肢・手指の動き	○原始姿勢反射の出にくい姿勢をとる。 ○体幹をゆるめる。 ○支えなしで座位を保つ。 ○立位を体験する。 ○かぶりのシャツやトレーナーの着脱をする。
	(2) 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関する事	補助具の活用(臥位、座位、膝立ち位、立位、食事、排泄、衣服の着脱)	○ジャージのズボンの着脱をする。 ○始点と終点を示して直線、曲線を描く。なぞり書きをする。 ○肘這い、四つ這い移動をする。 ○床から車いすに乗り移る。 ○指先で物をつまんだり離したりする。
	(3) 日常生活に必要な基本動作に関する事	食事動作、排泄動作、更衣動作、入浴動作、手洗い・洗顔動作、歯磨き動作、書字・描写動作	
	(4) 身体の移動能力に関する事。	寝返り、這つての移動、歩行、移動のための用具の活用、松葉杖・杖の活用、車椅子の活用	
	(5) 作業に必要な動作と円滑な遂行に関する事	机上での作業姿勢、上肢・手指を使った諸動作、下肢を使った諸動作	
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	(1) コミュニケーションの基礎的能力に関する事	表情などの表出、要求、身振りやサインの理解、指さしの理解、模倣、相互関係	○人との関わりの中で、表情やしぐさ(身振り)などを表す。 ○自分のいろいろな感情を表情や発声、姿勢などで応答する。 ○言葉の数を増やす。物と動作、物と大きさ、形などを表す言葉を組み合わせて表現する。 ○身振りやサインで自分の意思を伝える。コミュニケーション機器(VOCA、タブレット型端末等)を活用し要求に応えたり、簡単な会話をしたりする。 ○状況に応じて、それにふさわしい行動をする。
	(2) 言語の受容と表出に関する事	意思の表出、言葉の理解、呼吸の調整、発声、構音器官の動き、発音、言葉の表出	
	(3) 言語の形成と活用に関する事	文の習得(語彙を増やす、組み合わせ)	
	(4) コミュニケーション手段の選択と活用に関する事	絵やシンボル、身振りやサイン、文字、機器	
	(5) 状況に応じたコミュニケーションに関する事	状況に応じたコミュニケーション	

鶴見校『自立活動の基本的な考え』より

② 授業時数

指導の形態別授業時数の頁参照

③ 指導形態

個別指導を基本とするが、指導内容によりある程度の集団で指導した方が効果的な場合は、グループ別に指導する。

④ 指導の進め方

- ・これまでの記録や反省点及び諸検査の結果、日頃の学習や施設での生活の様子、保護者の願いなどをもとに実態把握をする。また、幼稚部から小学部へ就学、または小学部から中学部へ進学する際は、連絡会を持ち、指導の一貫性に努める。
- ・個々の児童の自立を目指し、その姿を予測した上で指導の必要性や価値、可能性を実態から判断して目標を立て、指導内容を設定する。
- ・個々の実態に応じた方法、意欲的に取り組む活動を創意工夫しながら指導内容を具体化し、「個別の指導計画」を作成する。
- ・各教科等との関連を大切にす。
- ・指導の記録を生かし、修正を加えながら指導を進める。

(4) 指導上の配慮事項

- ① 本校の児童が入所している別府発達医療センターやその他の病院との連携を密にし、児童の健康状態を把握するとともに指導の効果を上げるようにする。
- ② 「自立活動の指導」は、障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服し、自立し社会参加する資質を養うため、自立活動の時間はもとより、学校の教育活動全体を通じて行う。
- ③ 学校の教育活動全体を通じて行う「自立活動の指導」は、その児童の指導にあたる教師全員の共通理解のもとに進める。

7 交流及び共同学習指導計画

(1) 学校間交流

① 目的

- ・同年代の児童と交流する楽しさを味わわせながら互いの理解を深め、共に活動できる力を身につけさせる。

② 年間指導計画

学年	人数	実施する月 (予定)	1回あたりの 実施時間	指導の形態名	具体的な内容	交流相手校名	学年等	引率 教員数
全	4	6	2時間 (準備の 1時間含む)	学級活動	リモートで学校見 学・自己紹介などをして 交流する。	別府市内の 小学校	4 年生	なし
全	4	11	2時間 (準備の 1時間含む)	学級活動	リモートで出し物 (歌・演奏・クイズな ど)をして交流する。	別府市内の 小学校	4 年生	なし

※交流相手校については検討・調整中。

(2) 居住地校交流 希望があれば実施を検討する。

VI 中学部

1 指導の形態別授業時数

(1) 単一障がい学級

I 課程

指導の形態		1年	2年	3年	備考
各教科	国語	140	140	105	
	社会	105	105	140	
	数学	140	105	140	
	理科	105	140	140	
	音楽	35	35	35	
	美術	35	35	35	
	保健体育	70	70	70	
	技術・家庭	70	70	35	
	外国語(英語)	140	140	140	
特別の教科 道徳		35	35	35	
特別活動	学級活動	35	35	35	
自立活動		70	70	70	
総合的な学習の時間		35	35	35	
総授業時数		1015	1015	1015	

(2) 重複障がい学級

II 課程

指導の形態		1年	2年	3年	備考
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	—	—	—	
	生活単元学習	—	—	—	
	作業学習	—	—	—	
国語		140	140	140	
社会		105	105	105	
数学		140	140	140	
理科		105	105	105	
音楽		35	35	35	
美術		35	35	35	
保健体育		70	70	70	
職業・家庭		70	70	70	
外国語(英語)		35	35	35	
特別の教科 道徳		35	35	35	
特別活動	学級活動	35	35	35	
自立活動		175	175	175	
総合的な学習の時間		35	35	35	
総授業時数		1015	1015	1015	

Ⅲ課程

指導の形態		1年	2年	3年	備考
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	70	70	70	※日常生活の指導について ・朝の会 10分×5 ・基本的生活習慣についての指導 (排泄、洗面等) 10分×5
	生活単元学習	—	—	—	
	作業学習	—	—	—	
国語		70	70	70	
社会		70	70	70	
数学		70	70	70	
理科		70	70	70	
音楽		70	70	70	
美術		70	70	70	
保健体育		35	35	35	
職業・家庭		70	70	70	
外国語(英語)		35	35	35	
特別の教科 道徳		35	35	35	
特別活動	学級活動	35	35	35	
自立活動		280	280	280	
総合的な学習の時間		35	35	35	
総授業時数		1015	1015	1015	

Ⅳ課程

指導の形態		1年	2年	3年	備考
各教科等を合わせた指導	日常生活の指導	175	175	175	※日常生活の指導について ・朝の会 10分×5 ・基本的生活習慣についての指導 (排泄、洗面等) 40分×5
	生活単元学習	—	—	—	
	作業学習	—	—	—	
国語		0	0	0	
社会		0	0	0	
数学		0	0	0	
理科		0	0	0	
音楽		35	35	35	
美術		35	35	35	
保健体育		35	35	35	
職業・家庭		0	0	0	
特別の教科 道徳		3	3	3	
特別活動	学級活動	35	35	35	
自立活動		627	627	627	
総合的な学習の時間		70	70	70	
総授業時数		1015	1015	1015	

2 道徳科指導計画

(I 課程)

	1 年			2 年			3 年		
	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間
4 月	サッカーの漫画を描きたい	希望と勇気, 克己と強い意志	1	おじさん役と私	向上心, 個性の伸長	1	相撲を世界に	希望と勇気, 克己と強い意志	1
	人のフリみて	思いやり, 感謝	1	おばちゃんのくれた「おまじない」	勤労	1	世界一のロッカールーム	よりよい学校生活, 集団生活の充実	1
	「村人B」には……	よりよい学校生活, 集団生活の充実	1	挨拶は言葉のスキンシップ	礼儀	1	あるレジ打ちの女性	勤労	1
5 月	ふれあい直売所	遵法精神, 公德心	1	美しい鳥取砂丘	遵法精神, 公德心	1	二通の手紙	遵法精神, 公德心	1
	「愛情貯金」をはじめませんか	礼儀	1	五月の風—カナ—	自主, 自律, 自由と責任	1	使い手を驚かせて魅了する	我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度	1
	さかなのなみだ	公正, 公平, 社会正義	1	五月の風—ミカ—	友情, 信頼	1	違うんだよ, 健司	友情, 信頼	1
6 月	言葉の向こうに	相互理解, 寛容	1	初心	希望と勇気, 克己と強い意志	1	卒業文集最後の二行	公正, 公平, 社会正義	1
	葉っぱ切り絵で見た道	向上心, 個性の伸長	1	リスペクト アザース	公正, 公平, 社会正義	1	命のトランジットビザ	国際理解, 国際貢献	1
	ばあば	生命の尊さ	1	名乗り出なかった友	思いやり, 感謝	1	エリカ—奇跡のいのち—	生命の尊さ	1
	木の声を聞く	自然愛護	1	戦争取材する	真理の探究, 創造	1	私も高校生	自主, 自律, 自由と責任	1
7 月	疾走, 自転車ライダー	節度, 節制	1	時を超えて—檉野で生まれたきずな—	国際理解, 国際貢献	1	親友と語り合った「孤独の解消」	相互理解, 寛容	1
	門掃き	社会参画, 公共の精神	1	父の決意	生命の尊さ	1	No Charity, but a Chance!	社会参画, 公共の精神	1
9 月	使っても大丈夫?	遵法精神, 公德心	1	和樹の夏祭り	郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	1	新しい夏のはじまり	向上心, 個性の伸長	1
	私らしさって?	自主, 自律, 自由と責任	1	他人の靴を履いてみる	相互理解, 寛容	1	稲むらの火	郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	1
	震災を乗り越えて—復活した郷土芸能—	郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	1	ヨシト	公正, 公平, 社会正義	1	命の大切さ	公正, 公平, 社会正義	1
	どうして?	公正, 公平, 社会正義	1	ネット将棋	自主, 自律, 自由と責任	1	カラフルな世界で	向上心, 個性の伸長	1

10月	さよなら、ホストファミリー	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1	樹齢七千年の杉	感動、畏敬の念	1	世界を動かした瞳	よりよく生きる喜び	1		
	違いを乗り越えて	国際理解、国際貢献	1	自分の弱さと戦え	よりよく生きる喜び	1	電車の中で	思いやり、感謝	1		
	バスと赤ちゃん	思いやり、感謝	1	小さな工場の大きな仕事	勤労	1	失った笑顔を取り戻す	勤労	1		
	三人の乗客	相互理解、寛容	1	上勝から世界を変える	自然愛護	1	海のごみは「まちなか」で生まれる	社会参画、公共の精神	1		
11月	あらゆるものに神は宿っている	自然愛護	1	行動する建築家 坂 茂	社会参画、公共の精神	1	「川端」のある暮らし	自然愛護	1		
	あったほうがいい？	社会参画、公共の精神	1	夜のくだもの屋	思いやり、感謝	1	ちょっと寄り道を一研究者・眞鍋淑郎一	真理の探究、創造	1		
	あふれる愛	生命の尊さ	1	アフガニスタンの人々と共に	国際理解、国際貢献	1	町内会デビュー	自主、自律、自由と責任	1		
	iPS細胞で難病を治したい	真理の探究、創造	1	制服は誰のもの	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	独りを慎む	節度、節制	1		
12月	その声は	家族愛、家庭生活の充実	1	命を見つめて一猿渡瞳さんの六百四十六日一	生命の尊さ	1	マナーってなんだろう	礼儀	1		
	ゆうへー生きていてくれてありがとうー	生命の尊さ	1	最後のパートナー	生命の尊さ	1	臓器提供	生命の尊さ	1		
	旗	友情、信頼	1	行く年、来る年	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1	星空を届けたい	感動、畏敬の念	1		
1月	裏庭でのできごと	自主、自律、自由と責任	1	コトコの涙	相互理解、寛容	1	本とペンで世界を変えよう	国際理解、国際貢献	1		
	おじいさんの100ドル	国際理解、国際貢献	1	マークはなんのために？	社会参画、公共の精神	1	生きてこそ一石井筆子の生涯一	よりよく生きる喜び	1		
	オーロラ一光のカーテン一	感動、畏敬の念	1	避難所にて	節度、節制	1	塩むすび	思いやり、感謝	1		
2月	オアシスの老人	向上心、個性の伸長	1	よみがえれ、えりもの森	自然愛護	1	一冊のノート	家族愛、家庭生活の充実	1		
	ソウタとミオ	友情、信頼	1	恋する涙	友情、信頼	1	ゴリラのまねをした彼女を好きになった	友情、信頼	1		
	私は清掃のプロになる	勤労	1	足袋の季節	よりよく生きる喜び	1	キラー・ゼブラと呼ばれて	遵法精神、公德心	1		
3月	「肝心」のバスガイド	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	1	包む	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1	サトシの一票	社会参画、公共の精神	1		
	いつわりのバイオリン	よりよく生きる喜び	1	きいちゃん	家族愛、家庭生活の充実	1	希望	生命の尊さ	1		
時間合計			35	時間合計			35	時間合計			35

(Ⅱ 課程)

	1 年			2 年			3 年		
	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間
4 月	道徳が始まるよ	限定しない	1	道徳が始まるよ	限定しない	1	道徳が始まるよ	限定しない	1
	目覚まし時計	節度、節制	1	わたしは飼育委員	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	ぬくもり	向上心、個性の伸長	1
	土曜日の学校	礼儀	1	夢を実現するためには	希望と勇気、克己と強い意志	1	まどさんからの手紙 ——こどもたちへ	よりよく生きる喜び	1
5 月	このままにしてい たら	遵法精神、公徳心	1	お客さま	遵法精神、公徳心	1	ここを走れば	遵法精神、公徳心	1
	「思いやり」って	思いやり、感謝	1	流行おくれ	節度、節制	1	大きな目標をもって ——西山 麗	希望と勇気、克己と強い意志	1
	「正直」五十円分	自主、自律、自由と責任	1	道案内	思いやり、感謝	1	なれなかったリレーの選手	節度、節制	1
6 月	絵はがきと切手	友情、信頼	1	いこいの広場	自主、自律、自由と責任	1	子ども会のキャンプ	よりよい学校生活、集団生活の充実	1
	みんな、待っているよ	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	公園のきまりを作ろう	遵法精神、公徳心	1	泣き虫	公正、公平、社会正義	1
	心のシーソー	自主、自律、自由と責任	1	みんな、おかしいよ!	相互理解、寛容	1	この胸の痛みを	相互理解、寛容	1
	学級会での出来事	相互理解、寛容	1	命の詩—— 電池が切れるまで	生命の尊さ	1	ロレンゾの友達	友情、信頼	1
7 月	生きているしるし	生命の尊さ	1	一ふみ十年	自然愛護	1	今度は、ぼくの番	思いやり、感謝	1
	いのちをつなぐ岬	自然愛護	1	宇宙から見えたもの	感動、畏敬の念	1	クジラとプラスチック	自然愛護	1
9 月	みんな同じだったら	向上心、個性の伸長	1	自分の身は自分で守る	節度、節制	1	命の旅	生命の尊さ	1
	「まあ、いいか。」	節度、節制	1	このままでいいのかな	自主、自律、自由と責任	1	世界人権宣言から学ぼう	遵法精神、公徳心	1
	なみえさんへ	思いやり、感謝	1	あいさつって	礼儀	1	気に入らなかった写真	自主、自律、自由と責任	1
	つまらなかった	相互理解、寛容	1	友のしょうぞう画	友情、信頼	1	手品師	自主、自律、自由と責任	1
10 月	わたしたちの校歌	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	健太の役割	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	昼休みのコートで	相互理解、寛容	1
	決めつけてないかな	公正、公平、社会正義	1	三十八億年の命	生命の尊さ	1	三年生の責任って?	よりよい学校生活、集団生活の充実	1
	祭りだいこ	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	1	おばあちゃんからもらった命	思いやり、感謝	1	礼儀正しいふるまい	礼儀	1
	琵琶湖のごみ拾い	社会参画、公共の精神	1	祖母のりんご	家族愛、家庭生活の充実	1	五十五年目の恩返し	思いやり、感謝	1

11月	スーパーモンスターカード	自主、自律、自由と責任	1	ようこそ、菅島へ！	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	1	最後のおくり物	思いやり、感謝	1
	雨のバスでいりゅう所で	遵法精神、公德心	1	真の看護を求めて——ナイチンゲール	真理の探究、創造	1	マザー＝テレサ	感動、畏敬の念	1
	生き物と機械	生命の尊さ	1	小さな国際親善大使	国際理解、国際貢献	1	命のかがやき	生命の尊さ	1
	ちょっと待ってよ	公正、公平、社会正義	1	クール・ボランティア	社会参画、公共の精神	1	小川笙船い	希望と勇気、克己と強い意志	1
12月	年賀状に書いたゆめ——奥原希望	希望と勇気、克己と強い意志	1	「自分らしさ」を見つめよう	向上心、個性の伸長	1	エルトゥールル号——友好の始まり	国際理解、国際貢献	1
	おじいちゃんのごらく ごらく	生命の尊さ	1	最後のコンサート——チェロ奏者・徳永兼一郎	生命の尊さ	1	恋ちゃん——はじめての「みとり」	生命の尊さ	1
	思いやりのかたち	思いやり、感謝	1	ブランコ乗りとピエロ	相互理解、寛容	1	私には夢がある	公正、公平、社会正義	1
1月	花さき山	感動、畏敬の念	1	だれもが幸せになれる社会を	公正、公平、社会正義	1	サバクトビバッタを追いかけて (昆虫学者・前野浩太郎)	真理の探究、創造	1
	梨の実——アンリ＝ファール	自主、自律、自由と責任	1	うばわれた自由	自主、自律、自由と責任	1	「自由」って、何だろう	自主、自律、自由と責任	1
	空からの目線	向上心、個性の伸長	1	千羽づる	自主、自律、自由と責任	1	曲げわっぱから伝わるもの	郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度	1
2月	わたしの大切なもの	国際理解、国際貢献	1	「思いやり」って、何だろう	思いやり、感謝	1	ぼくの名前呼んで	家族愛、家庭生活の充実	1
	泣いた赤おに	友情、信頼	1	ドッジボール対決	友情、信頼	1	コスモスの花	友情、信頼	1
	ブラッドレーのせい求書	家族愛、家庭生活の充実	1	水がわたる橋——通潤橋	思いやり、感謝	1	「働く」って、どういうこと？	勤労	1
3月	神戸のふっこうは、ぼくらの手で	社会参画、公共の精神	1	今、自分がいいと思うものを——切子作家・小川郁子	希望と勇気、克己と強い意志	1	「ありがとう」の気持ちを伝える	思いやり、感謝	1
	朝がくると	思いやり、感謝	1	アンパンマンがくれたもの	よりよく生きる喜び	1	一さいから百さいの夢	よりよく生きる喜び	1
時間合計			35	時間合計		35	時間合計		35

(Ⅲ課程)

	1 年			2 年			3 年		
	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間
4月	どうとくがはじまるよ	限定しない	1	どうとくがはじまるよ	限定しない	1	どうとくが始まるよ	限定しない	1
	がっこうだいすき	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	二年生になって	節度、節制	1	あいさつ名人	礼儀	1
	きもちのよいせいかつ	節度、節制	1	あいさつ月間	礼儀	1	きらきらカード	よりよい学校生活、集団生活の充実	1
5月	どうしてこうなるのかな	遵法精神、公德心	1	どうしてきまりがあるのかな	遵法精神、公德心	1	ボールのきまり	遵法精神、公德心	1
	あかるいあいさつ	礼儀	1	しょうかいします	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	日曜日の公園で	相互理解、寛容	1
	よいこととわるいこと	自主、自律、自由と責任	1	角がついたかいじゅう	自主、自律、自由と責任	1	道夫とぼく	公正、公平、社会正義	1
6月	みんなじょうず	向上心、個性の伸長	1	おり紙の名人 一よしざわ あきら	向上心、個性の伸長	1	よごれた絵	自主、自律、自由と責任	1
	みんないきてる	生命の尊さ	1	どきどきしたけど	思いやり、感謝	1	友だち屋	友情、信頼	1
	かぼちゃの つる	節度、節制	1	ダンゴムシのまるちゃん	自然愛護	1	教えてあげる？ 持ってあげる？	思いやり、感謝	1
	きんのおの	自主、自律、自由と責任	1	もうすぐ八さい	生命の尊さ	1	やめられない	節度、節制	1
7月	かぞくとおはなし	家族愛、家庭生活の充実	1	ありがとうの手紙	思いやり、感謝	1	マリーゴールド	社会参画、公共の精神	1
	あさがお	自然愛護	1	クラスの大へんしん	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	生きている仲間	生命の尊さ	1
9月	ありがとうがいっぱい	思いやり、感謝	1	やめなさいよ	自主、自律、自由と責任	1	ヤゴきゅう出大作戦	自然愛護	1
	やさしいひと、みつけた	思いやり、感謝	1	およげないりすさん	公正、公平、社会正義	1	たてわりはんそうじ	相互理解、寛容	1
	あしたはえんそく	公正、公平、社会正義	1	お月さまとコロ	自主、自律、自由と責任	1	黄金の魚	節度、節制	1
	ぼんたとかんた	善悪の判断、自律、自由と責任	1	黄色いベンチ	遵法精神、公德心	1	三人の仕事	勤労	1
10月	とりかえっこ	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	ぼくはまけない	希望と勇気、克己と強い意志	1	きまりのない国	遵法精神、公德心	1
	きゅうしょくとうばん	社会参画、公共の精神	1	どうしてうまくいかないのかな	向上心、個性の伸長	1	三年元気組	向上心、個性の伸長	1
	わずれていること、なあい	礼儀	1	おでこのあせ	社会参画、公共の精神	1	言わなきゃ	自主、自律、自由と責任	1
	おふるそうじ	希望と勇気、克己と強い意志	1	雨ふり	公正、公平、社会正義	1	なおとからのしつもん	公正、公平、社会正義	1

11月	二わのことり	友情、信頼	1	なかよしだけど	礼儀	1	モンたんとケロきち	自主、自律、自由と責任	1		
	ひしゃくぼし	感動、畏敬の念	1	くりのみ	思いやり、感謝	1	とくジーのおまじない	思いやり、感謝	1		
	せかいのこどもたち	国際理解、国際貢献	1	ぼくのかさぶた	生命の尊さ	1	ふろしき	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1		
	これならできる	家族愛、家庭生活の充実	1	黒ばんがにっこりするかな	社会参画、公共の精神	1	まわりを見つめて	感動、畏敬の念	1		
12月	にほんのあそび	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1	もうすぐお正月	家族愛、家庭生活の充実	1	マサラップ	国際理解、国際貢献	1		
	いきているって	生命の尊さ	1	空色の自転車	生命の尊さ	1	大切なものは何ですか	生命の尊さ	1		
	はしのうえのおおかみ	思いやり、感謝	1	きらきら	感動、畏敬の念	1	親切がいっぱい	思いやり、感謝	1		
1月	ジャングルジム	公正、公平、社会正義	1	お年玉をもらったけれど	節度、節制	1	「わたしらしさ」をのばすために	向上心、個性の伸長	1		
	みんなでつかうものやばしよ	遵法精神、公德心	1	おせちのひみつ	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1	学校のぶどう	よりよい学校生活、集団生活の充実	1		
	なわとびカード	自主、自律、自由と責任	1	日本のお米、せかいのお米	国際理解、国際貢献	1	よわむし太郎	自主、自律、自由と責任	1		
2月	「すき」からうまれた「そらまめくん」	向上心、個性の伸長	1	すてきなえがお	自主、自律、自由と責任	1	漢字に思いをこめて	家族愛、家庭生活の充実	1		
	なかよくね	友情、信頼	1	けんかをしたけど	友情、信頼	1	目の前は青空	友情、信頼	1		
	やればできるんだ	希望と勇気、克己と強い意志	1	ありがとうの絵	思いやり、感謝	1	ありがとうの気持ちをこめて	思いやり、感謝	1		
3月	ちいさなふとん	生命の尊さ	1	ぶらんこ	友情、信頼	1	ヌチヌグスージ——命の祭り	生命の尊さ	1		
	みんなみんな、ありがとう	思いやり、感謝	1	こうさとびができた	希望と勇気、克己と強い意志	1	スーパーパティシエ物語	希望と勇気、克己と強い意志	1		
時間合計			35	時間合計			35	時間合計			35

(IV課程)

	1・2・3 年		
	主題名	内容項目	配当時間
5月	きまりを守ることの大切さを知ろう	【遵法精神、公德心】 【思いやり、感謝】	1
12月	かけがえのないいのち	【生命の尊さ】	1
2月	友だちのなかによいところを見つけよう	【友情、信頼】	1
	時間合計		3

3 特別活動指導計画

(1) 学級活動年間指導計画

① 中学部Ⅰ課程

令和7年度 学級活動指導計画

月	1 年		2 年		3 年	
	題 材 名	時間	題 材 名	時間	題 材 名	時間
4	学部集会	1	学部集会	1	学部集会	1
	中学校生活の出発	1	中堅学年になって	1	最上級生になって	1
	1学期のめあて	1	1学期のめあて	1	1学期のめあて	1
5	学部集会	1	学部集会	1	学部集会	1
	学級菜園づくり	1	学級菜園づくり	1	学級菜園づくり	1
	学部生徒間の親睦	2	学部生徒間の親睦	2	学部生徒間の親睦	2
6	学部集会	1	学部集会	1	学部集会	1
	進路について	1	進路について	1	進路について	1
	環境学習	1	環境学習	1	環境学習	1
	学部生徒間の親睦	1	学部生徒間の親睦	1	学部生徒間の親睦	1
7	学部集会	1	学部集会	1	学部集会	1
	1学期の反省	1	1学期の反省	1	1学期の反省	1
	夏休みの計画	1	夏休みの計画	1	夏休みの計画	1
9	学部集会	1	学部集会	1	学部集会	1
	2学期のめあて	1	2学期のめあて	1	2学期のめあて	1
	生徒会役員選出	1	生徒会役員選出	1	生徒会役員選出	1
10	学部集会	1	学部集会	1	学部集会	1
	学部生徒間の親睦	1	学部生徒間の親睦	1	学部生徒間の親睦	1
	学習発表会に向けて	2	学習発表会に向けて	2	学習発表会に向けて	2
11	学部集会	1	学部集会	1	学部集会	1
	学習発表会について	1	学習発表会について	1	学習発表会について	1
	読書活動	1	読書活動	1	読書活動	1
12	学部集会	1	学部集会	1	学部集会	1
	2学期の反省と冬休みの計画	2	2学期の反省と冬休みの計画	2	2学期の反省と冬休みの計画	2
1	学部集会	1	学部集会	1	学部集会	1
	新しい年を迎えて	1	新しい年を迎えて	1	新しい年を迎えて	1
	3学期のめあて	1	3学期のめあて	1	3学期のめあて	1
2	学部集会	1	学部集会	1	学部集会	1
	送る会の準備	1	送る会の準備	1	送る会の準備	1
	進路について	1	進路について	1	進路について	1
3	1年間の反省	2	1年間の反省	2	1年間の反省	2
	時間合計	35	時間合計	35	時間合計	35

② 中学部Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ課程

令和7年度 学級活動指導計画

月	1 年		2 年		3 年	
	題 材 名	時間	題 材 名	時間	題 材 名	時間
4	学部集会	1	学部集会	1	学部集会	1
	新しい学級と係の仕事	1	学級と学校のきまり	1	学校や社会のきまり	1
	1学期のめあて	1	1学期のめあて	1	1学期のめあて	1
5	学部集会	1	学部集会	1	学部集会	1
	学級菜園づくり	1	学級菜園づくり	1	学級菜園づくり	1
	学部生徒間の親睦	2	学部生徒間の親睦	2	学部生徒間の親睦	2
6	学部集会	1	学部集会	1	学部集会	1
	進路について	1	進路について	1	進路について	1
	環境学習	1	環境学習	1	環境学習	1
	学部生徒間の親睦	1	学部生徒間の親睦	1	学部生徒間の親睦	1
7	学部集会	1	学部集会	1	学部集会	1
	1学期の反省	1	1学期の反省	1	1学期の反省	1
	夏休みの計画	1	夏休みの計画	1	夏休みの計画	1
9	学部集会	1	学部集会	1	学部集会	1
	2学期のめあて	1	2学期のめあて	1	2学期のめあて	1
	生徒会役員選出	1	生徒会役員選出	1	生徒会役員選出	1
10	学部集会	1	学部集会	1	学部集会	1
	学部生徒間の親睦	1	学部生徒間の親睦	1	学部生徒間の親睦	1
	学習発表会に向けて	2	学習発表会に向けて	2	学習発表会に向けて	2
11	学部集会	1	学部集会	1	学部集会	1
	学習発表会について	1	学習発表会について	1	学習発表会について	1
	読書活動	1	読書活動	1	読書活動	1

12	学部集会 2学期の反省と冬休みの 計画	1 2	学部集会 2学期の反省と冬休みの 計画	1 2	学部集会 2学期の反省と冬休みの 計画	1 2
1	学部集会 新しい年を迎えて 3学期のめあて	1 1 1	学部集会 新しい年を迎えて 3学期のめあて	1 1 1	学部集会 新しい年を迎えて 3学期のめあて	1 1 1
2	学部集会 送る会の準備 進路について	1 1 1	学部集会 送る会の準備 進路について	1 1 1	学部集会 送る会の準備 進路について	1 1 1
3	1年間の反省	2	1年間の反省	2	1年間の反省	2
	時間合計	35	時間合計	35	時間合計	35

(2) 生徒会活動指導計画

令和7年度 生徒会活動指導計画

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間合計
活動 内容	全校 集会 (1)	全校 集会 (1)	全校 集会 (1)	全校 集会 (1)		全校 集会 (1)	全校 集会 (1)	全校 集会 (1)	全校 集会 (1)	全校 集会 (1)	全校 集会 (1)		
	学部 集会 (1)	学部 集会 (1)	学部 集会 (1)	学部 集会 (1)		学部 集会 (1)	学部 集会 (1)	学部 集会 (1)	学部 集会 (1)	学部 集会 (1)	学部 集会 (1)	学部 集会 (1)	
						後期役 員選出 (1)					前期役 員選出 (1)		
	委員会 活動 (1) (委員)	委員会 活動 (1) (委員)	委員会 活動 (1) (委員)			委員会 活動 (1) (委員)	委員会 活動 (1) (委員)	委員会 活動 (1) (委員)		委員会 活動 (1) (委員)	委員会 活動 (1) (委員)		
		春のふ れあい ポッチ ャ大会 (学校)						学習発 表会 (学校)					
配 当 時 間	2	2	2	2		3	2	2	2	2	3	1	23

(3) 学校行事の指導計画

(中学部)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間合計		
													1年	2年	3年
儀式的行事	始業式 (1) 2～3年 入学式 (1)			終業式 (1)		始業式 (1)			終業式 (1)	始業式 (1)		卒業式 (1) 修了式 (1) 1～2年	7	8	7
文化的行事					人権・平和 集会 (1)		秋祭り (5) 学習発表会 (3)						9	9	9
健康安全・ 体育的行事	定期健康 診断 (2) 身体測定 歯科検診	春のふれあ いポッチャ 大会 (2) 定期健康 診断 (1) 耳鼻科検診 聴力測定	避難訓練 (1) 定期健康 診断 (1.5) 内科検診 眼科検診 視力測定	歯科保健 指導 (1) 緊急時対応 訓練 (0.5)		身体測定 (0.5) 緊急時対応 訓練 (0.5)	避難訓練 (1)			身体測定 (0.5)	避難訓練 (1)		12.5	12.5	12.5
旅行・集団 宿泊的行事	歓迎遠足 (3)		校外学習 (3)				修学旅行 2～3年 (12)		校外学習 (4)				10	22	22
勤労生産・ 奉仕的行事				校内清掃 (1)					校内清掃 (1)			校内清掃 (1)	3	3	3
時間 合計	1年	6	3	5.5	3.5	1	2	9	0	6	1.5	1	3	41.5	
	2年	7	3	5.5	3.5	1	2	21	0	6	1.5	1	3		54.5
	3年	7	3	5.5	3.5	1	2	21	0	6	1.5	1	2		53.5

4 総合的な学習の時間の指導計画

(1) 総合的な学習の時間の名称 「ゆうゆうタイム」(I 課程)

① 総合的な学習の時間の目標

＜育成を目指す資質・能力＞

- ・ 自他を認め、協力して活動できる力
- ・ 考えや気持ちを豊かに表現する力

＜目標＞

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。
- (2) 実社会や実生活の中から問いを見いだし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

② 実施学年

学習活動を行う学年	授業時数	生徒数	学習活動を行う方法
全	35	0	学校内、学校外で行う。集団活動の場合には、中学部全体での取り組みの中で、個に応じた活動に配慮する。指導はI課程担当教員が行う。

③ 学習計画

ア 目標

- ・ 集団活動をとおして、友だちとのかかわりの中で自分の役割を把握し、主体的に行動しようとする態度を養う。
- ・ 他校の生徒や地域の人々との交流及び共同学習の計画と実施、学校周辺の地域や別府の街を知る校外学習等をとおして、体験を広げ、互いを理解し、共生や思いやりの気持ちなどを育む。
- ・ 火山災害や地震等の災害についての知識を深め、安全に対する意識を高める。

イ 年間指導計画

- ・ 進路、交流及び共同学習、校外学習などの体験活動、お楽しみ会、防災の項目から内容を年間配列して取り組む。

月	学年	学習事項	時間数	内容
4	全	新入生歓迎会	3	新入生を迎える会を計画し、実施する。
		歓迎遠足の事前・事後学習	1	現地での過ごし方などの計画を立て、写真などを見て振り返り、感想を書いて壁新聞を作る。
5	全	校外学習の事前・事後学習	2	計画を知り、事前の準備や事後学習をする。
		余暇の過ごし方についての学習	1	余暇の過ごし方を考えたり調べたりして、みんなで体験する。
6	全	校外学習の事前・事後学習	1	計画を知り、事前の準備や事後学習をする。
		防災学習	1	災害時の避難場所と避難の仕方について考える。
		本校との交流及び共同学習	2	ゲームなどをとおしてお互いを知り、交流を深める。
7	全	石垣原校との交流及び共同学習	2	リモートで自己紹介等をして交流を図る。
		1学期お楽しみ会の準備と実施	1	みんなで楽しめる会を計画し、準備する。進行などの係を分担し、お楽しみ会を実施する。
9	全	進路や職業についての学習	6	計画を知り、事前の準備や事後学習をする。
		石垣原校との交流及び共同学習	2	障がい者の働く職場について調べ、職場体験をする。石垣原校を訪問し、お互いを知り交流を深める。

10	全	地域の中学校との交流及び共同学習	3	地域の中学校を訪問し、お互いを知り交流を深める。
		学習発表会に向けた取り組み	1	学習発表会の練習や準備をする。
11	全	防災学習	1	災害の種類とその対処の方法について考える。
12	全	校外学習の事前・事後学習	2	計画を知り、事前の準備や事後学習をする。
		2学期お楽しみ会の準備と実施	2	みんなで楽しめる会を計画し、準備する。 進行などの係を分担し、お楽しみ会を実施する。
1	全			
2	全	防災学習	1	災害に備えて必要な準備を確認する(防災バック等)。
		卒業生を送る会の準備(卒業にむけて)	1	卒業生を送る会を計画し、各学年で準備をする。
3	全	卒業生を送る会	2	進行などの係を分担し、卒業生を送る会を実施する。
合 計			3 5	

(2) 総合的な学習の時間の名称 「ゆうゆうタイム」(Ⅱ・Ⅲ課程)

① 総合的な学習の時間の目標

<育成を目指す資質・能力>

- ・自他を認め、協力して活動できる力
- ・考えや気持ちを豊かに表現する力

<目標>

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようになる。
- (2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようになる。
- (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

② 実施学年

学習活動を行う学年	授業時数	生徒数	学習活動を行う方法
全	3 5	0	学校内、学校外で行う。集団活動の場合には、中学部全体での取り組みの中で、個に応じた活動に配慮する。指導はⅡ・Ⅲ・Ⅳ課程担当教員が行う。

③ 学習計画

ア 目標

- ・集団活動をとおして、友だちとのかかわりの中で自分の役割を把握し、主体的に行動しようとする態度を養う。
- ・他校の生徒や地域の人々との交流および共同学習の計画と実施、学校周辺の地域や別府の街を知る校外学習等をとおして、体験を広げ、互いを理解し、共に生きる思いやりの気持ちなどを育む。
- ・火山災害や地震等の災害についての知識を深め、安全に対する意識を高める。

イ 年間指導計画

- ・交流及び共同学習、校外学習などの体験活動、お楽しみ会、防災の項目から内容を年間配列して取り組む。

月	学年	学習事項	時間数	内 容
4	全	新入生歓迎会	3	新入生を迎える会を計画し、実施する。
		歓迎遠足の事前・事後学習	2	現地での過ごし方などの計画を立て、写真などを見て

				振り返り、感想を書いて壁新聞を作る。
5	全	校外学習の事前・事後学習 余暇の過ごし方についての学習	2 1	計画を知り、事前の準備や事後学習をする。 余暇の過ごし方を考えたり調べたりして、みんなで体験する。
6	全	校外学習の事前・事後学習 防災学習 本校との交流及び共同学習	2 1 2	計画を知り、事前の準備や事後学習をする。 災害時の避難場所と避難の仕方について考える。 ゲームなどをとおして、お互いを知り、交流を深める。
7	全	石垣原校との交流及び共同学習 1学期お楽しみ会の計画・実施	2 2	リモートで自己紹介等をして交流を図る。 みんなで楽しめる会を計画し、準備する。 進行などの係を分担し、お楽しみ会を実施する。
9	全	石垣原校との交流及び共同学習	2	石垣原校を訪問し、お互いを知って交流を深める。
10	全	地域の中学校との交流及び共同 学習 学習発表会に向けた取り組み	3 2	地域の中学校を訪問し、お互いを知り交流を深める。 学習発表会の練習や準備をする。
11	全	防災学習	1	災害の種類とその対処の方法について経験する。
12	全	校外学習の事前・事後学習 2学期お楽しみ会の計画・実施	2 2	計画を知り、事前の準備や事後学習をする。 みんなで楽しめる会を計画し、準備する。 進行などの係を分担し、お楽しみ会を実施する。
1				
2	全	防災学習 卒業生を送る会の準備(卒業にむ けて)	1 3	災害に備えて必要な準備物を確認する。 卒業生を送る会を計画し、各学年で準備をする。
3	全	卒業生を送る会	2	進行などの係を分担し、卒業生を送る会を実施する。
合計			35	

(3) 総合的な学習の時間の名称 「ゆうゆうタイム」(IV課程)

① 総合的な学習の時間の目標

<育成を目指す資質・能力>

- ・自他を認め、協力して活動できる力
- ・考えや気持ちを豊かに表現する力

<目標>

探究的な見方・考え方を働かせ、横断的・総合的な学習を行うことを通して、よりよく課題を解決し、自己の生き方を考えていくための資質・能力を次のとおり育成することを目指す。

- (1) 探究的な学習の過程において、課題の解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究的な学習のよさを理解するようにする。
- (2) 実社会や実生活の中から問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現することができるようにする。
- (3) 探究的な学習に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、積極的に社会に参画しようとする態度を養う。

② 実施学年

学習活動を行う学年	授業時数	生徒数	学習活動を行う方法
全	70	5	学校内、学校外で行う。集団活動の場合には、中学部全体での取り組みの中で、個に応じた活動に配慮する。指導はⅡ・Ⅲ・Ⅳ課程担当教員が行う。

③ 学習計画

ア 目標

- ・集団活動をとおして、友だちとのかかわりの中で自分の役割を把握し、主体的に行動しようとする態度を養う。

- ・他校の生徒や地域の人々との交流および共同学習の計画と実施、学校周辺の地域や別府の街を知る校外学習、ALTと一緒に他国の文化に親しむ活動をとおして、体験を広げ、互いを理解し、共に生きる思いやりの気持ちなどを育む。
- ・火山災害や地震等の災害についての知識を深め、安全に対する意識を高める。

イ 年間指導計画

- ・交流及び共同学習、校外学習などの体験活動、お楽しみ会、国際理解、防災の項目から内容を年間配列して取り組む。

月	学年	学習事項	時間数	内 容
4	全	新入生歓迎会	3	新入生を迎える会を計画し、実施する。
		歓迎遠足の事前・事後学習	2	現地での過ごし方などの計画を立て、写真などを見て振り返り、感想を書いて壁新聞を作る。
		国際理解	2	英語による挨拶や自己紹介をして、応対に慣れる。
5	全	校外学習の事前・事後学習	2	計画を知り、事前の準備や事後学習をする。
		余暇の過ごし方についての学習	3	余暇の過ごし方を考えたり調べたりして、みんなで体験する。
		国際理解	2	ALTと一緒に簡単な英語によるゲームを楽しむ。
6	全	校外学習の事前・事後学習	2	計画を知り、事前の準備や事後学習をする。
		国際理解	2	ALTと一緒に簡単な英語によるゲームを楽しむ。
		防災学習	1	災害時の避難場所と避難の仕方について考える。
		本校との交流及び共同学習	2	ゲームなどをとおして、お互いを知り、交流を深める。
7	全	石垣原校との交流及び共同学習	2	リモートで自己紹介等をして交流を図る。
		1学期お楽しみ会の計画・実施	4	みんなで楽しめる会を計画し、準備する。
		国際理解	2	進行などの係を分担し、お楽しみ会を実施する。
9	全	石垣原校との交流及び共同学習	2	石垣原校を訪問し、お互いを知って交流を深める。
		国際理解	2	ALTと一緒に簡単な英語によるゲームを楽しむ。
10	全	地域の中学校との交流及び共同学習	3	地域の中学校を訪問し、お互いを知り交流を深める。
		学習発表会に向けた取り組み	3	学習発表会の練習や準備をする。
		国際理解	2	ALTと一緒にハロウィンを楽しむ。
11	全	アロマ体験	1	ハーブの種類を知り、その香りを楽しむ。
		防災学習	1	災害の種類とその対処の方法について経験する。
		国際理解	2	ALTと一緒に簡単な英語によるゲームを楽しむ。
12	全	校外学習の事前・事後学習	2	計画を知り、事前の準備や事後学習をする。
		2学期お楽しみ会の計画・実施	5	みんなで楽しめる会を計画し、準備する。
		国際理解	2	進行などの係を分担し、お楽しみ会を実施する。
1	全	季節の行事（書き初め・すごろくなど）	3	年頭行事を通して日本の文化を経験する。
		国際理解	2	ALTと一緒に簡単な英語によるゲームを楽しむ。
2	全	アロマ体験	1	ハーブの種類を知り、その香りを楽しむ。
		防災学習	1	災害に備えて必要な準備物を確認する。
		卒業生を送る会の準備（卒業にむけて）	3	卒業生を送る会を計画し、各学年で準備をする。
3	全	国際理解	2	ALTと一緒に簡単な英語によるゲームを楽しむ。
		卒業生を送る会	2	進行などの係を分担し、卒業生を送る会を実施する。
		国際理解	2	ALTと一緒に今までのゲームを楽しむ。
合計			70	

5 自立活動指導計画

(1) 目標

個々の生徒が自立を目指し、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、心身の調和的発達の基盤を培う。

(2) 指導方針

- ① 生活のリズムを整え、日常生活を行うために必要な身体の状態の維持・改善を図り、身体の状態の理解と生活の自己管理ができるようにする。
- ② 心理的な状況の変化に対応し、情緒の安定を図る。また、対人関係形成の基礎を作り、その広がりを目指す。
- ③ 自他の理解を深め、対人関係を円滑にし、集団参加を目指す。
- ④ 感覚を有効に活用して周囲の状況を把握したり、環境と自己との関係を理解したりして、行動や活動を受け入れることができるようにする。
- ⑤ 姿勢や運動の基本的技能を身につけ、日常生活に必要な動作ができるようにする。また、主体的に、姿勢保持と運動・動作の補助手段の活用を努めるようにする。
- ⑥ コミュニケーションの基礎的能力を高め、コミュニケーション手段の選択と活用の確立を目指す。

(3) 指導計画

① 指導内容

生徒の実態に応じて、27項目の観点から必要な内容を選択し、それらを相互に関連付けるとともに、その目標を達成するにふさわしい、具体的な学習計画を立てる。

区分	項目	重点的指導内容	具体的指導内容・教材等
健康の保持	(1) 生活のリズムや生活習慣の形成に関する事	覚醒と睡眠、健康状態の把握、体温の調節、呼吸・排痰、水分摂取、排泄、清潔・衛生	○季節や寒暖に応じて衣服の調節をする。 ○体調が悪いことを人に伝える。症状改善のため休養や安静が必要であることを理解する。
	(2) 病気の状態の理解と生活管理に関する事	病気の状態の理解と改善、病気の進行防止、服薬・薬の管理、移動機器（車いすや舗装具）の管理	○自分の身体各部の状況に応じた運動の必要性、適切な運動方法や運動量などについて学習する。
	(3) 身体各部の状態の理解と養護に関する事	身体各部の状態の理解、養護方法の習得、症状の進行防止	○できること、できないことが分かり、できないことのサポートをお願いする。
	(4) 障がいの特性の理解と生活環境の調整に関する事	障がいの特性の理解、生活環境の調整、必要なサポートの依頼	○朝の検温や朝の会などで「健康観察」などに取り組むことを通して、自分の健康状態を把握する習慣をつける。
	(5) 健康状態の維持・改善に関する事	病気の予防、体力の維持、食の管理、生活環境の整備	
心理的な安定	(1) 情緒の安定に関する事	情緒のめばえ、気持ちの安定、安心して活動に取り組む	○教師からの働きかけを受け止め、期待する。感じたことを表情に表す。
	(2) 状況の理解と変化への対応に関する事	状況の把握、状況の変化への対処	○スイッチを押したら音楽が鳴るなど働きかけに対する反応が分かる。
	(3) 障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関する事	改善・克服への取組	○時間、活動の順序を理解する。 ○教師と一緒に日常生活での困りを整理し、課題に自分で気付いていくようにする。
人間関係の形成	(1) 他者とのかかわりの基礎に関する事	人への関心、気持ちの共有、身近な人への要求	○要求を読み取り、要求に応えることで信頼関係を構築し、身近な人の存在への気づきにつなげる。
	(2) 他者の意図や感情の理解に関する事	感情の理解、感情の読み取り	○表情が分かりやすい顔の絵カード、写真を提示し「笑っている」「怒っている」相手の感情を読み取る。
	(3) 自己の理解と行動の調整に関する事	自己認識、行動の調整	○場に応じて声の大きさを変えて話をしようとする。（こそこそ話、目の前の人との話、教室全体への話）
	(4) 集団への参加の基礎に関する事	集団活動への参加、集団に参加するための手順やきまりの理解	○遊びやゲームをとおして集団の雰囲気を楽しむ。
環境の把握	(1) 保有する感覚の活用に関する事	触覚、前庭覚、固有覚、視覚、聴覚	○好きな絵本や映像を増やし、興味関心を広げる。（視覚）
	(2) 感覚や認知の特性についての理解と対応に関する事	視覚の過敏性、聴覚の過敏性、注意の集中、触覚の過敏性、口腔内の過敏性、嗅覚の過敏性、認知の特性への対応、得意な認知の方法の活用	○粘土、スライム状のものを握ったり、押ししたりして柔らかさを感じる。（触覚）
	(3) 感覚の補助及び代行手段の活用に関する事	視覚の補助・代行手段、聴覚の補助・代行手段	○決まった音楽を鳴らし、始まりやわりを意識できるようにする。
	(4) 感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関する事	ボディイメージ、目と手の協応動作、両側統合（手足を協調的に使う）、ラテラルティ（左右の脳が機能を分担し右利きなどの特徴が出てくること）、運動企画、視覚を補う諸感覚の活用	○車いすやウォーカーを使って移動する。 ○教師の方を見たり、声を聞いたりして人物が分かる。 ○身近な物を触って、形や大きさをイメージする。具体物の大小の学習や高低を学習する。 ○前後、左右、上下を学習する。

	(5) 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関すること	触知覚、視知覚、視覚による記憶、聴知覚、聴覚による記憶、空間（位置）把握、時間の把握、恒常性の知覚、図一地の弁別、全体一部分関係の知覚、分類	
身体 の 動き	(1) 姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること	原始姿勢反射、不適切な筋緊張、頭部の動き、肘立て伏臥位、腕立て伏臥位、座位、四つ這い位、膝立ち位、立位、姿勢変換、上肢・手指の動き	○原始姿勢反射の出にくい姿勢をとる。 ○体幹をゆるめる。 ○支えなしで座位を保つ。 ○立位を体験する。 ○かぶりのシャツやトレーナーの着脱をする。 ○ジヤージのズボンの着脱をする。
	(2) 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関すること	補助具の活用（臥位、座位、膝立ち位、立位、食事、排泄、衣服の着脱）	○始点と終点を示して直線、曲線を描く。なぞりがきをする。
	(3) 日常生活に必要な基本動作に関すること	食事動作、排泄動作、更衣動作、入浴動作、手洗い・洗顔動作、歯磨き動作、書字・描写動作	○肘這い、四つ這い移動をする。 ○床から車いすに乗り移る。
	(4) 身体の移動能力に関すること。	寝返り、這っての移動、歩行、移動のための用具の活用、松葉杖・杖の活用、車椅子の活用	○指先で物をつまんだり離したりする。
	(5) 作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること	机上での作業姿勢、上肢・手指を使った諸動作、下肢を使った諸動作	
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	(1) コミュニケーションの基礎的能力に関すること	表情などの表出、要求、身振りやサインの理解、指さしの理解、模倣、相互関係	○人との関わりの中で、表情やしぐさ（身振り）等を表す。
	(2) 言語の受容と表出に関すること	意思の表出、言葉の理解、呼吸の調整、発声、構音器官の動き、発音、言葉の表出	○自分のいろいろな感情を表情や発声、姿勢などで応答する。
	(3) 言語の形成と活用に関すること	文の習得（語彙を増やす、組み合わせ）	○言葉の数を増やす。物と動作、物と大きさ、形などを表す言葉を組み合わせる。
	(4) コミュニケーション手段の選択と活用に関すること	絵やシンボル、身振りやサイン、文字、機器	○身振りやサインで自分の意思を伝える。コミュニケーション機器（VOCA、タブレット型端末等）を活用し要求に応えたり、簡単な会話をしたりする。
	(5) 状況に応じたコミュニケーションに関すること	状況に応じたコミュニケーション	○状況に応じて、それにふさわしい行動をする。

鶴見校『自立活動の基本的な考え』より

② 授業時数

指導の形態別授業時数の頁参照

③ 指導形態

個別指導を基本とするが、指導内容によりある程度の集団で指導した方が効果的な場合は、学級、学年、グループ別に指導する。

④ 指導の進め方

- ・これまでの記録や反省点及び諸検査の結果、日頃の学習や施設での生活の様子、保護者の願いなどをもとに実態把握をする。また、小学部から進学する際は、小中連絡会を開催し、一貫した指導ができるよう努める。
- ・個々の生徒の自立を目指し、その姿を予測した上で必要性や価値、可能性を実態から判断して指導内容を設定し、目標を立てる。その際、卒業後の進路を見とおして、必要に応じて、小学部の指導からの転換・修正も検討する。
- ・個々の実態に応じた支援や、意欲的に取り組める活動を創意工夫しながら指導内容を具体化し、「個別の指導計画」を作成する。
- ・各教科等との関連を大切にする。併せて、中学部での教科担任制の中で、担任以外の教師とのかかわりから対人関係の広がりや指導の多様性を図る。
- ・指導の記録を生かして適切な支援の方法を検討し、修正を加えながら指導を進める。また、指導に携わる複数の教師で常に情報交換、共通理解に努める。

(4) 指導上の配慮事項

- ① 本校の生徒が入所している別府発達医療センターやその他の病院との連携を密にし、生徒の健康状態を把握するとともに指導の効果を上げるようにする。
- ② 「自立活動の指導」は、障がいによる学習上又は生活上の困難を改善・克服し、自立し社会参加する資質を養うため、自立活動の時間はもとより、学校の教育活動全体を通じて行う。
- ③ 学校の教育活動全体を通じて行う「自立活動の指導」は、その生徒の指導にあたる教師全員の共通理解のもとに進める。

6 交流及び共同学習指導計画

(1) 学校間交流

① 目的

- ・同世代の生徒との触れ合いを通じて、自分を理解することや共生の気持ち、まわりの人への思いやりの気持ちを育てる。

② 年間指導計画

学年	人数	実施する月(予定)	1回当たりの実施時間	指導の形態名	具体的な内容	交流相手校名	学年等	引率 教員数
全	5	6	2	総合的な学習の時間	相手校の生徒と、自己紹介やゲームなどをおして交流を図る。 (令和7年度は鶴見校で実施する予定)	別府支援学校 本校 中学部	全学年	全
全	5	7	1	総合的な学習の時間	相手校の生徒と、自己紹介等をおして交流を図る。	別府支援学校 石垣原校 中学部	全学年	全
全	5	9	1	総合的な学習の時間	相手校の生徒と、ゲームなどをおして交流を図る。	別府支援学校 石垣原校 中学部	全学年	全
全	5	10	2	総合的な学習の時間	相手校の生徒と、自己紹介やゲームなどをおして交流を図る。状況に応じて、手紙等の間接交流を行う。	鶴見台中学校 (未定)	全学年	全

※状況に応じて、インターネットを活用してオンラインで交流する。

(2) 居住地校交流 希望があれば実施を検討する。

7 職場体験・産業現場等における実習指導計画

学年	課程	指導の形態名	内 容	実習期日	実習時間数	実習場所又は事業所	実習生徒数	引率 教員数	備 考
1 ・ 2 ・ 3	I	総合的な 学習の時間	企業、通所事業所、就 労支援施設等で実施し ている作業や活動の見 学、体験	9月～ 10月上 旬	4時間	社会福祉法人 「太陽の家」 (別府市内竈)	0名	0名	・時期・場所等が変更 になる可能性あり。
	II ・ III	職業・家庭	企業、通所事業所、就 労支援施設等で実施し ている作業や活動の見 学、体験	11月中 旬	4時間	株式会社 支援センター らいぶおん 生活介護 フットステップ	0名	0名	・時期・場所等が変更 になる可能性あり。
	IV	自立活動	企業、通所事業所、就 労支援施設等で実施し ている作業や活動の見 学	11月中 旬	4時間	株式会社 支援センター らいぶおん 生活介護 フットステップ	5名	5名	・時期・場所等が変更 になる可能性あり。

Ⅶ 高等部

1 各教科・科目及び自立活動等の単位数

＜単一障がい学級＞

① 令和7年度入学 普通科（Ⅰ課程 1年）

教科	科目	標準単位	1年	2年	3年	計	備考	
各 学 科 に 共 通 す る 教 科	国語	現代の国語	2	2			8	○丸数字は選択科目 ○3年次の「地理歴史」は、 いずれかの科目を選択 ○2、3年次の「理科」は2 年次に選択した科目を3 年次に選択 ○1～3年次の「芸術」の ※印については、いずれ かの科目を選択 ○2年次の「音楽Ⅱ」は、 1年次に「音楽Ⅰ」を履 修した者に限る ○2年次の「美術Ⅱ」は、 1年次に「美術Ⅰ」を履 修した者に限る
		言語文化	2		2			
		国語表現	4			4		
	地理歴史	地理総合	2	2			7	
		地理探究	3			※3		
		歴史総合	2		2			
		日本史探究	3			※3		
		世界史探究	3			※3		
	公民	公共	2	2			6	
		政治・経済	2		2	2		
	数学	数学Ⅰ	3	2	2	2	8	
		数学A	2			2		
	理科	科学と人間生活	2	2			6	
		物理基礎	2		※2	※2		
		化学基礎	2		※2	※2		
		生物基礎	2		※2	※2		
		地学基礎	2		※2	※2		
	保健体育	体育	7～8	3	2	2	9	
		保健	2	1	1			
芸術	音楽Ⅰ	2	※2			4		
	音楽Ⅱ	2		※2				
	美術Ⅰ	2	※2					
	美術Ⅱ	2		※2				
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			11		
	英語コミュニケーションⅡ	4		4	4			
家庭	家庭総合	4	2	2		4		
情報	情報Ⅰ	2	2			6		
	情報Ⅱ	2		2	2			
各学科に共通する科目 小計			23	23	23	69		
専門科目	英語	総合英語Ⅰ	2～6	②	②	②	0～6	
専門科目 小計			0～2	0～2	0～2	0～6		
計			23～25	23～25	23～25	69～75		
総合的な探究の時間		3～6	1	1	1	3		
自立活動			3+②	3+②	3+②	9～15		
単位数 総計			29	29	29	87		
ホームルーム活動			1	1	1	3		

② 令和6年度入学 普通科（I課程 2年）

教 科		科 目	標準単位	1年	2年	3年	計	備考
各 学 科 に 共 通 す る 教 科	国 語	現代の国語	2	2			8	○丸数字は選択科目 ○3年次の「地理歴史」は、 いずれかの科目を選択 ○2, 3年次の「理科」は2 年次に選択した科目を3 年次に選択 ○1～3年次の「芸術」の ※印については、いずれ かの科目を選択 ○2年次の「音楽Ⅱ」は、 1年次に「音楽Ⅰ」を履 修した者に限る ○2年次の「美術Ⅱ」は、 1年次に「美術Ⅰ」を履 修した者に限る
		言語文化	2		2			
		国語表現	4			4		
	地理歴史	地理総合	2	2			7	
		地理探究	3			※3		
		歴史総合	2		2			
		日本史探究	3			※3		
		世界史探究	3			※3		
	公 民	公 共	2	2			6	
		政治・経済	2		2	2		
	数 学	数 学 I	3	2	2	2	8	
		数 学 A	2			2		
	理 科	科学と人間生活	2	2			6	
		物理基礎	2		※2	※2		
		化学基礎	2		※2	※2		
		生物基礎	2		※2	※2		
		地学基礎	2		※2	※2		
	保健体育	体 育	7～8	3	2	2	9	
		保 健	2	1	1			
	芸 術	音 楽 I	2	※2			4	
音 楽 II		2		※2				
美 術 I		2	※2					
美 術 II		2		※2				
外 国 語	英語コミュニケーションⅠ	3	3			11		
	英語コミュニケーションⅡ	4		4	4			
家 庭	家庭総合	4	2	2		4		
情 報	情 報 I	2	2			6		
	情 報 II	2		2	2			
各学科に共通する科目 小計				23	23	23	69	
専門 科目	英 語	総合英語Ⅰ	2～6	②	②	②	0～6	
専 門 科 目 小 計				0～2	0～2	0～2	0～6	
計				23～25	23～25	23～25	69～75	
総合的な探究の時間			3～6	1	1	1	3	
自 立 活 動				3+②	3+②	3+②	9～15	
単 位 数 総 計				29	29	29	87	
ホームルーム活動				1	1	1	3	

② 令和5年度入学 普通科（I課程 3年）

教科	科目	標準単位	1年	2年	3年	計	備考	
各 学 科 に 共 通 す る 教 科	国語	現代の国語	2	2		8	○丸数字は選択科目 ○3年次の「地理歴史」は、 いずれかの科目を選択 ○2, 3年次の「理科」は2 年次に選択した科目を3 年次に選択 ○1～3年次の「芸術」の ※印については、いずれ かの科目を選択 ○2年次の「音楽Ⅱ」は、 1年次に「音楽Ⅰ」を履 修した者に限る ○2年次の「美術Ⅱ」は、 1年次に「美術Ⅰ」を履 修した者に限る	
		言語文化	2		2			
		国語表現	4					4
	地理歴史	地理総合	2	2		7		
		地理探究	3		※3			
		歴史総合	2		2			
		日本史探究	3		※3			
		世界史探究	3		※3			
	公民	公共	2	2		6		
		政治・経済	2		2			2
	数学	数学Ⅰ	3	2	2	2		8
		数学A	2			2		
	理科	科学と人間生活	2	2		6		
		物理基礎	2		※2			※2
		化学基礎	2		※2			※2
		生物基礎	2		※2			※2
		地学基礎	2		※2			※2
	保健体育	体育	7～8	3	2	2		9
		保健	2	1	1			
	芸術	音楽Ⅰ	2	※2		4		
音楽Ⅱ		2		※2				
美術Ⅰ		2	※2					
美術Ⅱ		2		※2				
外国語	英語コミュニケーションⅠ	3	3		11			
	英語コミュニケーションⅡ	4		4		4		
家庭	家庭総合	4	2	2	4			
情報	情報Ⅰ	2	2		6			
	情報Ⅱ	2		2		2		
各学科に共通する科目 小計			23	23	23	69		
専門科目	英語	総合英語Ⅰ	2～6	②	②	②	0～6	
専門科目 小計			0～2	0～2	0～2	0～6		
計			23～25	23～25	23～25	69～75		
総合的な探究の時間		3～6	1	1	1	3		
自立活動			3+②	3+②	3+②	9～15		
単位数 総計			29	29	29	87		
ホームルーム活動			1	1	1	3		

2 指導の形態別授業時数

<重複障がい学級>

① 普通科（Ⅱ課程）

指導の形態		1年	2年	3年	計	備考
各教科 等を合 わせた 指導	日常生活の指導	—	—	—	—	
	生活単元学習	—	—	—	—	
	作業学習	—	—	—	—	
国語		105	105	105	315	
社会		70	70	70	210	
数学		105	105	105	315	
理科		70	70	70	210	
音楽		70	70	70	210	
美術		70	70	70	210	
保健体育		70	70	70	210	
外国語		70	70	70	210	
職業		105	105	105	315	
家庭		70	70	70	210	
道徳科		35	35	35	105	
特別活動	ホームルーム活動	35	35	35	105	
自立活動		140	140	140	420	
総合的な探究の時間		35	35	35	105	
総授業時数		1050	1050	1050	3150	

② 普通科（Ⅲ課程）

指導の形態		1年	2年	3年	計	備考
各教科 等を合 わせた 指導	日常生活の指導	—	—	—	—	
	生活単元学習	—	—	—	—	
	作業学習	—	—	—	—	
国 語		70	70	70	210	
社 会		175	175	175	525	
数 学		70	70	70	210	
理 科		35	35	35	105	
音 楽		70	70	70	210	
美 術		70	70	70	210	
保 健 体 育		70	70	70	210	
外国語活動		35	35	35	105	
職 業		105	105	105	315	
家 庭		35	35	35	105	
特別の教科 道 徳		35	35	35	105	
特別活動	ホームルーム活動	35	35	35	105	
自 立 活 動		210	210	210	630	
総合的な探究の時間		35	35	35	105	
総 授 業 時 数		1050	1050	1050	3150	

③ 普通科（IV課程）

指導の形態		1年	2年	3年	計	備考
各教科 等を合 わせた 指導	日常生活の指導	—	—	—	—	
	生活単元学習	—	—	—	—	
	作業学習	—	—	—	—	
国語		—	—	—	—	
社会		140	140	140	420	
数学		—	—	—	—	
理科		—	—	—	—	
音楽		70	70	70	210	
美術		70	70	70	210	
保健体育		70	70	70	210	
職業		—	—	—	—	
家庭		—	—	—	—	
特別の教科 道徳		35	35	35	105	
特別活動	ホームルーム活動	35	35	35	105	
自立活動		595	595	595	1785	
総合的な探究の時間		35	35	35	105	
総授業時数		1050	1050	1050	3150	

3 道徳科の指導計画

(1) 目標

- ・よりよく生きるための基盤となる道徳性を養う。
- ・道徳的諸価値についての理解を基に、人間としての在り方生き方についての考えを深める学習を通して、道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる。

(2) 年間指導計画

① II 課程

	1 年			2 年			3 年		
	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間
4 月	サッカーの漫画を描きたい	希望と勇気, 克己と強い意志	1	おじさん役と私	向上心, 個性の伸長	1	相撲を世界に	希望と勇気, 克己と強い意志	1
	人のフリみて	思いやり, 感謝	1	おばちゃんのくれた "おまじない"	勤労	1	世界一のロッカールーム	よりよい学校生活, 集団生活の充実	1
	"村人 B、には……"	よりよい学校生活, 集団生活の充実	1	挨拶は言葉のスキンシップ	礼儀	1	あるレジ打ちの女性	勤労	1
5 月	「愛情貯金」をはじめませんか	礼儀	1	初心	希望と勇気, 克己と強い意志	1	使い手を驚かせて魅了する	我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度	1
	さかなのなみだ	公正, 公平, 社会正義	1	五月の風一カー	自主, 自律, 自由と責任	1	違うんだよ, 健司	友情, 信頼	1
	言葉の向こうに	相互理解, 寛容	1	五月の風一ミカー	友情, 信頼	1	卒業文集最後の二行	公正, 公平, 社会正義	1
6 月	葉っぱ切り絵で見た道	向上心, 個性の伸長	1	リスペクト アザース	公正, 公平, 社会正義	1	命のトランジットビザ	国際理解, 国際貢献	1
	ばあば	生命の尊さ	1	名乗り出なかった友	思いやり, 感謝	1	エリカ—奇跡のいのち—	生命の尊さ	1
	木の声を聞く	自然愛護	1	戦争を取材する	真理の探究, 創造	1	私も高校生	自主, 自律, 自由と責任	1
	疾走, 自転車ライダー	節度, 節制	1	時を超えて—檜野で生まれたきずな—	国際理解, 国際貢献	1	親友と語り合った「孤独の解消」	相互理解, 寛容	1
7 月	門掃き	社会参画, 公共の精神	1	父の決意	生命の尊さ	1	No Charity, but a Chance!	社会参画, 公共の精神	1
	使っても大丈夫?	遵法精神, 公德心	1	和樹の夏祭り	郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	1	新しい夏のはじまり	向上心, 個性の伸長	1
9 月	ソウタとミオ	友情, 信頼	1	他人の靴を履いてみる	相互理解, 寛容	1	稲むらの火	郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する態度	1
	私らしさって?	自主, 自律, 自由と責任	1	ヨシト	公正, 公平, 社会正義	1	命の大切さ	公正, 公平, 社会正義	1
	震災を乗り越えて	郷土の伝統と	1	ネット将棋	自主, 自律,	1	ゴリラのまねをし	友情, 信頼	1

	—復活した郷土芸能—	文化の尊重, 郷土を愛する態度			自由と責任		た彼女を好きになった		
	どうして?	公正, 公平, 社会正義	1	樹齢七千年の杉	感動, 畏敬の念	1	カラフルな世界で	向上心, 個性の伸長	1
10月	さよなら, ホストファミリー	我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度	1	自分の弱さと戦え	よりよく生きる喜び	1	二通の手紙	遵法精神, 公德心	1
	違いを乗り越えて	国際理解, 国際貢献	1	小さな工場の大きな仕事	勤労	1	世界を動かした瞳	よりよく生きる喜び	1
	バスと赤ちゃん	思いやり, 感謝	1	上勝から世界を変える	自然愛護	1	電車の中で	思いやり, 感謝	1
	三人の乗客	相互理解, 寛容	1	美しい鳥取砂丘	遵法精神, 公德心	1	失った笑顔を取り戻す	勤労	1
11月	あらゆるものに神は宿っている	自然愛護	1	行動する建築家 坂 茂	社会参画, 公共の精神	1	海のごみは「まちなか」で生まれる	社会参画, 公共の精神	1
	あったほうがいい?	社会参画, 公共の精神	1	夜のくだもの屋	思いやり, 感謝	1	「川端」のある暮らし	自然愛護	1
	ふれあい直売所	遵法精神, 公德心	1	アフガニスタンの人々と共に	国際理解, 国際貢献	1	ちょっと寄り道を—研究者・眞鍋淑郎—	真理の探究, 創造	1
	あふれる愛	生命の尊さ	1	制服は誰のもの	よりよい学校生活, 集団生活の充実	1	町内会デビュー	自主, 自律, 自由と責任	1
12月	iPS細胞で難病を治したい	真理の探究, 創造	1	命を見つめて—猿渡瞳さんの六百四十六日—	生命の尊さ	1	臓器提供	生命の尊さ	1
	その声は	家族愛, 家庭生活の充実	1	コトコの涙	相互理解, 寛容	1	独りを慎む	節度, 節制	1
	ゆうへ—生きていてくれてありがとう—	生命の尊さ	1	行く年, 来る年	我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛する態度	1	マナーってなんだろう	礼儀	1
1月	旗	友情, 信頼	1	マークはなんのために?	社会参画, 公共の精神	1	星空を届けたい	感動, 畏敬の念	1
	裏庭でのできごと	自主, 自律, 自由と責任	1	最後のパートナー	生命の尊さ	1	本とペンで世界を変えよう	国際理解, 国際貢献	1
	おじいさんの100ドル	国際理解, 国際貢献	1	避難所にて	節度, 節制	1	生きてこそ—石井筆子の生涯—	よりよく生きる喜び	1
2月	オーロラ—光のカーテン—	感動, 畏敬の念	1	よみがえれ, えりもの森	自然愛護	1	塩むすび	思いやり, 感謝	1
	オアシスの老人	向上心, 個性の伸長	1	足袋の季節	よりよく生きる喜び	1	一冊のノート	家族愛, 家庭生活の充実	1
	私は清掃のプロになる	勤労	1	恋する涙	友情, 信頼	1	キラー・ゼブラと呼ばれて	遵法精神, 公德心	1
3月	「肝心」のバスガイド	郷土の伝統と文化の尊重, 郷土を愛する	1	包む	我が国の伝統と文化の尊重, 国を愛す	1	サトシの一票	社会参画, 公共の精神	1

		態度			る態度				
	いつわりのバイオリン	よりよく生きる喜び	1	きいちゃん	家族愛, 家庭生活の充実	1	希望	生命の尊さ	1
	時間合計		35	時間合計		35	時間合計		35

② III課程

	1 年			2 年			3 年		
	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間	教材名	内容項目	配当時間
4月	どうとくがはじまるよ	限定しない	1	どうとくがはじまるよ	限定しない	1	どうとくが始まるよ	限定しない	1
	がっこうだいすき	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	二年生になって	節度、節制	1	あいさつ名人	礼儀	1
	きもちのよいせいかつ	節度、節制	1	あいさつ月間	礼儀	1	きらきらカード	よりよい学校生活、集団生活の充実	1
5月	あかるいあいさつ	礼儀	1	どうしてきまりがあるのかな	遵法精神、公德心	1	日曜日の公園で	相互理解、寛容	1
	なかよくね	友情、信頼	1	しょうかいします	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	道夫とぼく	公正、公平、社会正義	1
	よいこととわるいこと	自主、自律、自由と責任	1	角がついたかいじゅう	自主、自律、自由と責任	1	よごれた絵	自主、自律、自由と責任	1
6月	みんなじょうず	向上心、個性の伸長	1	けんかをしたけど	友情、信頼	1	友だち屋	友情、信頼	1
	みんないきてる	生命の尊さ	1	おり紙の名人 一よしざわ あきら	向上心、個性の伸長	1	教えてあげる？ 持ってあげる？	思いやり、感謝	1
	かぼちゃの つる	節度、節制	1	どきどきしたけど	思いやり、感謝	1	やめられない	節度、節制	1
	どうしてこうなるのかな	遵法精神、公德心	1	ダンゴムシのまるちゃん	自然愛護	1	マリーゴールド	社会参画、公共の精神	1
7月	きんのおの	自主、自律、自由と責任	1	もうすぐ八さい	生命の尊さ	1	生きている仲間	生命の尊さ	1
	かぞくとおはなし	家族愛、家庭生活の充実	1	ありがとうの手紙	思いやり、感謝	1	ヤゴきゅう出大作戦	自然愛護	1
9月	あさがお	自然愛護	1	クラスの大へんしん	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	目の前は青空	友情、信頼	1
	いきているって	生命の尊さ	1	やめなさいよ	自主、自律、自由と責任	1	たてわりはんそうじ	相互理解、寛容	1
	ありがとうがいっぱい	思いやり、感謝	1	およげないりすさん	公正、公平、社会正義	1	大切なものは何ですか	生命の尊さ	1
	やさしいひと、みつけた	思いやり、感謝	1	お月さまとコロ	自主、自律、自由と責任	1	黄金の魚	節度、節制	1
10月	あしたはえんそく	公正、公平、社会正義	1	黄色いベンチ	遵法精神、公德心	1	三人の仕事	勤労	1
	ぼんたとかんた	善悪の判断、自律、自由と	1	ぼくはまけない	希望と勇気、克己と強い意	1	きまりのない国	遵法精神、公德心	1

		責任			志				
	とりかえっこ	よりよい学校生活、集団生活の充実	1	どうしてうまくいかないのかな	向上心、個性の伸長	1	三年元気組	向上心、個性の伸長	1
	きゅうしょくとうばん	社会参画、公共の精神	1	おでこのあせ	社会参画、公共の精神	1	言わなきゃ	自主、自律、自由と責任	1
11月	わすれていること、なあい	礼儀	1	雨ふり	公正、公平、社会正義	1	なおとからのしつもん	公正、公平、社会正義	1
	おふるそうじ	希望と勇気、克己と強い意志	1	なかよしだけど	礼儀	1	モンたんとクロきち	自主、自律、自由と責任	1
	二わのことり	友情、信頼	1	くりのみ	思いやり、感謝	1	とくジーのおまじない	思いやり、感謝	1
	ひしゃくぼし	感動、畏敬の念	1	ぼくのかさぶた	生命の尊さ	1	ふるしき	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1
12月	せかいのこどもたち	国際理解、国際貢献	1	もうすぐお正月	家族愛、家庭生活の充実	1	まわりを見つめて	感動、畏敬の念	1
	これならできる	家族愛、家庭生活の充実	1	黒ばんがにっこりするかな	社会参画、公共の精神	1	マサラップ	国際理解、国際貢献	1
	にほんのあそび	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1	きらきら	感動、畏敬の念	1	親切がいっぱい	思いやり、感謝	1
1月	はしのうえのおおかみ	思いやり、感謝	1	お年玉をもらったけれど	節度、節制	1	「わたしらしさ」をのぼすために	向上心、個性の伸長	1
	ジャングルジム	公正、公平、社会正義	1	おせちのひみつ	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	1	学校のぶどう	よりよい学校生活、集団生活の充実	1
	みんなでつかうものやばしょ	遵法精神、公德心	1	日本のお米、せかいのお米	国際理解、国際貢献	1	ボールのきまり	遵法精神、公德心	1
2月	なわとびカード	自主、自律、自由と責任	1	空色の自転車	生命の尊さ	1	よわむし太郎	自主、自律、自由と責任	1
	「すき」からうまれた「そらまめくん」	向上心、個性の伸長	1	すてきなえがお	自主、自律、自由と責任	1	漢字に思いをこめて	家族愛、家庭生活の充実	1
	やればできるんだ	希望と勇気、克己と強い意志	1	ありがとうの絵	思いやり、感謝	1	ありがとうの気持ちをこめて	思いやり、感謝	1
3月	ちいさなふとん	生命の尊さ	1	ぶらんこ	友情、信頼	1	ヌチヌグスージ——命の祭り	生命の尊さ	1
	みんなみんな、ありがとう	思いやり、感謝	1	こうさとびができた	希望と勇気、克己と強い意志	1	スーパーパティシエ物語	希望と勇気、克己と強い意志	1
時間合計			35	時間合計		35	時間合計		35

③ IV課程

月	1・2・3 年		
	学習内容	内容項目	時間数
4	新しい先生や友だちと親睦を深めよう	【思いやり、感謝】	1
	歌やゲームを通じて外国の文化に親しもう 日本と外国の違いについて知ろう	【国際理解、国際貢献】	1
5	学校生活で必要なきまりについて考えよう	【遵法精神、公德心】	1
	歌やゲームを通じて外国の文化に親しもう 日本と外国の違いについて知ろう	【国際理解、国際貢献】	2
6	野菜の苗植えをして身近な自然に親しもう	【自然愛護】	2
	歌やゲームを通じて外国の文化に親しもう 日本と外国の違いについて知ろう	【国際理解、国際貢献】	2
7	盆踊りを通して別府の文化に親しもう	【郷土の伝統と文化の尊重、郷土を愛する態度】	1
	歌やゲームを通じて外国の文化に親しもう 日本と外国の違いについて知ろう	【国際理解、国際貢献】	2
9	友だちや先生から見た自分のよいところを知ろう	【向上心、個性の伸長】	2
	歌やゲームを通じて外国の文化に親しもう 日本と外国の違いについて知ろう	【国際理解、国際貢献】	2
10	校外学習の思い出を友だちと協力して制作しよう	【友情、信頼】	2
	歌やゲームを通じて外国の文化に親しもう 日本と外国の違いについて知ろう	【国際理解、国際貢献】	2
11	お楽しみ会に向け自分の仕事に責任をもって取り組もう	【希望と勇気、克己と強い意志】	2
	歌やゲームを通じて外国の文化に親しもう 日本と外国の違いについて知ろう	【国際理解、国際貢献】	1
12	メッセージカードを作って身近な人に感謝を伝えよう	【思いやり、感謝】	1
	歌やゲームを通じて外国の文化に親しもう 日本と外国の違いについて知ろう	【国際理解、国際貢献】	2
1	きまりを守ってレクリエーションをしよう	【遵法精神、公德心】	1
	歌やゲームを通じて外国の文化に親しもう 日本と外国の違いについて知ろう	【国際理解、国際貢献】	2
2	自分の成長を振り返って命の大切さを感じよう	【生命の尊さ】	1
	歌やゲームを通じて外国の文化に親しもう 日本と外国の違いについて知ろう	【国際理解、国際貢献】	2
3	紙芝居を読んで正直であることの良さを感じよう	【自主、自律、自由と責任】	1
	歌やゲームを通じて外国の文化に親しもう 日本と外国の違いについて知ろう	【国際理解、国際貢献】	2
	時間合計		35

4 特別活動の指導計画

(1) ホームルーム活動

① 目標

- ・学級・学校・社会の一員としての自覚を身に付けるよう、集団活動を通して、他者と関わる力を育てる。
- ・問題を解決するために話し合い、合意形成を図ったり、意思決定したりする生活習慣を育成する。
- ・主体的に社会に参画し、自己実現を図ることができるよう将来の進路を選択決定する力を養う。

② 学年別指導目標

1 年	2 年	3 年
① 高校生としての自覚をもたせ、学習や生活面での自律的自主的態度を育成する。 ② 障がいによる学習上又は生活上の困難の改善・克服に努め、併せて自己の進路に対する関心と意欲を養う。 ③ 学級や学校における自治活動を理解し、共同生活を向上させていくための意欲と経験を豊かにする。	① 高等部中堅学年としての意識をもたせ、諸活動における自主性・積極性を育成する。 ② 障がいによる学習上又は生活上の困難の改善・克服を目指すとともに自己の進路についての正しい選択力を養う。 ③ 個人、社会、人生などの諸問題についての考えを深め、豊かな人間性をはぐくむ。	① 高等部最高学年としての責任を自覚させ、学級、学校における生活全般についての指導性を育成する。 ② 障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服する為の心構えを養い、自己の進路を決定させる。 ③ 社会人、職業人になるための知識と心構えをもたせる。

③ ホームルーム活動年間指導計画及び配当時間

ア I 課程

※内容記号は高等学校学習指導要領第5章の第2[ホームルーム活動]による

月	1年			2年			3年		
	題材名	時間	内容記号	題材名	時間	内容記号	題材名	時間	内容記号
4	1学期の目標について	1	(1)ア	1学期の目標について	1	(1)ア	1学期の目標について	1	(1)ア
	生徒間の親睦	1	(2)ア	生徒間の親睦	1	(2)ア	生徒間の親睦	1	(2)ア
	交通マナーについて	1	(2)オ	交通マナーについて	1	(2)オ	交通マナーについて	1	(2)オ
5	図書館の活用について	1	(3)イ	図書館の活用について	1	(3)イ	図書館の活用について	1	(3)イ
	環境学習	1	(2)オ	環境学習	1	(2)オ	環境学習	1	(2)オ
6	人権・平和学習	2	(3)ウ	人権・平和学習	2	(3)ウ	人権・平和学習	2	(3)ウ
	外国について	1	(2)ウ	外国について	1	(2)ウ	外国について	1	(2)ウ
	働く人々について	1	(3)ア	働く人々について	1	(3)ア	働く人々について	1	(3)ア
7	お楽しみ会	2	(1)イ	お楽しみ会	2	(1)イ	お楽しみ会	2	(1)イ
	1学期の振り返りと夏休みの過ごし方について	1	(1)ア	1学期の振り返りと夏休みの過ごし方について	1	(1)ア	1学期の振り返りと夏休みの過ごし方について	1	(1)ア
9	2学期の目標について	1	(1)ア	2学期の目標について	1	(1)ア	2学期の目標について	1	(1)ア
	生徒会役員選出について	2	(1)ウ	生徒会役員選出について	2	(1)ウ	生徒会役員選出について	2	(1)ウ
	学習発表会について	2	(1)ウ	学習発表会について	2	(1)ウ	学習発表会について	2	(1)ウ
10	生徒間の親睦	1	(2)ア	生徒間の親睦	1	(2)ア	生徒間の親睦	1	(2)ア
	学習発表会について	1	(1)ウ	学習発表会について	1	(1)ウ	学習発表会について	1	(1)ウ
	学習発表会の振り返り	1	(1)ウ	学習発表会の振り返り	1	(1)ウ	学習発表会の振り返り	1	(1)ウ
11	ボランティアについて	1	(3)ウ	ボランティアについて	1	(3)ウ	ボランティアについて	1	(3)ウ
	相互理解について	1	(2)イ	相互理解について	1	(2)イ	相互理解について	1	(2)イ
	余暇活動について	1	(2)エ	余暇活動について	1	(2)エ	余暇活動について	1	(2)エ
12	お楽しみ会	2	(1)イ	お楽しみ会	2	(1)イ	お楽しみ会	2	(1)イ
	2学期の振り返りと冬休みの過ごし方について	1	(1)ア	2学期の振り返りと冬休みの過ごし方について	1	(1)ア	2学期の振り返りと冬休みの過ごし方について	1	(1)ア

1	3学期の目標について	1	(1)ア	3学期の目標について	1	(1)ア	3学期の目標について	1	(1)ア		
	生徒会役員選出について	2	(1)ウ	生徒会役員選出について	2	(1)ウ	生徒会役員選出について	2	(1)ウ		
2	進路について	1	(3)エ	進路について	1	(3)エ	進路について	1	(3)エ		
	生徒間の親睦	1	(2)ア	生徒間の親睦	1	(2)ア	生徒間の親睦	1	(2)ア		
	人権・平和学習	1	(2)オ	人権・平和学習	1	(2)オ	人権・平和学習	1	(2)オ		
3	卒業生を送る会	2	(1)イ	卒業生を送る会	2	(1)イ	卒業生を送る会	2	(1)イ		
	1年間の振り返り	1	(1)ア	1年間の振り返り	1	(1)ア	1年間の振り返り	1	(1)ア		
計		35		計		35		計		35	

イ II・III・IV課程

月	1年			2年			3年				
	題材名	時間	内容記号	題材名	時間	内容記号	題材名	時間	内容記号		
4	1学期の目標について	1	(1)ア	1学期の目標について	1	(1)ア	1学期の目標について	1	(1)ア		
	生徒間の親睦	1	(2)ア	生徒間の親睦	1	(2)ア	生徒間の親睦	1	(2)ア		
	交通マナーについて	1	(2)オ	交通マナーについて	1	(2)オ	交通マナーについて	1	(2)オ		
5	図書館の活用について	1	(3)イ	図書館の活用について	1	(3)イ	図書館の活用について	1	(3)イ		
	環境学習	1	(2)オ	環境学習	1	(2)オ	環境学習	1	(2)オ		
6	人権・平和学習	2	(3)ウ	人権・平和学習	2	(3)ウ	人権・平和学習	2	(3)ウ		
	外国について	1	(2)ウ	外国について	1	(2)ウ	外国について	1	(2)ウ		
	働く人々について	1	(3)ア	働く人々について	1	(3)ア	働く人々について	1	(3)ア		
7	お楽しみ会	2	(1)イ	お楽しみ会	2	(1)イ	お楽しみ会	2	(1)イ		
	1学期の振り返りと夏休みの過ごし方について	1	(1)ア	1学期の振り返りと夏休みの過ごし方について	1	(1)ア	1学期の振り返りと夏休みの過ごし方について	1	(1)ア		
9	2学期の目標について	1	(1)ア	2学期の目標について	1	(1)ア	2学期の目標について	1	(1)ア		
	生徒会役員選出について	2	(1)ウ	生徒会役員選出について	2	(1)ウ	生徒会役員選出について	2	(1)ウ		
	学習発表会について	2	(1)ウ	学習発表会について	2	(1)ウ	学習発表会について	2	(1)ウ		
10	生徒間の親睦	1	(2)ア	生徒間の親睦	1	(2)ア	生徒間の親睦	1	(2)ア		
	学習発表会について	1	(1)ウ	学習発表会について	1	(1)ウ	学習発表会について	1	(1)ウ		
	学習発表会の振り返り	1	(1)ウ	学習発表会の振り返り	1	(1)ウ	学習発表会の振り返り	1	(1)ウ		
11	ボランティアについて	1	(3)ウ	ボランティアについて	1	(3)ウ	ボランティアについて	1	(3)ウ		
	相互理解について	1	(2)イ	相互理解について	1	(2)イ	相互理解について	1	(2)イ		
	余暇活動について	1	(2)エ	余暇活動について	1	(2)エ	余暇活動について	1	(2)エ		
12	お楽しみ会	2	(1)イ	お楽しみ会	2	(1)イ	お楽しみ会	2	(1)イ		
	2学期の振り返りと冬休みの過ごし方について	1	(1)ア	2学期の振り返りと冬休みの過ごし方について	1	(1)ア	2学期の振り返りと冬休みの過ごし方について	1	(1)ア		
1	3学期の目標について	1	(1)ア	3学期の目標について	1	(1)ア	3学期の目標について	1	(1)ア		
	生徒会役員選出について	2	(1)ウ	生徒会役員選出について	2	(1)ウ	生徒会役員選出について	2	(1)ウ		
2	進路について	1	(3)エ	進路について	1	(3)エ	進路について	1	(3)エ		
	生徒間の親睦	1	(2)ア	生徒間の親睦	1	(2)ア	生徒間の親睦	1	(2)ア		
	人権・平和学習	1	(2)オ	人権・平和学習	1	(2)オ	人権・平和学習	1	(2)オ		
3	卒業生を送る会	2	(1)イ	卒業生を送る会	2	(1)イ	卒業生を送る会	2	(1)イ		
	1年間の振り返り	1	(1)ア	1年間の振り返り	1	(1)ア	1年間の振り返り	1	(1)ア		
計		35		計		35		計		35	

(2) 生徒会活動

① 目標

一人一人が自分の役割を果たし、互いに協力し助け合い、より良い学校生活づくりに主体的に取り組む。

② スローガン

一人一人が活動する生徒会

③ 生徒会の組織

- ・会員は高等部の生徒で構成する。
- ・生徒会役員は、高等部より2名選出する。
- ・生徒会役員の任期は、二期制（前期・後期制）とする。
- ・再任を妨げないこととする。

④ 生徒会役員の仕事内容

- ・全校集会での係分担や生活目標についての話し合い
- ・全校集会の司会等
- ・卒業生を送る会の企画・司会等
- ・新任式及び離任式の代表の言葉

⑤ 委員会活動

- ・下記の委員会を設け、活動時間を月に1時間設定する。

委員会名	活動内容
図書委員会	図書の整理
環境委員会	校内美化活動、環境整備、花壇の整備

⑥ 生徒会活動指導計画

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間合計
生徒会活動年間計画	全校集会 (1) 生徒会活動 (1)	全校集会 (1) 生徒会活動 (1) 春のふれあいポッチャ大会 (学校)	全校集会 (1) 生徒会活動 (1)	全校集会 (1) 生徒会活動 (1)		全校集会 (1) 生徒会活動 (1) 後期役員選出 (1)	全校集会 (1) 生徒会活動 (1) 学習発表会 (学校)	全校集会 (1) 生徒会活動 (1)	全校集会 (1) 生徒会活動 (1)	全校集会 (1) 生徒会活動 (1)	全校集会 (1) 生徒会活動 (1) 前期役員選出 (1)		全校集会 (10) 生徒会活動 (10) 前期役員選出 (1) 後期役員選出 (1)
月別時間数	2	2	2	2	0	3	2	2	2	2	3	0	22

(3) 学校行事の指導計画

(高等部)

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	時間合計			
													1年	2年	3年	
儀式的行事	・始業式 2～3年 (1) ・入学式 (1)			・終業式 (1)		・始業式 (1)			・終業式 (1)	・始業式 (1)		・卒業式 (1) ・終業式 (1)1～2年	7	8	7	
文化的行事					・人権・平 和集会 (1)		・秋祭り (5) ・学習発表 会(3)						9	9	9	
健康安全・ 体育的行事	・定期健康 診断 (2) 身体測定 歯科検診	・春のふれ あいボッ チャ大会 (2) ・定期健康 診断 (1) 耳鼻科健診 聴力測定	・避難訓練 (1) ・定期健康 診断 (1.5) 内科健診 眼科検診 視力測定	・歯科保健 指導 (1) ・緊急時対 応訓練 (0.5)		・身体測定 (0.5) ・緊急時対 応訓練 (0.5)	・避難訓練 (1)			・身体測定 (0.5)	・避難訓練 (1)		12.5	12.5	12.5	
旅行・集団 宿泊的行事	・歓迎遠足 (3)	・修学旅行 2年 (12)		・校外学習 (3)				・校外学習 (5)					11	23	11	
勤労生産・ 奉仕的行事			・植物の栽培 (1)				・校内外清 掃 (1) ・植物の栽培 (1)						3	3	3	
時 間 合 計	1年	6	3	3.5	5.5	1	2	11	5	1	1.5	1	2	42.5		
	2年	7	15	3.5	5.5	1	2	11	5	1	1.5	1	2		55.5	
	3年	7	3	3.5	5.5	1	2	11	5	1	1.5	1	1			42.5

5 総合的な探究の時間の指導計画

(1) 総合的な探求の時間の名称「つるみタイム」(I 課程)

① 総合的な探究の時間の目標

<育成を目指す資質・能力>

- ・ 自他を認め、協力して活動できる力
- ・ 考えや気持ちを豊かに表現する力

<目標>

- ・ 気持ちや考えを伝え合い、経験したことのない活動をするなどして、新しいものの見方や考え方を知り、互いの考えを尊重しながら活動する。
- ・ 状況に応じた行動やそのための準備、手立てを主体的に考え判断し、役割を果たして活動する。

② 実施学年

学習活動を行う学年	授業時数	生徒数	学習活動を行う方法
1～3年	35	0	学校内、学校外で行う。学習内容によって学年別のグループで実施。指導はI課程担当教員が行う。

③ 学習計画

ア 目標

- ・ 他校の生徒や地域の人々との交流及び共同学習の計画と実施、校外活動の事前・事後学習をとおして、自分の役割を把握し、主体的に行動する態度を養うとともに、互いを理解し、共生や思いやりの気持ちなどを育む。
 - ・ 進路学習をとおして生徒が自ら課題を見つけ、課題に対する考えを出し合ったり情報収集したりし、自己の在り方や生き方を考えることができる。
- ・ 火山災害や地震等の災害についての知識を活用し、災害に備えて計画的に行動する態度を育てる。

イ 年間指導計画

月	学年	学習事項	時間数	内容
4	全	ガイダンス1	1	つるみタイムの年間計画及び1学期の行事について知り、目標を立て、発表する。 進路研究について1年間の計画をたてる。 遠足の場所や目的を知り、公共のマナーについて学ぶ。
		進路研究	1	
		歓迎遠足事前学習	1	
5	全	進路研究	2	研究のテーマを設定し、必要な情報を収集する。 校外活動(施設見学・就業体験)の目的や場所を知り、卒業後の生活について考える。
		校外活動事前学習	1	
6	全	防災学習(地震)	1	災害時の避難方法及び必要な物を知り、準備をする。 研究に必要な情報を収集する。(校外での実習を含む) 交流学习の日時・目的・活動内容について理解し、活動内容の企画をする。
		進路研究	2	
		学校間交流・地域交流の事前学習	1	
7	全	地域交流	1	地域の店舗で買い物をとおして、地域の人との挨拶や会話などでかかわりを深める。 ゲームなどの活動をとおして親睦を図る。 研究に必要な情報を収集する(校外での実習を含む)。
		学校間交流(本校)	1	
		進路研究	1	
9	全	ガイダンス2	1	2学期の行事について知り、目標を立て、発表する。 校外学習の場所や目的を知り、買い物の仕方や公共のマナーを学び、体験を深める。 研究に必要な情報を収集する(校外での実習を含む)。 ふれあい作品展の目的や場所について知り、ポスターを作る。
		校外学習事前学習	1	
		進路研究	1	
		地域交流事前学習(ふれあい作品展について)	1	

10	全	地域交流（ふれあい作品展のポスター配布）	1	作品展のポスター配布を行い、地域の人との挨拶や会話などでかかわりを深める。 研究に必要な情報を収集する（校外での実習を含む）。 交流会の日時・目的・活動内容について理解し、活動内容の企画をする。
		進路研究	2	
		学校間交流の事前学習	1	
11	全	防災学習（火災）	1	災害時の避難方法について知り、非常食や防災グッズについて学ぶ。 ゲームなどの活動をとおして親睦を図る。 プレゼンテーション用の資料作成をする。
		学校間交流（石垣原校）	1	
		進路研究	2	
12	全	進路研究	1	プレゼンテーション用の資料作成をする。 写真や動画をとおして1年間を振り返り、反省用紙作成を行う。
		2学期の振り返り	1	
1	全	ガイダンス3	1	3学期の行事について知り、目標を立て、発表する。 お正月の伝統行事（すごろくや坊主めぐり等）に親しむプレゼンテーションを行う。
		体験活動（伝統行事）	1	
		進路研究	1	
2	全	防災学習（噴火）	1	災害時の避難方法について知り、地域の災害の歴史を知る。 まとめの資料作成をする。
		進路研究	2	
3	全	進路研究	1	自己・相互評価をする。 写真や動画をとおして1年間を振り返る。
		1年間の振り返り	1	
		時間合計	35	

(2) 総合的な探求の時間の名称 「つるみタイム」(Ⅱ・Ⅲ・Ⅳ課程)

① 総合的な探究の時間の目標

<育成を目指す資質・能力>

- ・ 他者を認め、協力して活動できる力
- ・ 考えや気持ちを豊かに表現する力

<目標>

- ・ 気持ちや考えを伝え合い、経験したことのない活動をするなどして、新しいものの見方や考え方を知り、互いの考えを尊重しながら活動する。
- ・ 状況に応じた行動やそのための準備、手立てを主体的に考え判断し、役割を果たして活動する。

② 実施学年

学習活動を行う学年	授業時数	生徒数	学習活動を行う方法
1～3年	35	6	学校内、学校外で行う。学習内容によって学年別または課程別のグループで実施。指導はⅡ・Ⅲ・Ⅳ担当教員が行う。

③ 学習計画

ア 目標

- ・ 他校の生徒や地域の人々との交流及び共同学習の計画と実施、校外活動の事前・事後学習をとおして、自分の役割を把握し、主体的に行動する態度を養うとともに、互いを理解し、共生や思いやりの気持ちなどを育む。
- ・ 火山災害や地震等の災害についての知識を活用し、災害に備えて計画的に行動する態度を育てる。
- ・ 季節の風物詩に触れたり、歌を聴いたりすることで季節感を味わう。

イ 年間指導計画

月	学年	学習事項	時間数	内容
4	全	ガイダンス	1	つるみタイムの年間計画について知る
		歓迎遠足の事前学習	1	歓迎遠足の場所や目的を知り、公共のマナーについて学ぶ。
		季節を感じよう（春）	1	風物詩（季節の行事や遊び等）を知る。 季節にちなんだ歌を聴いたり、動画を見たりする。
5	全	季節を感じよう（端午の節句）	2	風物詩（季節の行事や遊び等）を知る。 季節にちなんだ歌を聴いたり、動画を見たりする。
		校外活動事前学習	1	校外活動（施設見学・実習）の目的や場所を知り、卒業後の生活について考える。
6	全	防災学習（地震）	1	災害時に必要な避難方法を知る。
		季節を感じよう（梅雨の制作・七夕）	2	風物詩（季節の行事や遊び等）を知る。 季節にちなんだ歌を聴いたり、動画を見たりする。
		学校間交流・地域交流の事前学習	1	交流学习の日時・目的・活動内容について理解する。
7	全	地域交流	1	地域の店舗で買い物をとおして、地域の人との挨拶や会話などでかかわりを深める。
		学校間交流（本校）	1	ゲームなどの活動をとおして親睦を図る。
		季節を感じよう（七夕）	1	風物詩（季節の行事や遊び等）を知る。 季節にちなんだ歌を聴いたり、動画を見たりする。
9	全	校外学習事前学習	1	校外学習の場所や目的を理解し、買い物の仕方や公共のマナーを学び、体験を深める。
		季節を感じよう（名月）	2	風物詩（季節の行事や遊び等）を知る。 季節にちなんだ歌を聴いたり、動画を見たりする。
		地域交流事前学習（ふれあい作品展について）	1	ふれあい作品展の目的や場所について知り、ポスターを作る。
10	全	地域交流（ふれあい作品展のポスター配布）	1	作品展のポスター配布を行い、地域の人との挨拶や会話などでかかわりを深める。
		季節を感じよう（ハロウィン）	2	風物詩（季節の行事や遊び等）を知る。 季節にちなんだ歌を聴いたり、動画を見たりする。
		学校間交流の事前学習	1	交流会の日時・目的・活動内容について理解する。
11	全	防災学習（火災）	1	災害時に必要な避難方法を知る。
		学校間交流（石垣原校）	1	ゲームなどの活動をとおして親睦を図る。
		季節を感じよう（芋掘り）	2	風物詩（季節の行事や遊び等）を知る。 季節にちなんだ歌を聴いたり、動画を見たりする。
12	全	季節を感じよう（クリスマス）	2	風物詩（季節の行事や遊び等）を知る。 季節にちなんだ歌を聴いたり、動画を見たりする。
1	全	季節を感じよう（年頭行事）	2	風物詩（季節の行事や遊び等）を知る。
		季節を感じよう（冬の自然）	1	季節にちなんだ歌を聴いたり、動画を見たりする。 風物詩（季節の行事や遊び等）を知る。
2	全	防災学習（噴火）	1	災害時に必要な避難方法を知る。
		季節を感じよう（節分）	2	風物詩（季節の行事や遊び等）を知る。 季節にちなんだ歌を聴いたり、動画を見たりする。
3	全	季節を感じよう（春の自然）	1	季節にちなんだ歌を聴いたり、動画を見たりする。
		1年間の振り返り	1	写真や動画をとおして1年間を振り返る。
		時間合計	35	

6 自立活動指導計画

(1) 目標

個々の生徒が自立を目指し、障がいによる学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服するために必要な知識・技能・態度及び習慣を養い、心身の調和的発達の基盤を培う。

(2) 指導方針

- ① 生命を維持し、日常生活を行うために必要な身体の状態の維持・改善を図る。
- ② 心理的な安定を図り、周囲の変化に適切に対応し、学習上や生活上の困難を改善・克服しようとする態度の育成を図る。
- ③ 他者とのかかわりを基礎に他者や自己を理解していく中で、集団への参加の基礎を培う。
- ④ 有効に感覚を活用し、空間や時間などの概念を手掛かりとして、周囲の状況を把握したり、環境と自己との関係を理解したりして、的確に判断し、行動できるようにする。
- ⑤ 日常生活や作業に必要な基本動作を習得し、生活の中で適切な身体の動きができるようにする。
- ⑥ 相手やその場の状況に応じて、コミュニケーションを円滑に行うことができるようにする。

(3) 指導計画

① 指導内容

生徒の実態に応じて、27項目の観点から必要な内容を選択し、それらを相互に関連付けるとともに、その目標を達成するためにふさわしい具体的な学習計画を立てる。

区分	項目	重点的指導内容	具体的指導内容・教材等(例)
健康の保持	(1)生活のリズムや生活習慣の形成に関する事	覚醒と睡眠、健康状態の把握、体温の調節、呼吸・排痰、水分摂取、排泄、清潔・衛生	○季節や寒暖に応じて衣服の脱ぎ着をする。
	(2)病気の状態の理解と生活管理に関する事	病気の状態の理解と改善、病気の進行防止、服薬・薬の管理、移動機器(車いすや舗装具)の管理	○体調が悪いことを人に伝える。 ○自分の身体各部の状態に従って、安全を確保したり休息したりすることを体験的に学習する。
	(3)身体各部の状態の理解と養護に関する事	身体各部の状態の理解、養護方法の習得、症状の進行防止	○できること、できないことが分かり、必要な介助をお願いする。
	(4)障害の特性の理解と生活環境の調整に関する事	障がいの特性の理解、生活環境の調整、必要なサポートの依頼	○朝の検温や朝の会などで「健康観察」などに取り組むことを通して、自分の健康状態を把握する習慣をつける。
	(5)健康状態の維持・改善に関する事	病気の予防、体力の維持、食の管理、生活環境の整備	○タブレット型端末のアプリを使って、自己の体調管理をする。
心理的な安定	(1)情緒の安定に関する事	情緒のめばえ、気持ちの安定、安心して活動に取り組む	○自分の不安な気持ちを表現出来るようにし、対処の方法を会得する。 ○具体物、カード、身振り、タブレット型端末のアプリなどの理解しやすい方法で、「何を」「何故」「どうやって」という活動の順序に見通しをもち、活動をはじめる。
	(2)状況の理解と変化への対応に関する事	状況の把握、状況の変化への対処	○タブレット型端末のアプリでスケジュールを理解する。
	(3)障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に関する事	改善・克服への取組	○困りを感じる具体的な場面を想定してロールプレイをする、あるいは直体験できるものは体験する。
人間関係の形成	(1)他者とのかかわりの基礎に関する事	人への関心、気持ちの共有、身近な人への要求	○ストレッチや体操をして気持ちよさを味わいスキンシップを楽しむ。
	(2)他者の意図や感情の理解に関する事	感情の理解、感情の読み取り	○自分がされたらどんな気持ちになるか考えることができるよう、教師がロールプレイを行って問いかける。
	(3)自己の理解と行動の調整に関する事	自己認識、行動の調整	○自分の好きなものや得意なこと、嫌いなものや苦手なことを理解し伝える。
	(4)集団への参加の基礎に関する事	集団活動への参加、集団に参加するための手順やきまりの理解	○集団の中でのマナー(声の大きさ、話を聞く態度)について知らせる。
環境の把握	(1)保有する感覚の活用に関する事	触覚、前庭覚、固有覚、視覚、聴覚	○好きな音楽を聴いたり、身近な人の声を聞き分けたりする。(聴覚) ○リモートで会話をしたり、呼びかけられたりして、返事をしたり、笑ったりするなどの反応をする。
	(2)感覚や認知の特性についての理解と対応に関する事	視覚の過敏性、聴覚の過敏性、注意の集中、触覚の過敏性、口腔内の過敏性、嗅覚の過敏性、認知の特性への対応、得意な認知の方法の活用	○トランポリンやブランコで揺れる感覚を味わう。(固有覚) ○「はじめます」「おわります」などの身近なフレーズを聞いて、手を叩いたり、笑顔を見せたりする等の反応をする。
	(3)感覚の補助及び代行手段の活用に関する事	視覚の補助・代行手段、聴覚の補助・代行手段	○手話やサイン、タブレット型端末のアプリやスイッチを使って挨拶をする。

	(4) 感覚を総合的に活用した周囲の状況についての把握と状況に応じた行動に関すること	ボディイメージ、目と手の協応動作、両側統合(手足を協調的に使う)、ラテラルティ(左右の脳が機能を分担し右利きなどの特徴が出てくること)、運動企画、視覚を補う諸感覚の活用	○安全に車椅子やウォーカーで廊下を移動する。 ○同じ色のボールを集めてマッチングしたり、ボールや箱等の具体物を使って大小の学習や高低を学習したりする。 ○前後、左右、上下を学習する。 ○右から○番目、前から○人目、下から○段目等の学習をする。
	(5) 認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関すること	触知覚、視知覚、視覚による記憶、聴知覚、聴覚による記憶、空間(位置)把握、時間の把握、恒常性の知覚、図一地の弁別、全体一部分関係の知覚、分類	
身体 の 動き	(1) 姿勢と運動・動作の基本的技能に関すること	原始姿勢反射、不適切な筋緊張、頭部の動き、肘立て伏臥位、腕立て伏臥位、座位、四つ這い位、膝立ち位、立位、姿勢変換、上肢・手指の動き	○原始姿勢反射の出にくい姿勢をとり、体幹をゆるめる。 ○座位でバランスを保つ。 ○援助を受けたり、立位ボードを用いたりして足の裏全体をつけて踏みしめて立つ。
	(2) 姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関すること	補助具の活用(臥位、座位、膝立ち位、立位、食事、排泄、衣服の着脱)	○かぶりのシャツやジャージのズボンの着脱をする。
	(3) 日常生活に必要な基本動作に関すること	食事動作、排泄動作、更衣動作、入浴動作、手洗い・洗顔動作、歯磨き動作、書字・描写動作	○始点と終点を示してなぞり書きする。 ○階段を昇り降りする。 ○教師の手や手すりを持って、歩行する。
	(4) 身体の移動能力に関すること	寝返り、這っての移動、歩行、移動のための用具の活用、松葉杖・杖の活用、車椅子の活用	○ペグを穴から抜き差ししたり、ビーズに紐を通したりする。
	(5) 作業に必要な動作と円滑な遂行に関すること	机上での作業姿勢、上肢・手指を使った諸動作、下肢を使った諸動作	○立位や床面から車いすに安全に移乗する。
コ ミ ュ ニ ケ ー シ ョ ン	(1) コミュニケーションの基礎的能力に関すること	表情などの表出、要求、身振りやサインの理解、指さしの理解、模倣、相互関係	○人との関わりの中で、表情やしぐさ(身振り)等を表す。 ○身振りやサインの意味を理解し、それに応じた行動をする。
	(2) 言語の受容と表出に関すること	意思の表出、言葉の理解、呼吸の調整、発声、構音器官の動き、発音、言葉の表出	○物と動作、物と大きさ、形などを表す言葉を組み合わせる。文章で表現する。
	(3) 言語の形成と活用に関すること	文の習得(語彙を増やす、組み合わせ)	○タブレット型端末の絵文字を活用し、気持ちを伝える。
	(4) コミュニケーション手段の選択と活用に関すること	絵やシンボル、身振りやサイン、文字、機器	○コミュニケーション機器(VOCA、タブレット型端末等)を活用し要求に応えたり、簡単な会話をしたりする。
	(5) 状況に応じたコミュニケーションに関すること	状況に応じたコミュニケーション	○日常のあいさつ、友だちのとの会話、目上の人との会話などの各場面で話し方の使い分けをする。

鶴見校『自立活動の基本的な考え』より

② 授業時数

指導の形態別授業時数の頁参照

③ 指導形態

自立活動の指導は、個別指導を基本とするが、指導内容によっては、ある程度の集団で指導したほうが効果的な場合は、グループや学年・学部全体で指導する。

④ 指導の進め方

- ・これまでの記録や反省点及び諸検査の結果、日頃の学習や施設での生活の様子、保護者の願いなどをもとに実態把握をする。また、中学部から進学する際は、連絡会を持ち、指導の一貫性に努める。
- ・個々の生徒の自立を目指し、その姿を予測した上での必要性や価値、可能性を実態から判断して指導内容を設定し、目標を立てる。その際、卒業後の進路を見通して、必要に応じて中学部の指導からの転換・修正を検討する。
- ・意欲的に取り組む活動や個々の実態に応じた支援の方法を創意工夫しながら、指導内容を具体化し、「個別の指導計画」を作成する。
- ・各教科等との関連を大切に。併せて、高等部での教科担任制の中で、担任以外の教師とのかかわりから対人関係の広がりや指導の多様性を図る。
- ・指導の記録を活かし、修正を加えながら指導を進める。また、高等部の教師で、常に情報交換・共通理解に努める。

(4) 指導上の配慮事項

- ① 本校の生徒が入所している別府発達医療センターやその他の病院との連携を密にし、生徒の健康状態を把握するとともに指導の効果を上げるようにする。
- ② 「自立活動の指導」は、障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服し、自立し社会参加する資質を養うため、自立活動の時間はもとより、学校の教育活動全体を通じて行う。
- ③ 学校の教育活動全体を通じて行う「自立活動の指導」は、その生徒の指導にあたる教師全員の共通理解のもとに進める。

7 交流及び共同学習指導計画

(1) 学校間交流

① 目的

- ・生徒の経験を広めて、楽しいことや興味のあることを増やし、積極的な態度を養う。
- ・同年代の友だちと接し、自分を表現したり友だちを理解したりしてかかわりを深める。

② 年間指導計画

学年	人数	実施する月(予定)	1回当たりの実施時間	指導の形態名	具体的な内容	交流相手校名	引率 教員数
全	6	7	1	総合的な探究の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・自己紹介をとおして名前や顔を覚え、触れ合う。 ・ゲームなどの活動をとおしてかかわりを深める。 	別府支援学校 本校 高等部	全
		11	1	総合的な探究の時間		別府支援学校 石垣原校 高等部	

※状況に応じて、インターネットを活用してオンラインで交流する。

(2) 地域交流

① 目的

- ・たくさんの人たちとの挨拶やふれあいをとおして、人とのかかわりへの関心を広げる。
- ・多くの人と接し、いろいろな人との接し方を身に付ける。

② 年間指導計画

学年	人数	実施する月(予定)	1回当たりの実施時間	指導の形態名	具体的な内容	交流相手名	引率 教員数
全	6	7	1	総合的な探究の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の商店・スーパー・ドラッグストアで買い物をする。 ・地域の人に挨拶をする。 	地域の店舗	全
全	6	10	1	総合的な探究の時間	<ul style="list-style-type: none"> ・「ふれあい作品展」のポスター配布を行い、地域の人との挨拶や会話などで交流する。 	地域の店舗・ 病院・みらい 信用金庫 ・大分銀行	全

※一部の生徒については、状況に応じて、インターネットを活用してオンラインで交流する。

8 就業体験・産業現場等における実習指導計画

I 課程

学科名	学年	科目名 教科名	単位数 履修	内容	実習期日	実習 時間数	実習場所または事業所	実習 生徒数	引率 教員数	備考
普通科	1 2 3	総合的な 探究の時間	1	一般企業、 就労継続支援施設での見学 及び就業体験	※注 1		企業 事業所 就労継続支援施設等 ※注 2	0	0	

II・III・IV課程

学科名	学年	課程	指導の 形態名	(通) 時間 履修	内容	実習期日	実習 時間数	実習場所または事業所	実習 生徒数	引率 教員数	備考
普通科	1 2	II III	職業	3	企業、就労支援施設、生活介護 施設等で実施している作業や 活動の見学	9月/2月	1～2 時間 ※注 2	療養介護施設（別府整肢園もしくは めじろ園 年長者療育） 障がい者支援施設 向陽学園他 ※注 2	0	0	・時期期間等が変更 になる可能性有り
		IV	活動 自立	17					3	3	
	3	II III	職業	3	企業、就労支援施設、生活介護 施設等で実施している作業や 活動の見学、体験	6月/11月 1～5 日間	3～4 時間 ※注 2	障がい者支援施設（向陽学園 ・豊前アニマノ・修光園・のぞみ園他） ※注 2	0	0	・生徒の体調や保護 者(園)の要望に応 じて実施を判断す る。 ・時期期間等が変更 になる可能性有り
		IV	活動 自立	17					3	3	
	1 2 3	III	職業	3	校内実習(軽作業)	2月 1日間	4時間 ※注 3	鶴見校	0	0	・時期期間等が変更 になる可能性有り
	2 3	II III	職業	3	一般企業、就労継続支援施設、 生活介護・療養介護施設等での 実習	※注 1		企業 事業所 就労継続支援施設 生活介護施設・療養介護施設等	0	0	・生徒の体調や保護 者(園)の要望に応 じて実施を判断す る。 ・時期期間等が変更 になる可能性有り
IV		活動 自立	17	5					5		

※ 注 1：実習については生徒の進路希望、障がい特性および適性、そして保護者の要望を考慮の上、施設の受け入れ可能日と保護者（園関係者）の参加可能日を進路担当が調整して適宜計画し実施する（実施しない場合もある）。

注 2：保護者、園関係者、担任、進路担当が協議の上、決定する（リモート実施の場合もある）。

注 3：生徒の状況や学習の進捗を考慮し、実施しない場合もある。